

へきなん障害者ハーモニープランに関する
アンケート調査
【調査結果報告書】

令和2年9月

碧南市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	2
2	調査の実施概要	2
3	報告書の見方	3
II	障害者アンケート 調査結果	4
1	あなた（宛名の方）の性別・年齢・ご家族などについて	6
2	生活の状況について	17
3	相談・情報について	26
4	保健・医療について	52
5	外出や余暇について	54
6	教育・療育について	57
7	将来のことについて	61
8	就業について	64
9	防災について	69
10	地域生活について	75
11	人権について	82
12	碧南市の障害者支援への取り組みについて	89
13	介護の状況について	91

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、「へきなん障害者ハーモニープラン」を策定するにあたり、障害等のある人の意識や実態を把握し、計画づくりや施策の立案に活用することを目的として実施しました。

2 調査の実施概要

(1) 調査方法

- ・調査対象者 : 【障害者アンケート】令和2年5月1日時点の18歳以上の障害者1,700人
【障害児アンケート】令和2年5月1日時点の18歳未満の障害児300人
- ・調査期間 : 令和2年5月22日から6月4日まで
- ・調査方法 : 郵送配布・郵送回収。調査票による記入方式

(2) 回収結果

区分	配布数	有効回収数	有効回収率
障害者アンケート	1,700	959	56.4%
障害児アンケート	300	174	58.0%

3 報告書の見方

●集計について

本報告書では、設問ごとに全体の集計結果を記載しています。

●「N」について

グラフ中の「N」とは、Number of Cases の略で、各設問に該当する回答者総数を表します。したがって、各選択肢の%に「N」を乗じることで、その選択肢の回答者が計算できます。

●「%」について

グラフ中の「%」は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、単数回答の設問（1つだけに○をつけるもの）であっても、合計が100%にならない場合があります。また、複数回答の設問の場合（あてはまるものすべてに○をつけるもの等）は、「N」に対する各選択肢の回答者数の割合を示します。

●「不明・無回答」について

回答がない、または回答の判別が困難なものです。

●選択肢の記載について

グラフ中の選択肢は、原則として調査票に記載された表現のまま記載していますが、一部、必要に応じて省略しています。

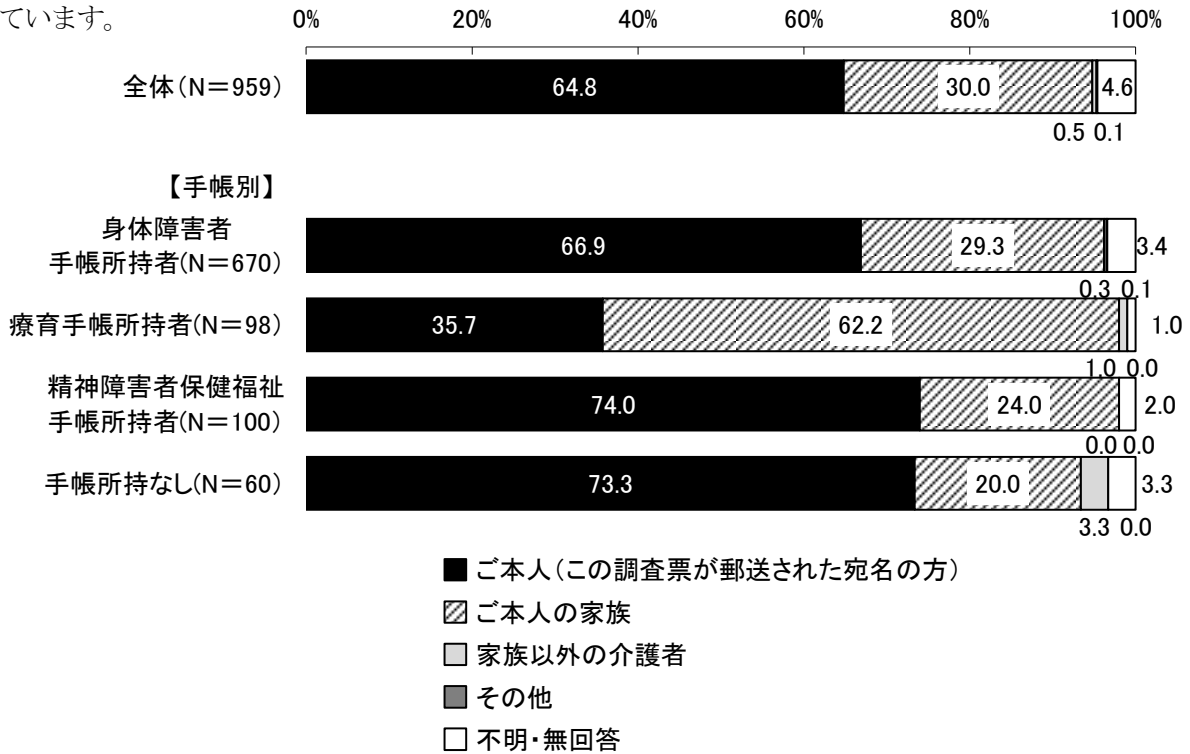
Ⅱ 障害者アンケート 調査結果

(1) お答えいただくのは、どなたですか。(〇は1つだけ)

障害者問1

全体では、「ご本人（この調査票が郵送された宛名の方）」が64.8%と最も高く、次いで「ご本人の家族」が30.0%となっています。

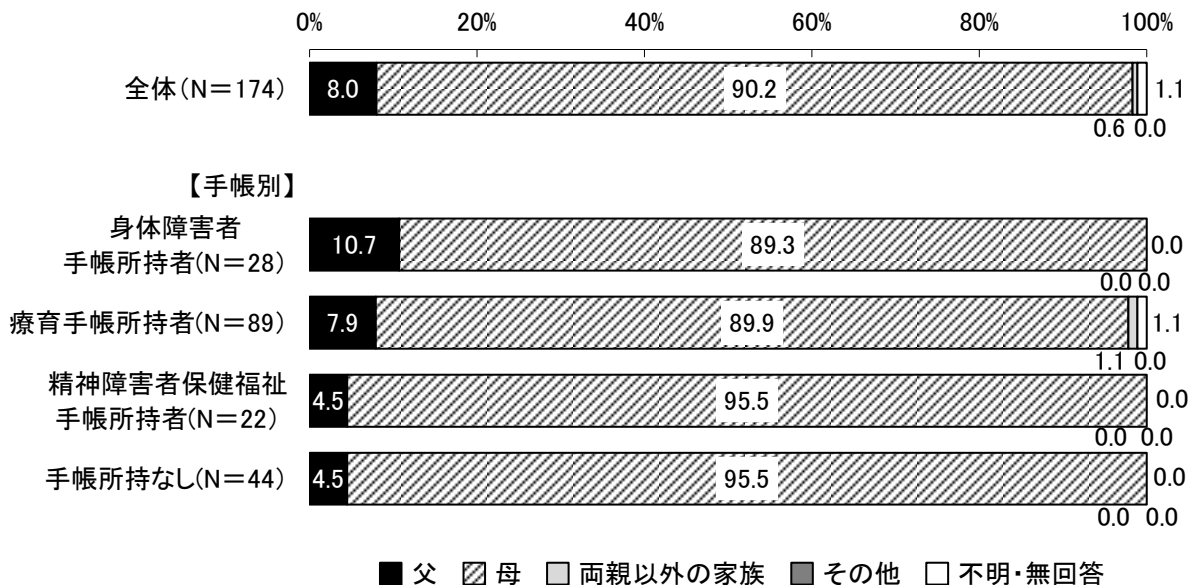
手帳別でみると、身体障害者手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者、手帳所持なしでは「ご本人（この調査票が郵送された宛名の方）」が、療育手帳所持者で「ご本人の家族」がそれぞれ高くなっています。



障害児問1

全体では、「父」が8.0%、「母」が90.2%、「両親以外の家族」が0.6%となっています。

手帳別でみると、身体障害者手帳所持者で「父」が他と比べて高くなっています。



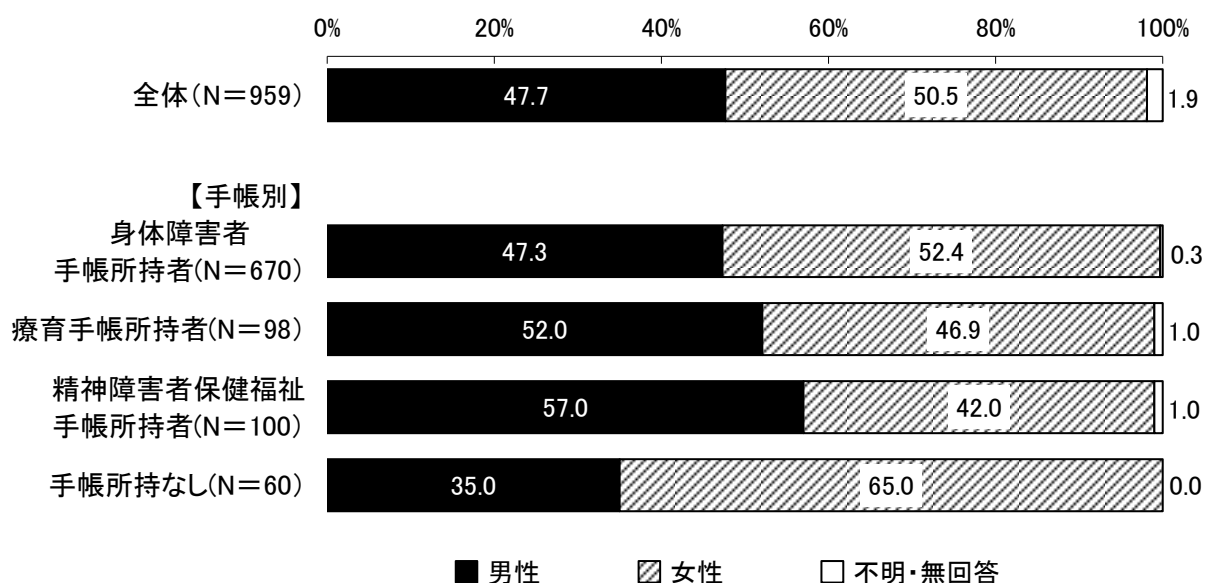
1 あなた(宛名の方)の性別・年齢・ご家族などについて

(2) あなたの性別をお答えください。(自認する性でお答えください。)(○は1つだけ)

障害者問2

全体では、「男性」が47.7%、「女性」が50.5%となっています。

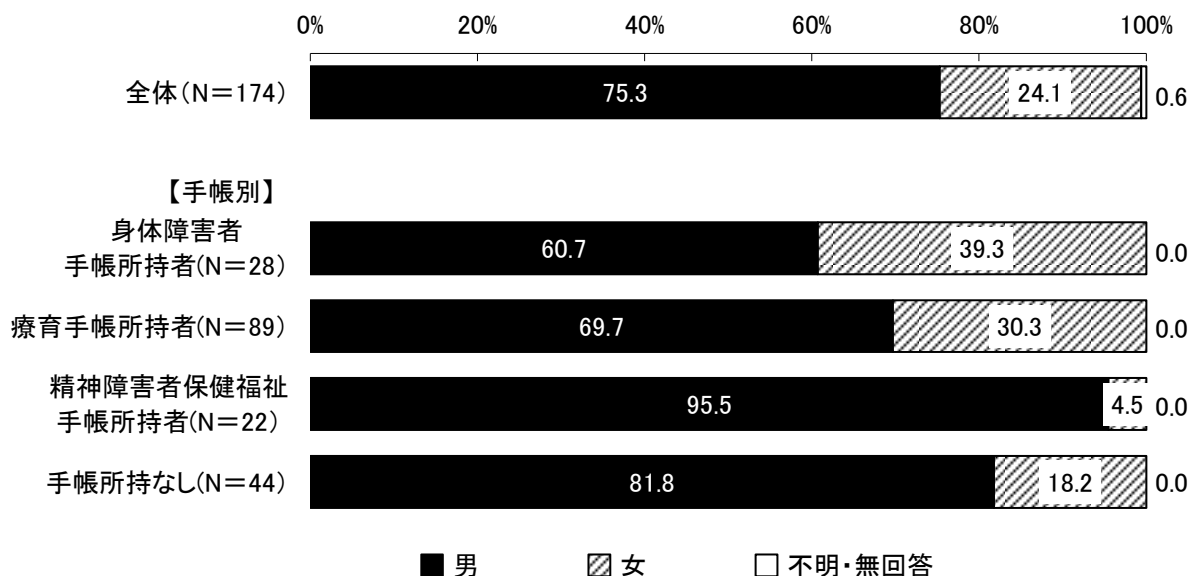
手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者、手帳所持なしでは「女」が、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者で「男性」がそれぞれ高くなっています。



障害児問2

全体では、「男」が75.3%、「女」が24.1%となっています。

手帳別で見ると、精神障害者保健福祉手帳所持者で「男性」が他と比べて高くなっています。

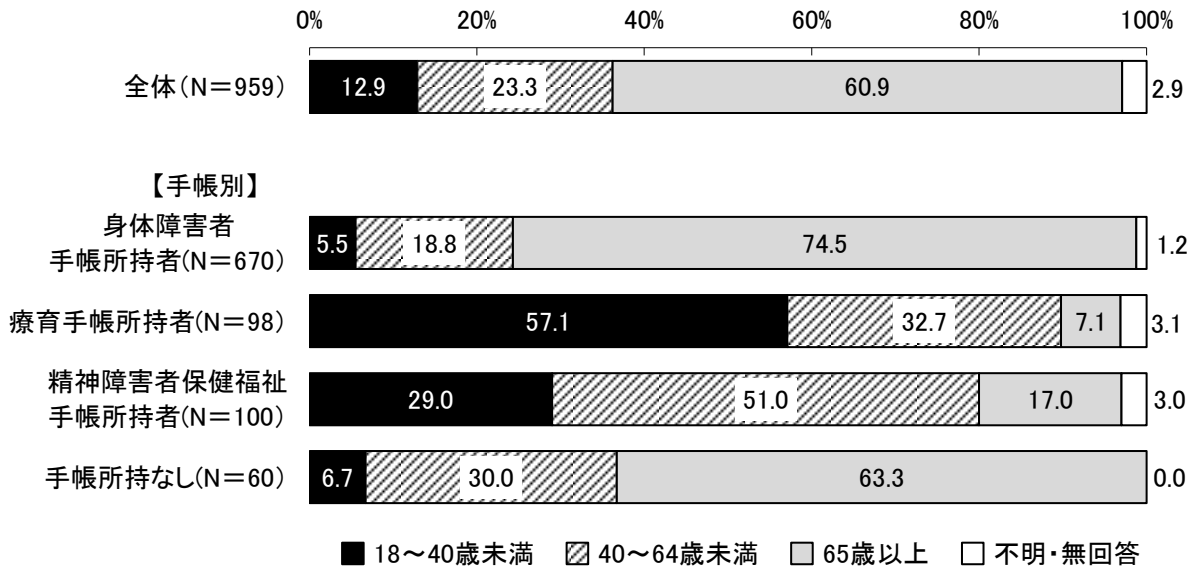


(3) あなたの年齢をお答えください。(〇は1つだけ)(令和2年5月1日現在)(数字を記入)

障害者問3

全体では、「18～40歳未満」が12.9%、「40～64歳未満」が23.3%、「65歳以上」が60.9%となっています。

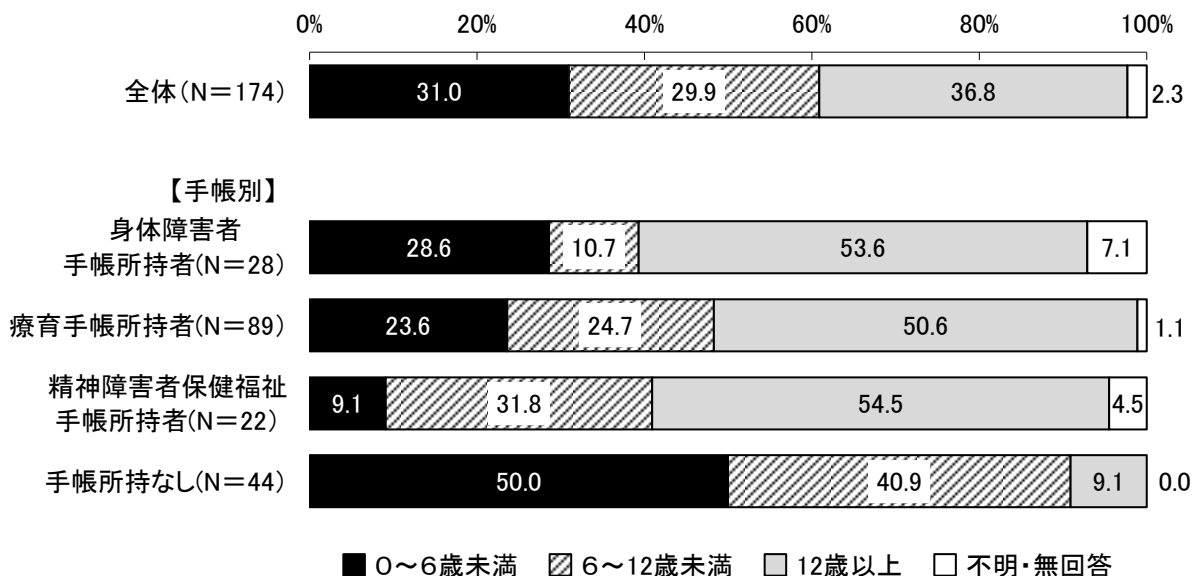
手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者、手帳所持なしでは「65歳以上」、療育手帳所持者で「18～40歳未満」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「40～64歳未満」がそれぞれ高くなっています。



障害児問3

全体では、「0～6歳未満」が31.0%、「6～12歳未満」が29.9%、「12歳以上」が36.8%となっています。

手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者で「12歳以上」、手帳所持なしで「0～6歳未満」がそれぞれ高くなっています。

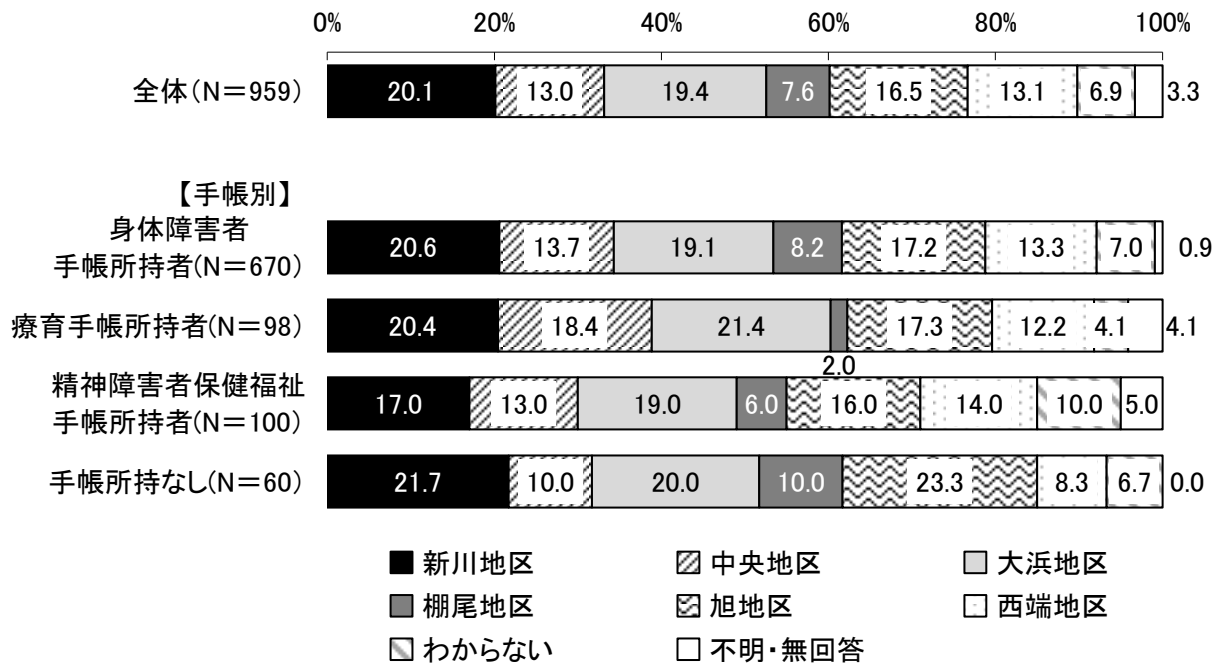


(4) あなたがお住まいの地区はどこですか。(〇は1つだけ)

障害者問4

全体では、「新川地区」が20.1%と最も高く、次いで「大浜地区」が19.4%となっています。

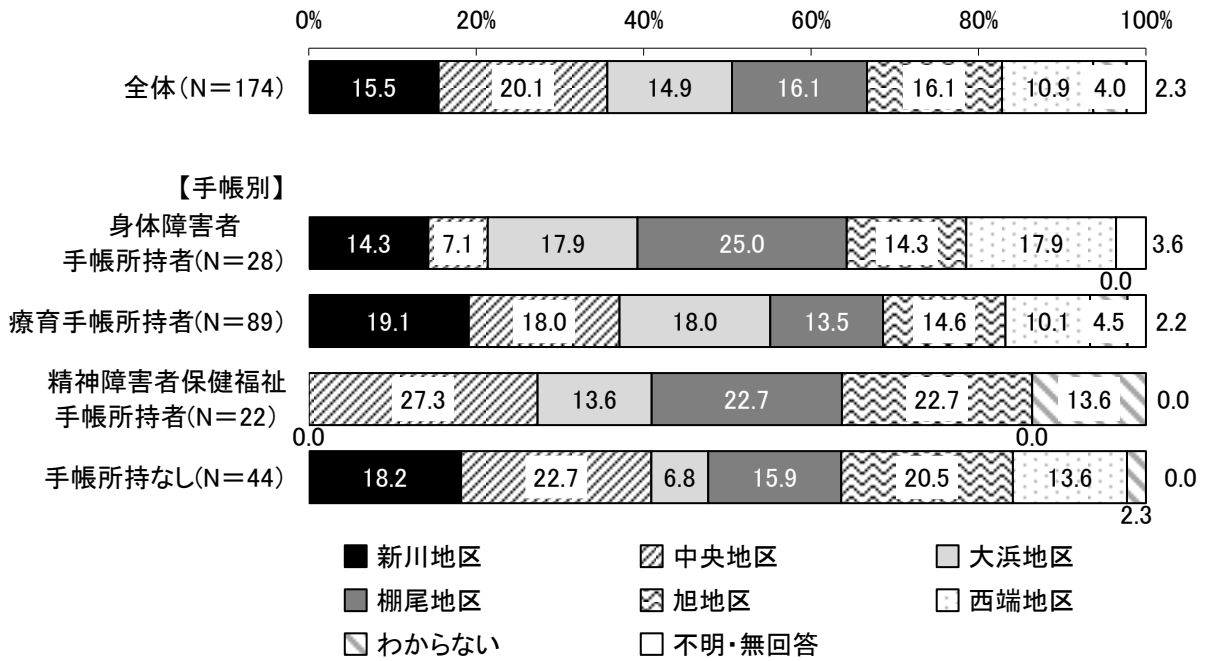
手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者で「新川地区」、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者で「大浜地区」、手帳所持なしでは「旭地区」がそれぞれ高くなっています。



障害児問 4

全体では、「中央地区」が20.1%と最も高く、次いで「柵尾地区」「旭地区」が16.1%となっています。

手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者で「柵尾地区」、療育手帳所持者で「新川地区」、精神障害者保健福祉手帳所持者、手帳所持なしで「中央地区」がそれぞれ高くなっています。

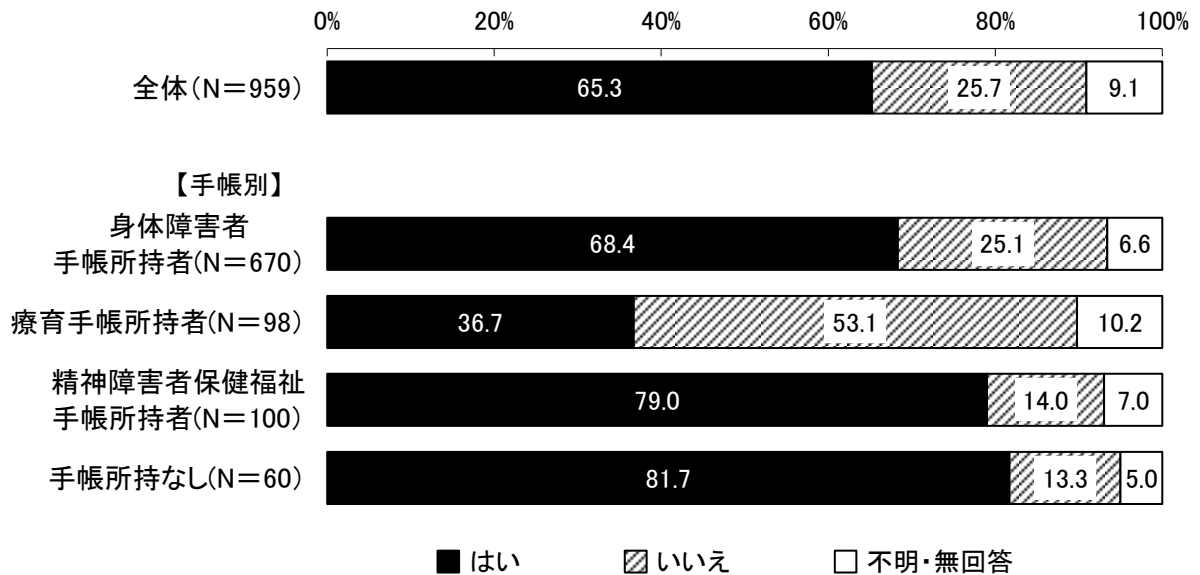


(5) あなたは、医療助成の対象となっている疾病を抱えていますか。(〇は1つだけ)

障害者問5

全体では、「はい」が65.3%、「いいえ」が25.7%となっています。

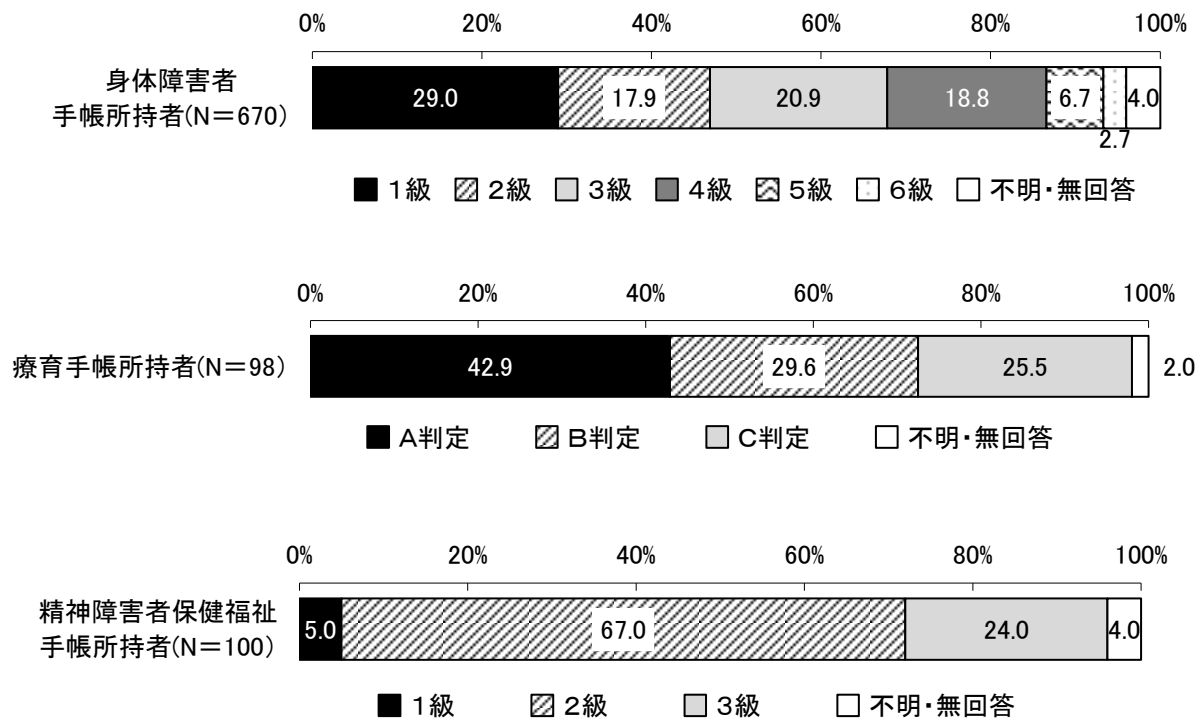
手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者、手帳所持なしでは「はい」、療育手帳所持者で「いいえ」が高くなっています。



(6) あなたはどの手帳をお持ちですか。(〇は1つだけ)

障害者問6

身体障害者手帳で「1級」が29.0%と最も高く、次いで「3級」が20.9%となっています。
療育手帳所持者で「A判定」が42.9%と最も高く、次いで「B判定」が29.6%となっています。
精神障害者保健福祉手帳所持者で「2級」が67.0%と最も高く、次いで「3級」が24.0%となっ
ています。

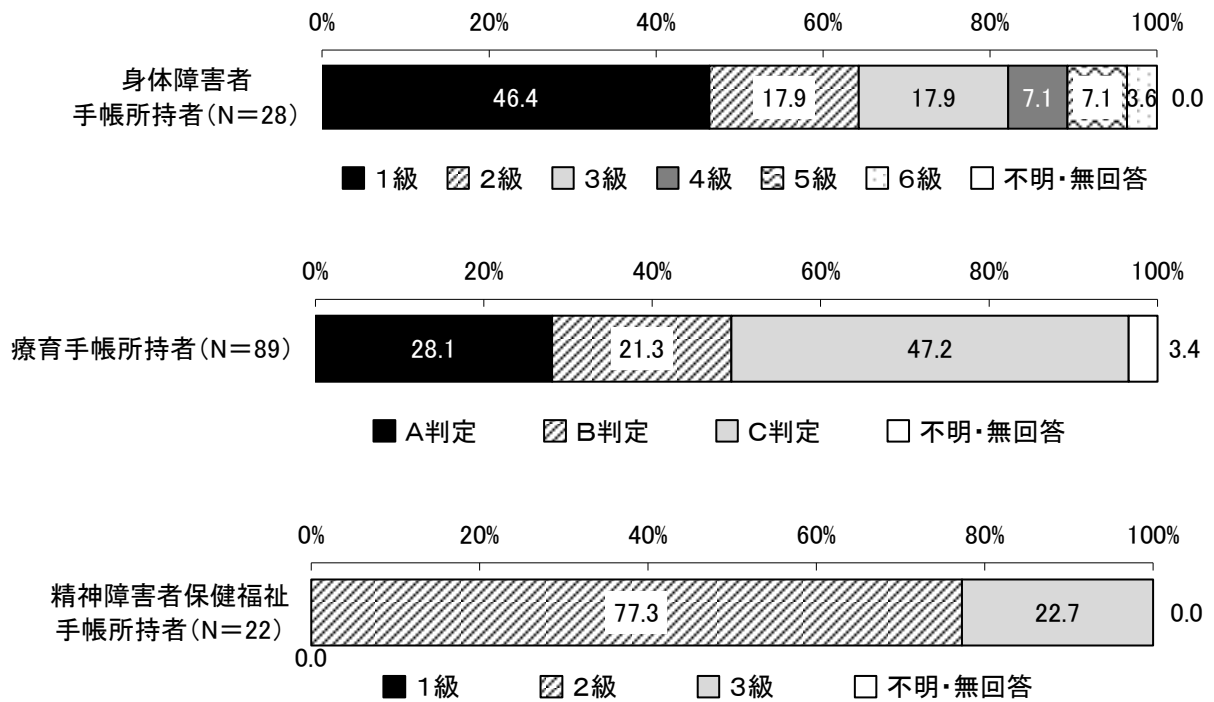


障害児問6

身体障害者手帳所持者で「1級」が46.4%と最も高く、次いで「2級」「3級」が17.9%となっています。

療育手帳所持者で「C判定」が47.2%と最も高く、次いで「A判定」が28.1%となっています。

精神障害者保健福祉手帳所持者で「2級」が77.3%と最も高く、次いで「3級」が22.7%となっています。



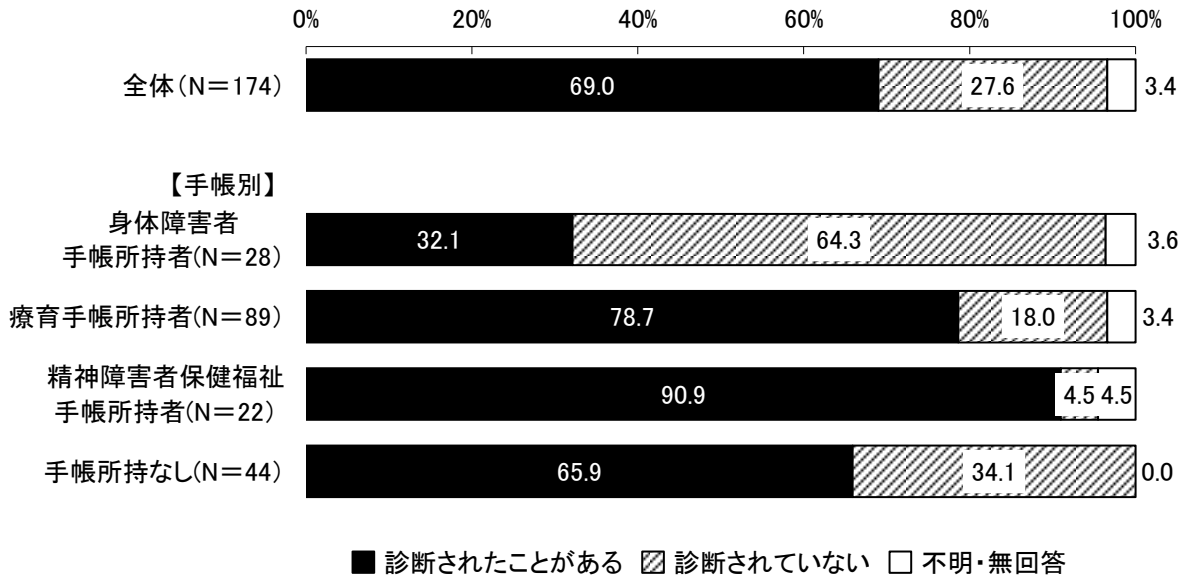
(7) お子さんは、次の認定や診断を受けていますか。また、医療的ケアを必要としますか。
(それぞれについて○は1つだけ)

障害児問7

(1) 発達障害

全体では、「診断されたことがある」が69.0%、「診断されていない」が27.6%となっています。

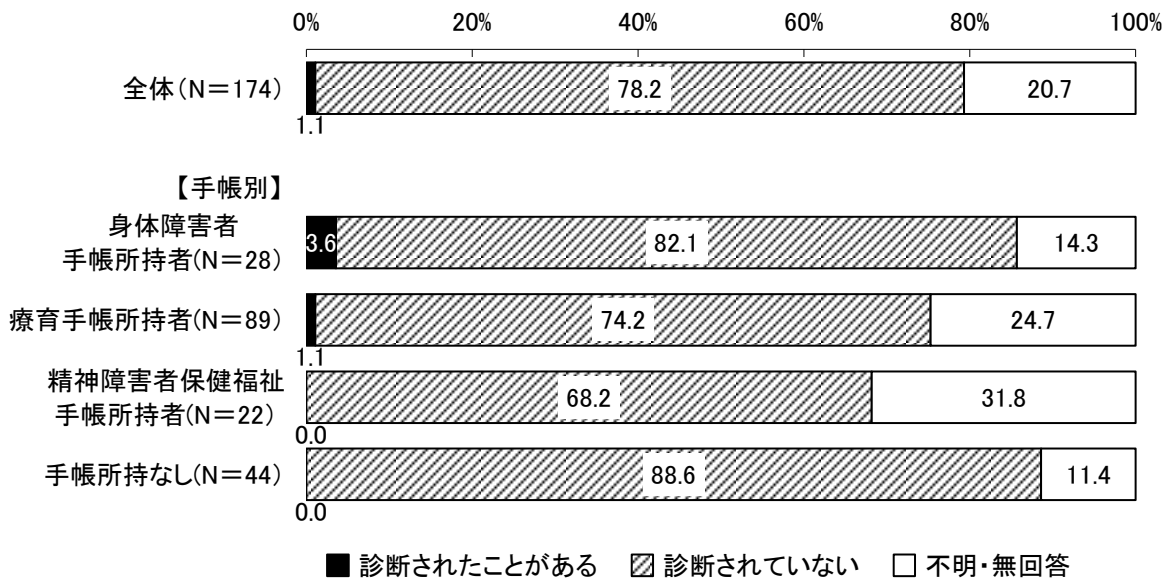
手帳別でみると、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者で「診断されたことがある」が他と比べて高くなっています。



(2) 高次脳機能障害

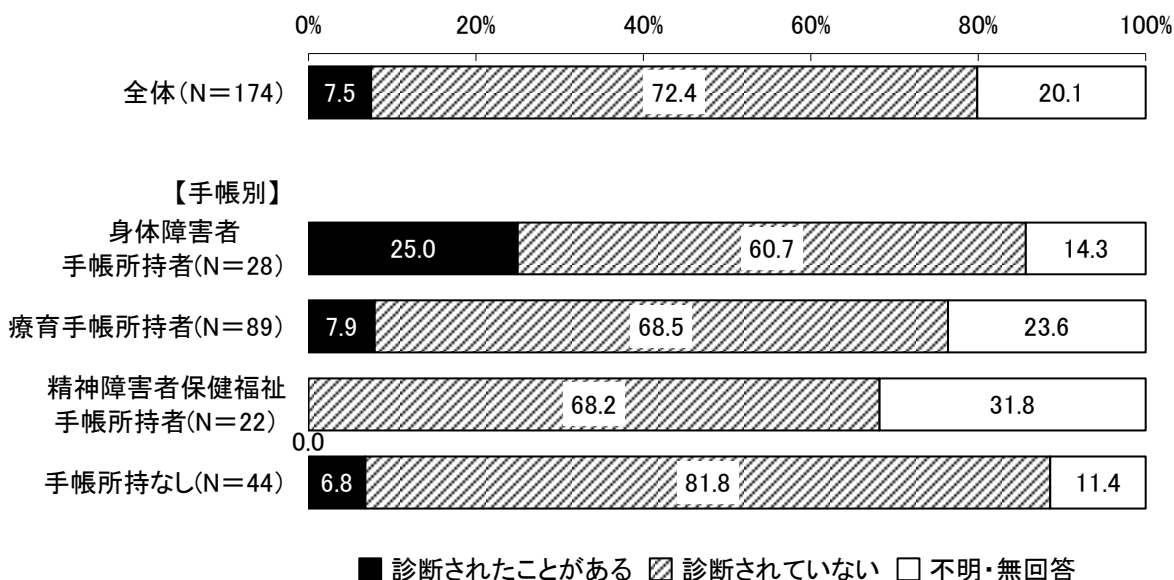
全体では、「診断されたことがある」が1.1%、「診断されていない」が78.2%となっています。

手帳別でみると、身体障害者手帳所持者で「診断されたことがある」が他と比べて高くなっています。



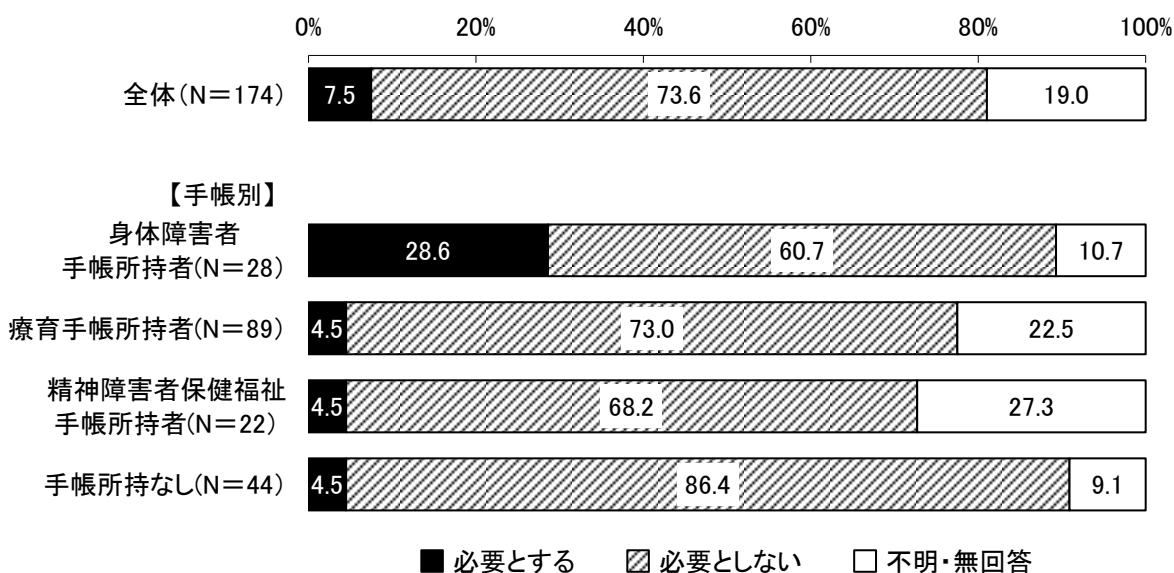
(3) 小児慢性特定疾病

全体では、「診断されたことがある」が7.5%、「診断されていない」が72.4%となっています。
手帳別でみると、身体障害者手帳所持者で「診断されたことがある」が他と比べて高くなっています。



(4) 医療的ケア

全体では、「必要とする」が7.5%、「必要としない」が73.6%となっています。
手帳別でみると、身体障害者手帳所持者で「必要とする」が他と比べて高くなっています。

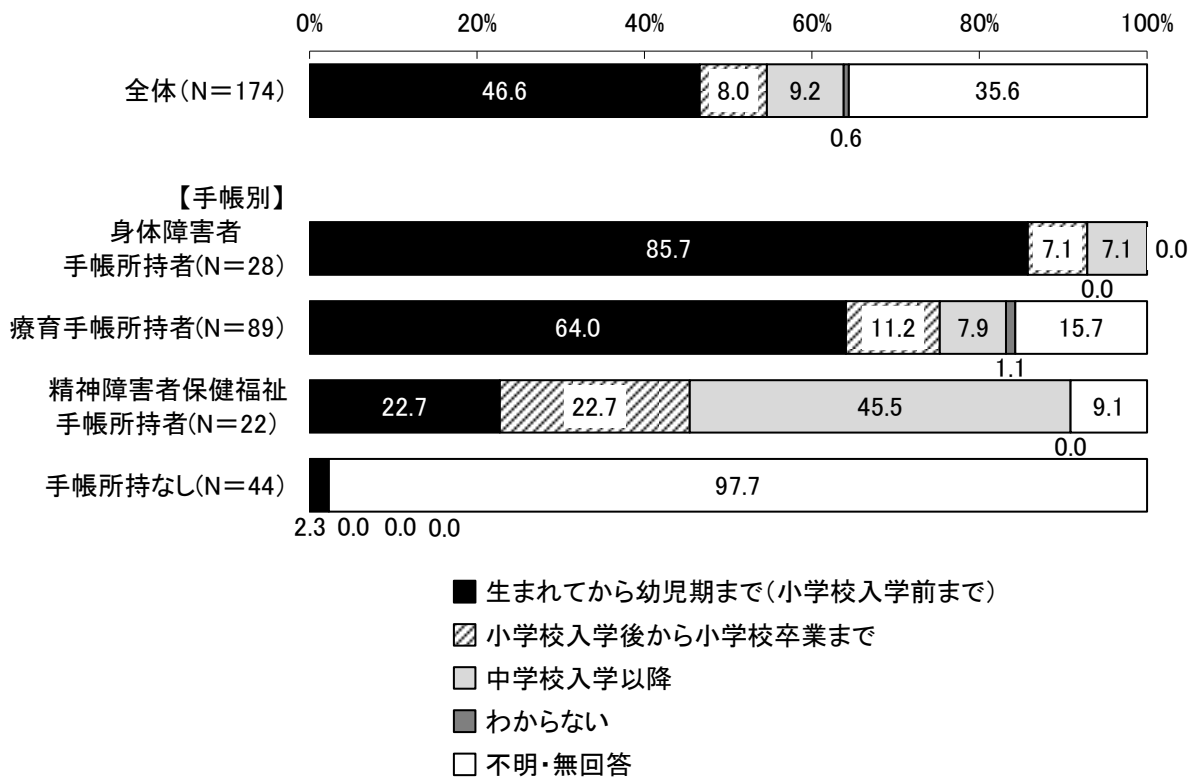


(8) 障害者手帳をお持ちのお子さんについてうかがいます。障害者手帳をはじめて交付されたのはいつですか。(〇は1つだけ)

障害児問9

全体では、「生まれてから幼児期まで(小学校入学前まで)」が46.6%と最も高く、次いで「中学校入学以降」が9.2%となっています。

手帳別でみると、身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者、手帳所持なしで「生まれてから幼児期まで(小学校入学前まで)」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「中学校入学以降」がそれぞれ高くなっています。

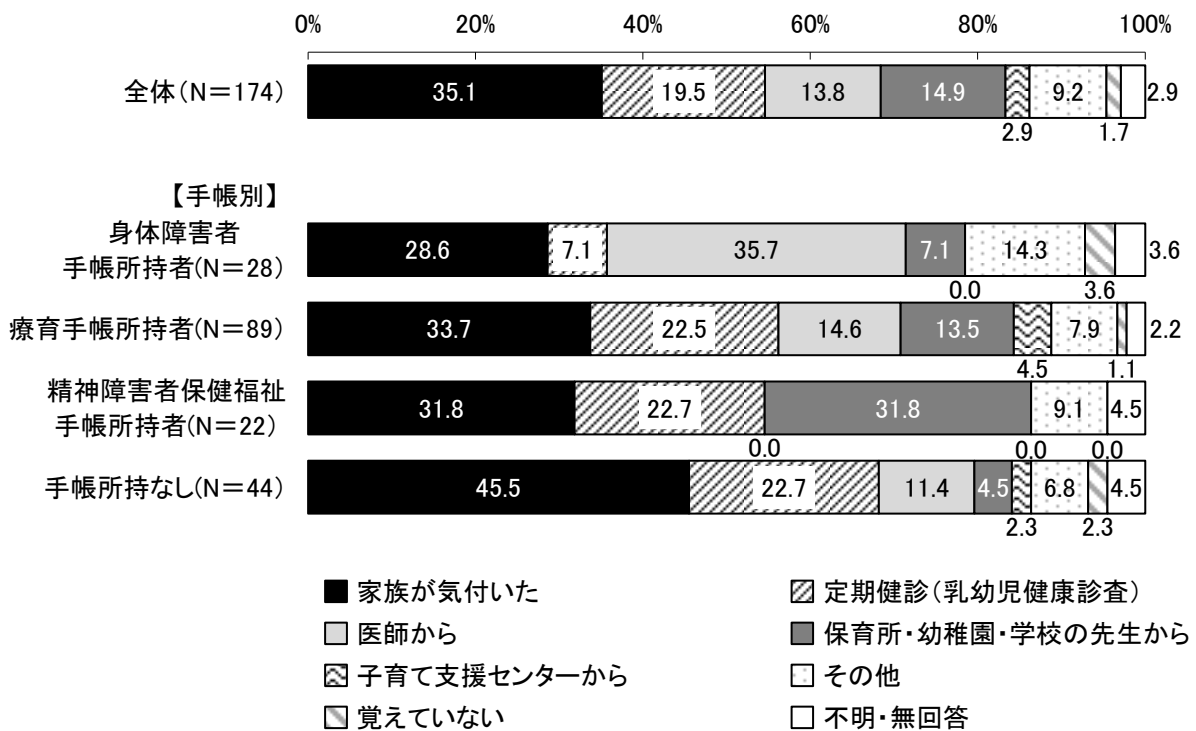


(9) お子さんの発達の不安や障害に気付いたきっかけは何ですか。(〇は1つだけ)

障害児問 10

全体では、「家族が気づいた」が35.1%と最も高く、次いで「定期健診(乳幼児健康診査)」が19.5%となっています。

手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者で「医師から」、療育手帳所持者、手帳所持なしで「家族が気づいた」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「家族が気づいた」「保育所・幼稚園・学校の先生から」がそれぞれ高くなっています。



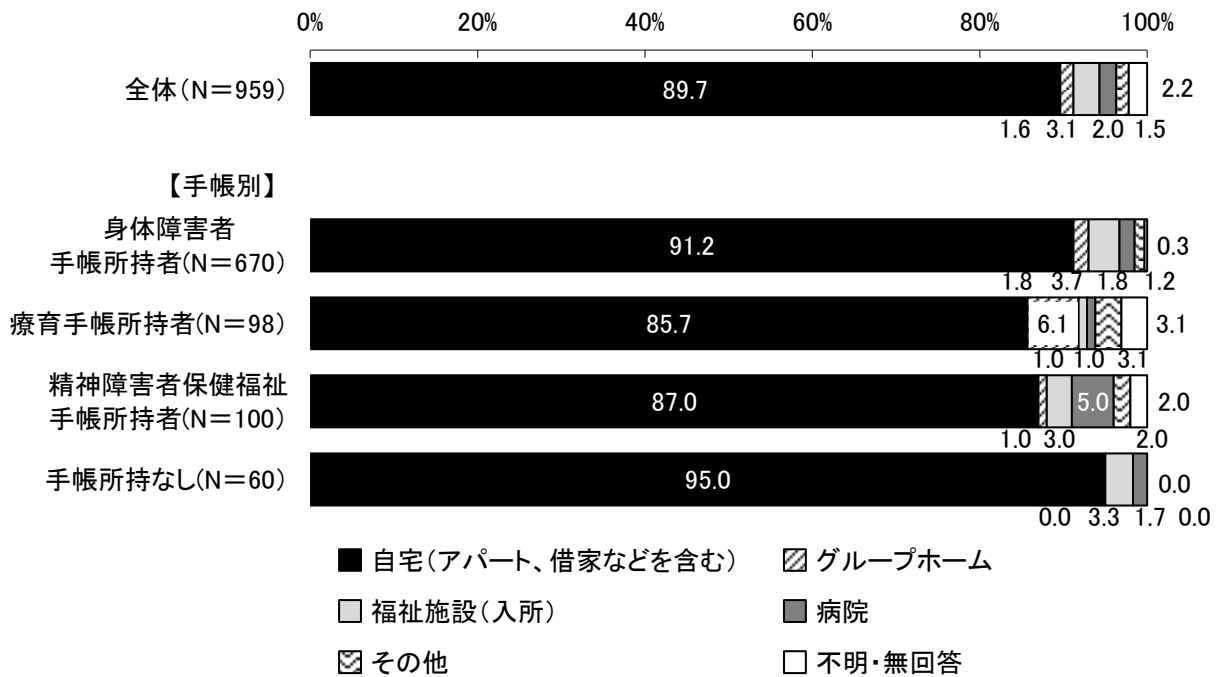
2 生活の状況について

(10) 今、どこで暮らしていますか。(〇は1つだけ)

障害者問7

全体では、「自宅（アパート、借家などを含む）」が89.7%と最も高く、次いで「福祉施設（入所）」が3.1%となっています。

手帳別でみると、療育手帳所持者で「グループホーム」が他と比べて高くなっています。

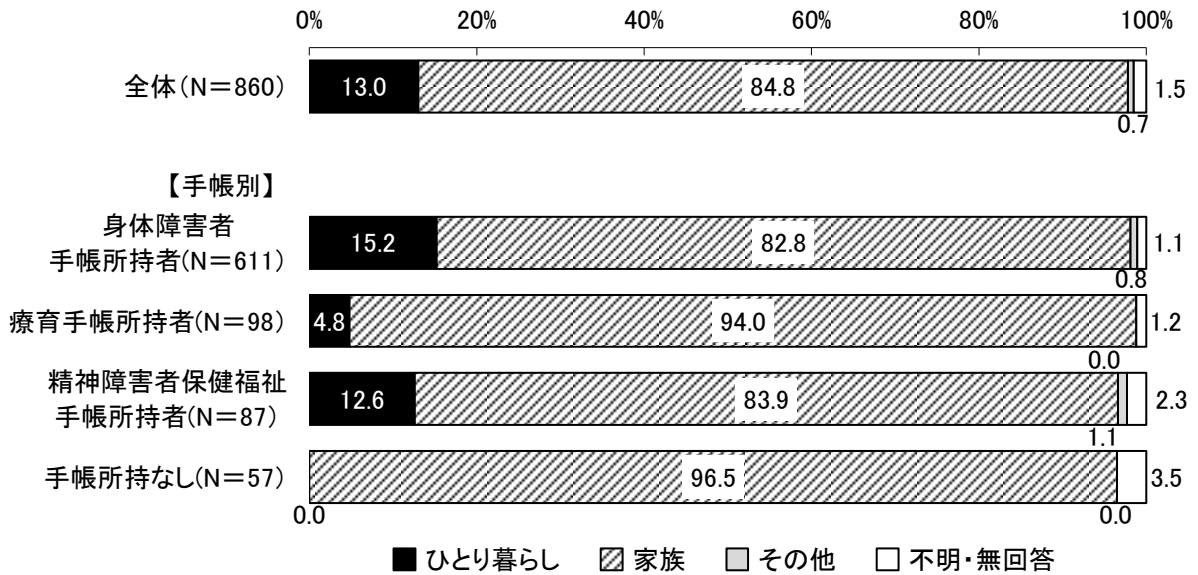


<問7で「自宅（アパート、借家などを含む）」と答えた方のみ>

(11) 今、だれと一緒に暮らしていますか。(〇は1つだけ)

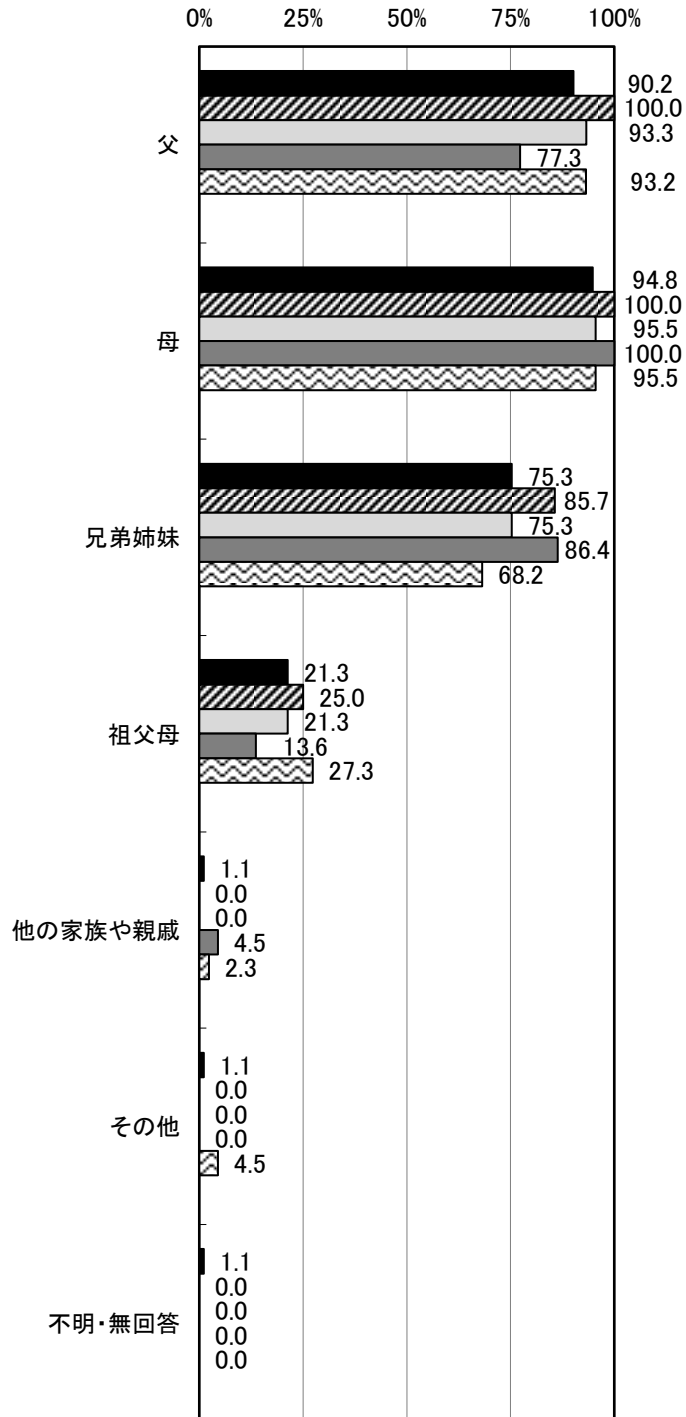
障害者問8

全体では、「家族」が84.8%と最も高く、次いで「ひとり暮らし」が13.0%となっています。
手帳別でみると、身体障害者手帳所持者で「ひとり暮らし」が他と比べて高くなっています。



障害児問5

全体では、「母」が94.8%と最も高く、次いで「父」が90.2%となっています
手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者で「父」が他と比べて高くなっています。



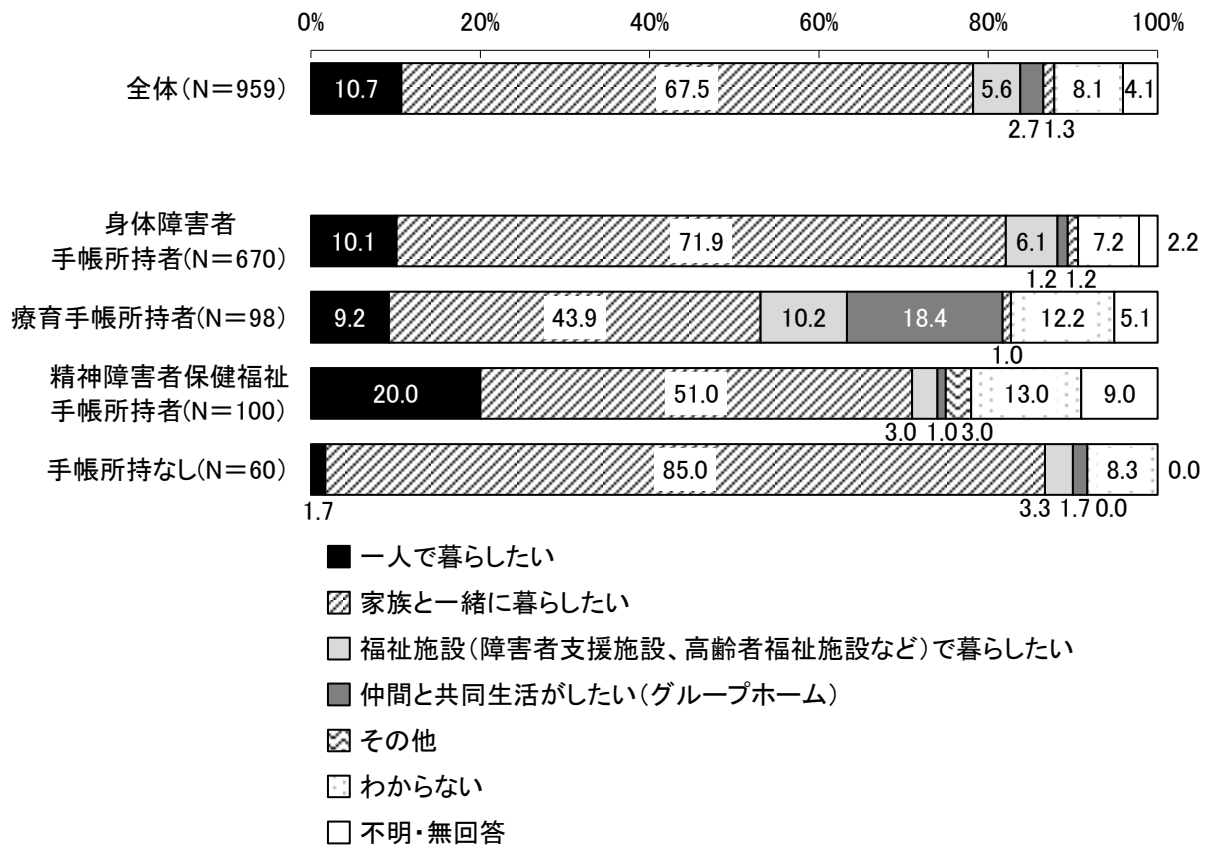
- 全体 (N=174)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N=28)
- 療育手帳所持者 (N=89)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=22)
- ▨ 手帳所持なし (N=44)

(12) あなたは今後どのように暮らしたいですか。(○は1つだけ)

障害者問9

全体では、「家族と一緒に暮らしたい」が67.5%と最も高く、次いで、「一人で暮らしたい」が10.7%となっています。

手帳別で見ると、療育手帳所有者で「福祉施設（障害者支援施設、高齢者福祉施設など）で暮らしたい」「仲間と共同生活がしたい（グループホーム）」が他と比べて高くなっています。

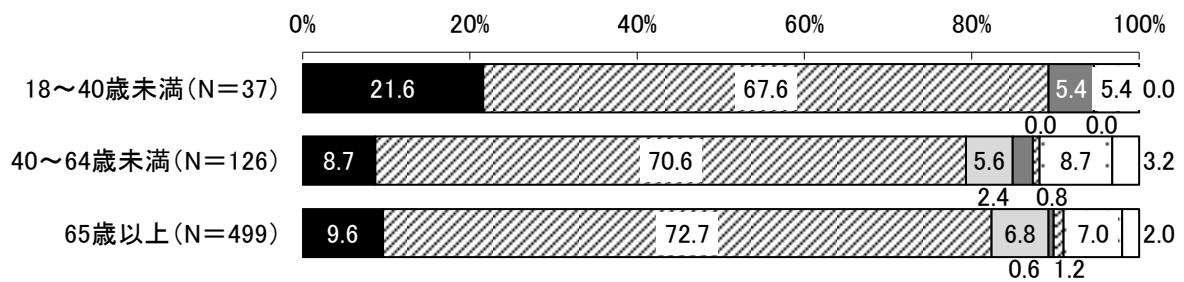


身体障害者手帳所持者を年齢別で見ると、18～40歳未満では「一人で暮らしたい」が他の年齢に比べて高くなっています。

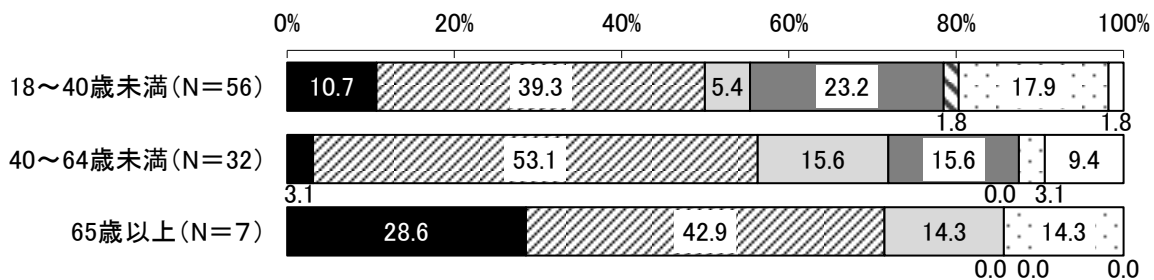
療育手帳所持者を年齢別で見ると、18～40歳未満では「仲間と共同生活がしたい(グループホーム)」が他の年齢に比べて高くなっています。

精神障害者保健福祉手帳所持者を年齢別で見ると、18～40歳未満では「わからない」が他の年齢に比べて高くなっています。

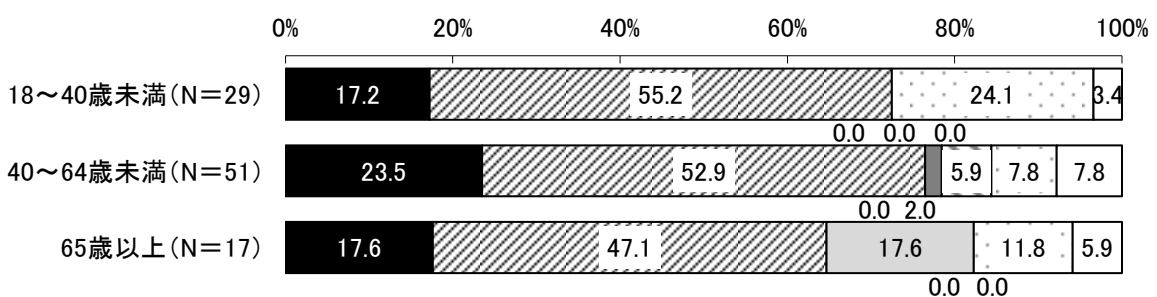
【身体障害者手帳所持者 年齢別】



【療育手帳所持者 年齢別】



【精神障害者 年齢別】

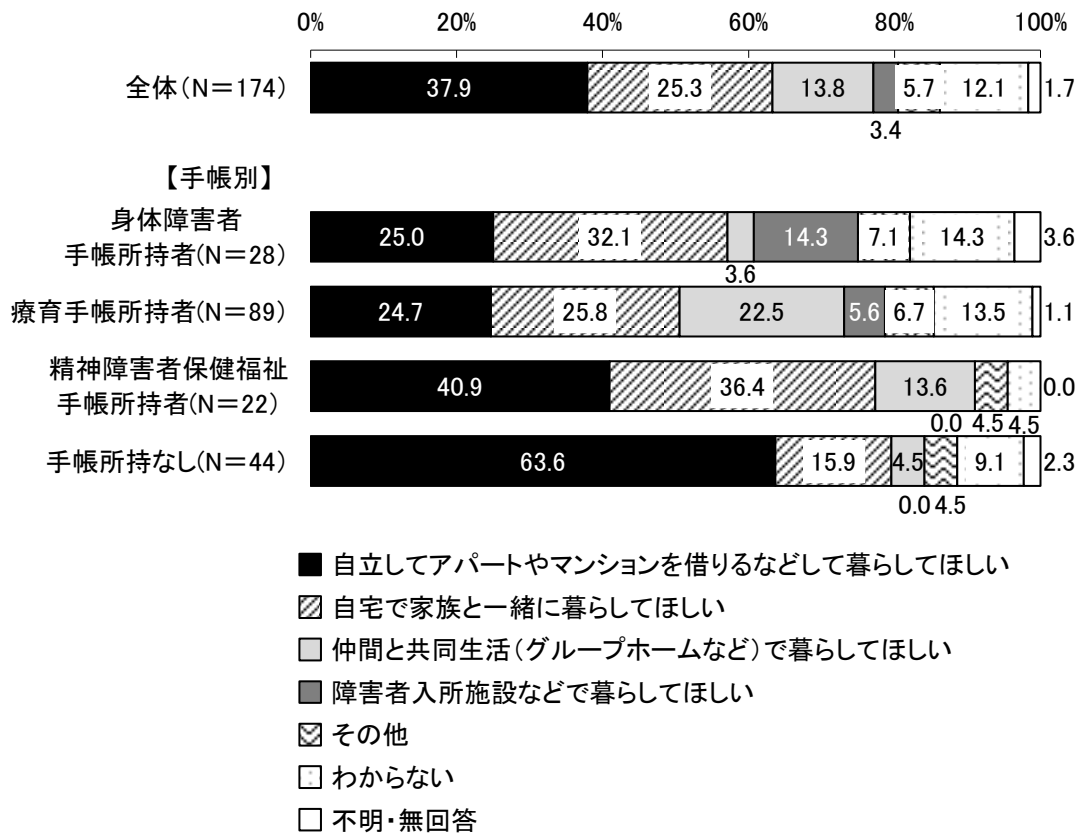


- 一人で暮らしたい
- ▨ 家族と一緒に暮らしたい
- ▩ 福祉施設(障害者支援施設、高齢者福祉施設など)で暮らしたい
- 仲間と共同生活がしたい(グループホーム)
- ▨ その他
- わからない
- 不明・無回答

障害児問 21

全体では、「自立してアパートやマンションなどを借りるなどして暮らしてほしい」が 37.9%と最も高く、次いで「自宅で家族と一緒に暮らしてほしい」が 25.3%となっています。

手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者で「自宅で家族と一緒に暮らしてほしい」、精神障害者保健福祉手帳所持者、手帳所持なしで「自立してアパートやマンションを借りるなどして暮らしてほしい」がそれぞれ高くなっています。

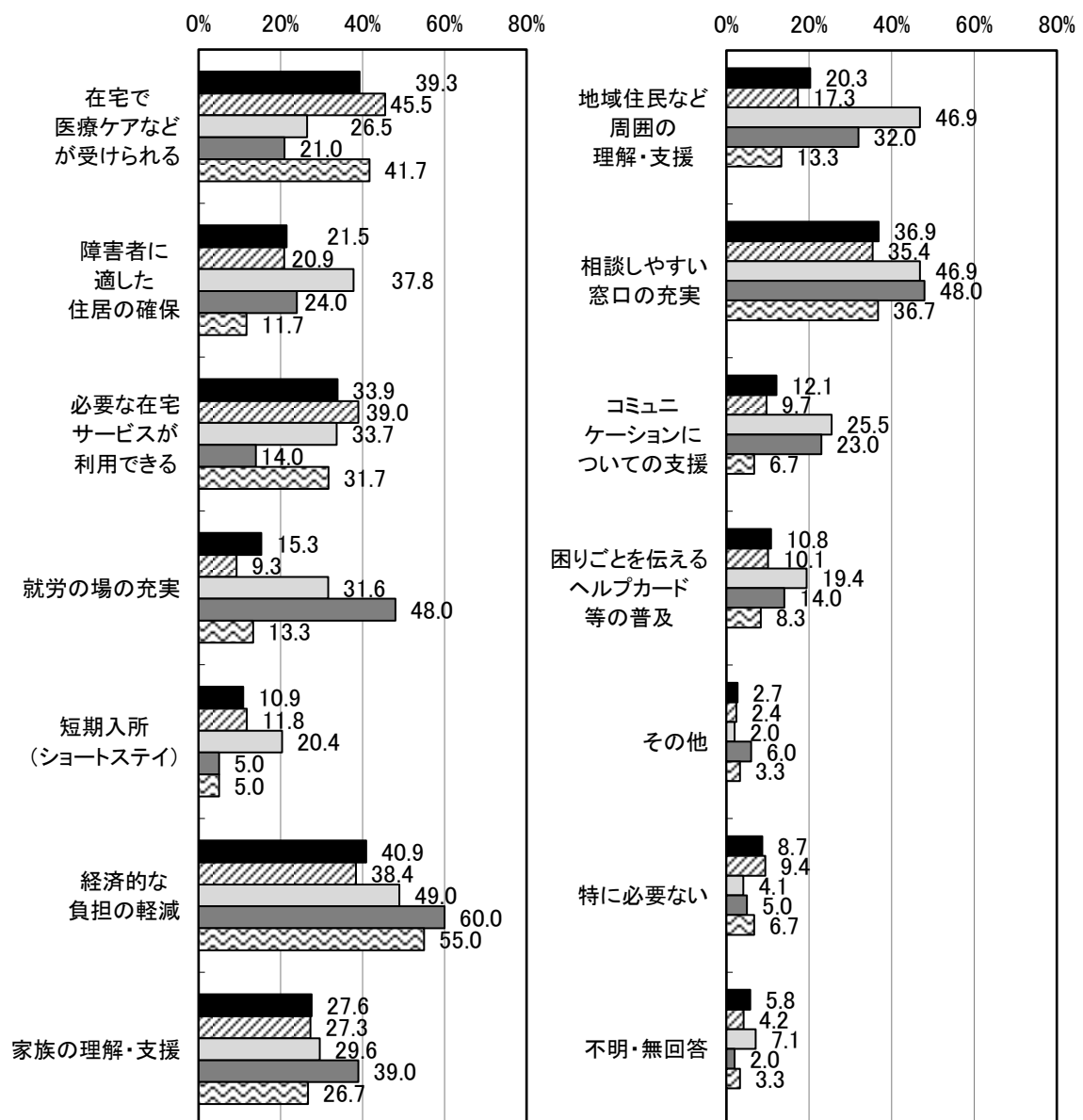


(13) 地域で生活するためには、どのような生活支援があればよいと思いますか。

障害者問 10

全体では、「経済的な負担の軽減」が 40.9%と最も高く、次いで「在宅で医療ケアなどが受けられる」が 39.3%となっています。

手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者で「在宅で医療ケアなどが受けられる」、療育手帳所持者で「在宅で医療ケアなどが受けられる」「地域住民など周囲の理解・支援」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「就労の場の充実」「経済的な負担の軽減」「家族の理解・支援」、手帳所持なしで「経済的な負担の軽減」がそれぞれ高くなっています。



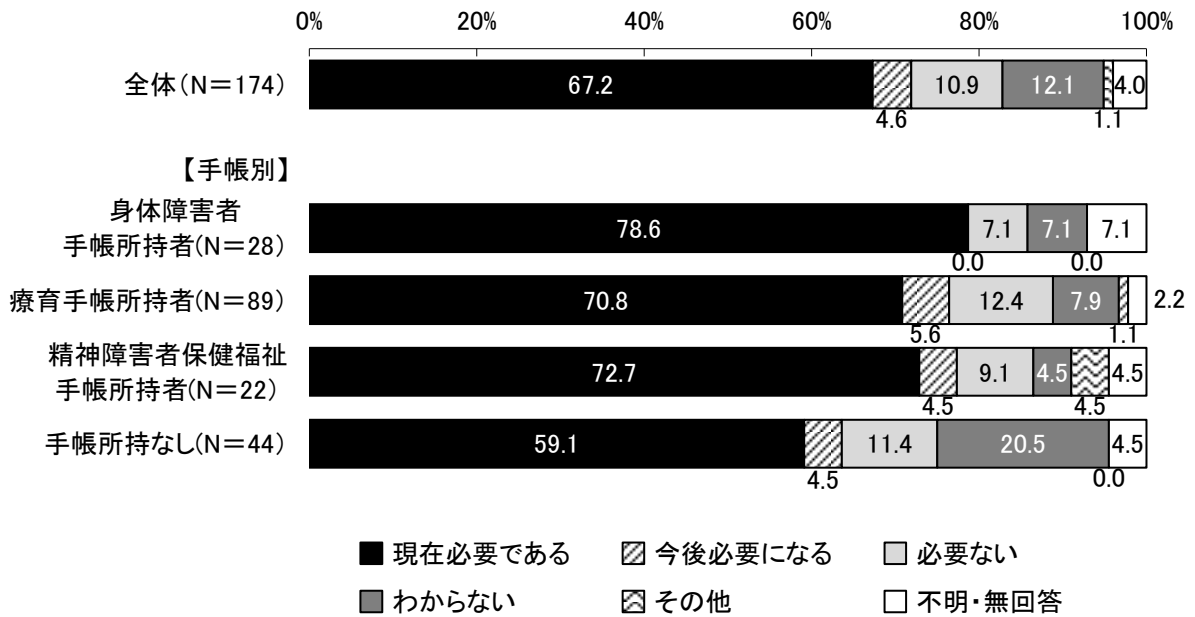
- 全体 (N=959)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N=670)
- 療育手帳所持者 (N=98)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=100)
- ▨ 手帳所持なし (N=60)

(14) 日常的に家族などからの支援は必要ですか。(○は1つだけ)

障害児問 11

全体では、「現在必要である」が67.2%と最も高く、次いで「わからない」が12.1%となっています。

手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者で「現在必要である」が他と比べて高くなっています。



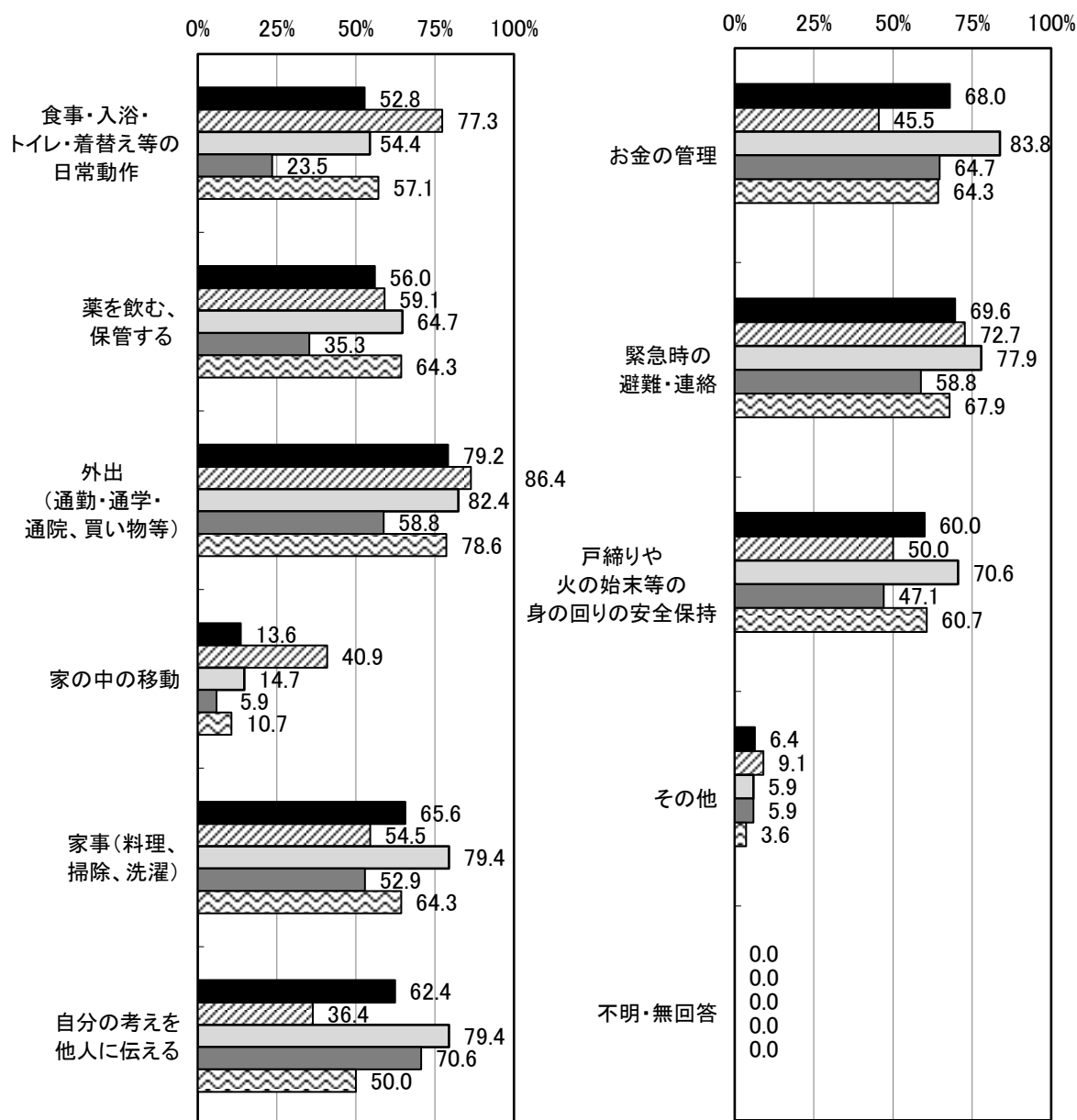
<問 11 で「1 現在必要である」または「2 今後必要になる」と答えた方のみ>

(15) どのようなことに支援が必要ですか。(あてはまるものすべてに○)

障害児問 12

全体では、「外出（通勤・通学・通院、買い物等）」が 79.2%と最も高く、次いで「緊急時の避難・連絡」が 69.6%となっています

手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者で「食事・入浴・トイレ・着替え等の日常動作」、療育手帳所持者で「家事（料理、掃除、洗濯）」「自分の考えを他人に伝える」「お金の管理」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「自分の考えを他人に伝える」、手帳所持なしで「外出（通勤・通学・通院、買い物等）」が他と比べて高くなっています。



- 全体 (N=174)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N=22)
- 療育手帳所持者 (N=68)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=17)
- ▨ 手帳所持なし (N=28)

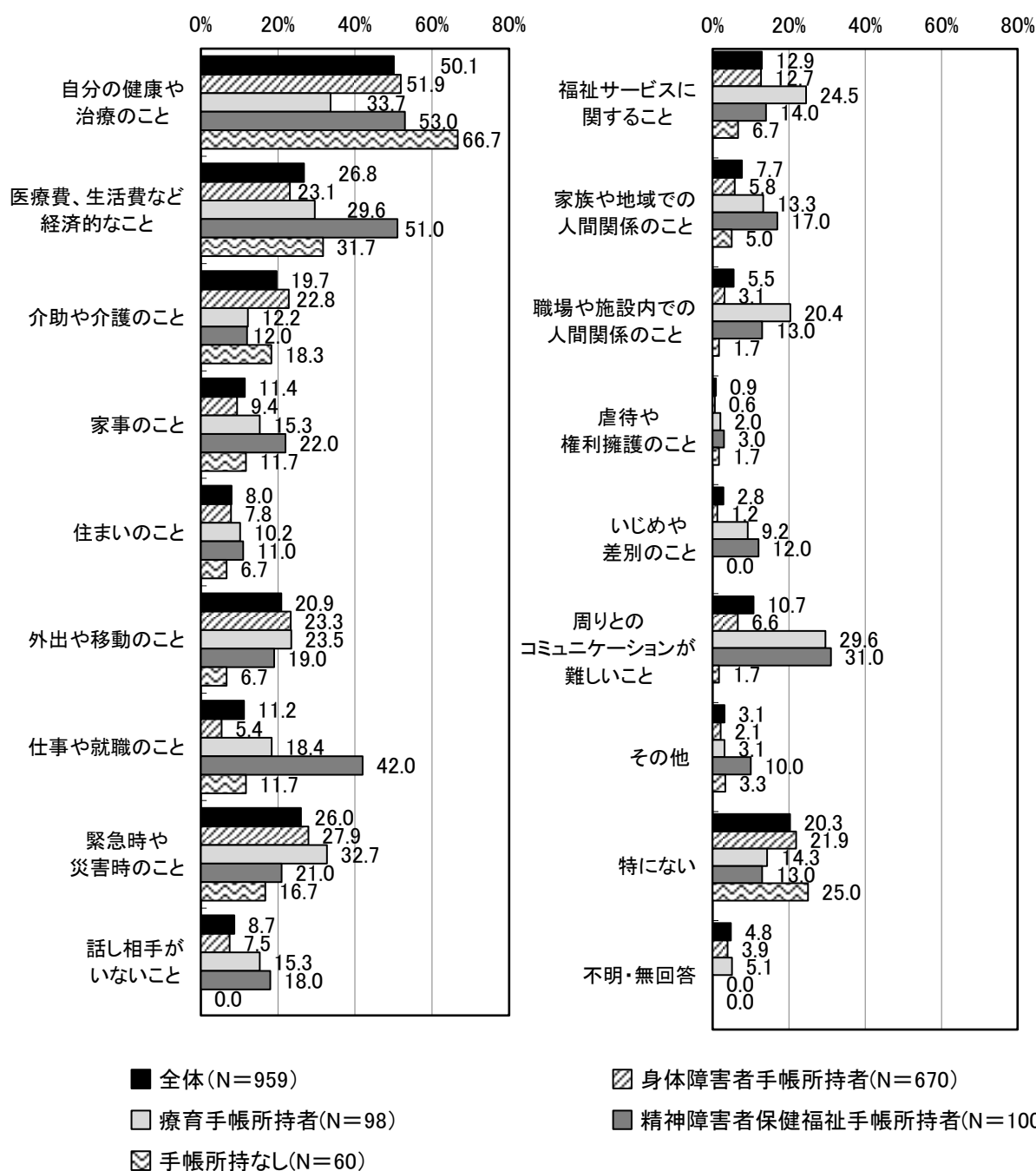
3 相談・情報について

(16) あなたは現在、悩みごとや困ったことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

障害者問 11

全体では、「自分の健康や治療のこと」が 50.1%と最も高く、次いで「医療費、生活費など経済的なこと」が 26.8%となっています。

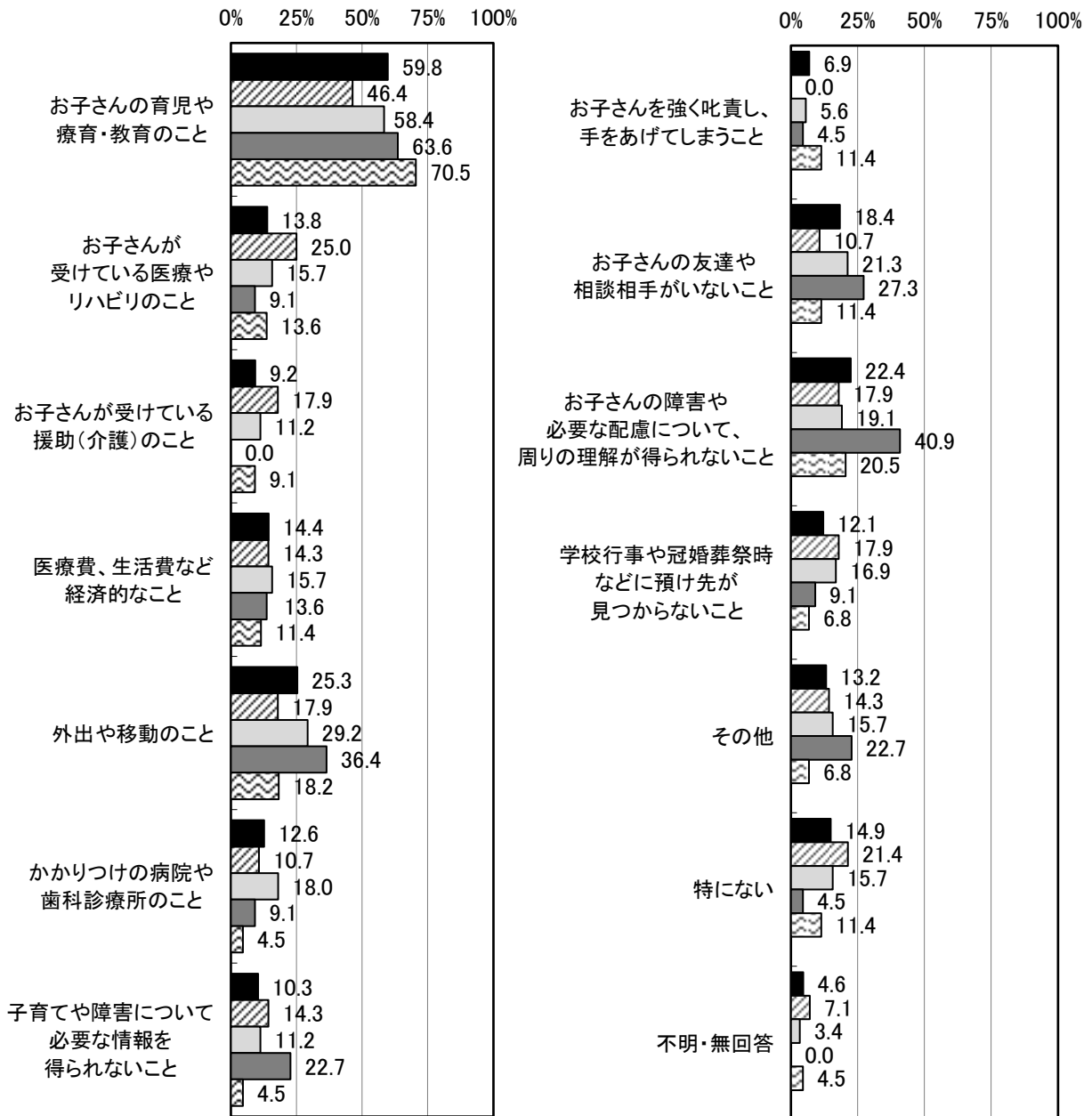
手帳別でみると、療育手帳所持者で「周りとのコミュニケーションが難しいこと」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「医療費、生活費など経済的なこと」「仕事や就職のこと」「周りとのコミュニケーションが難しいこと」、手帳所持なしで「自分の健康や治療のこと」が他と比べて高くなっています。



障害児問 13

全体では、「お子さんの育児や療育・教育のこと」が 59.8%と最も高く、次いで「外出や移動のこと」が 25.3%となっています

手帳別でみると、精神障害者保健福祉手帳所持者で「お子さんの障害や必要な配慮について、周りの理解が得られないこと」が他と比べて高くなっています。



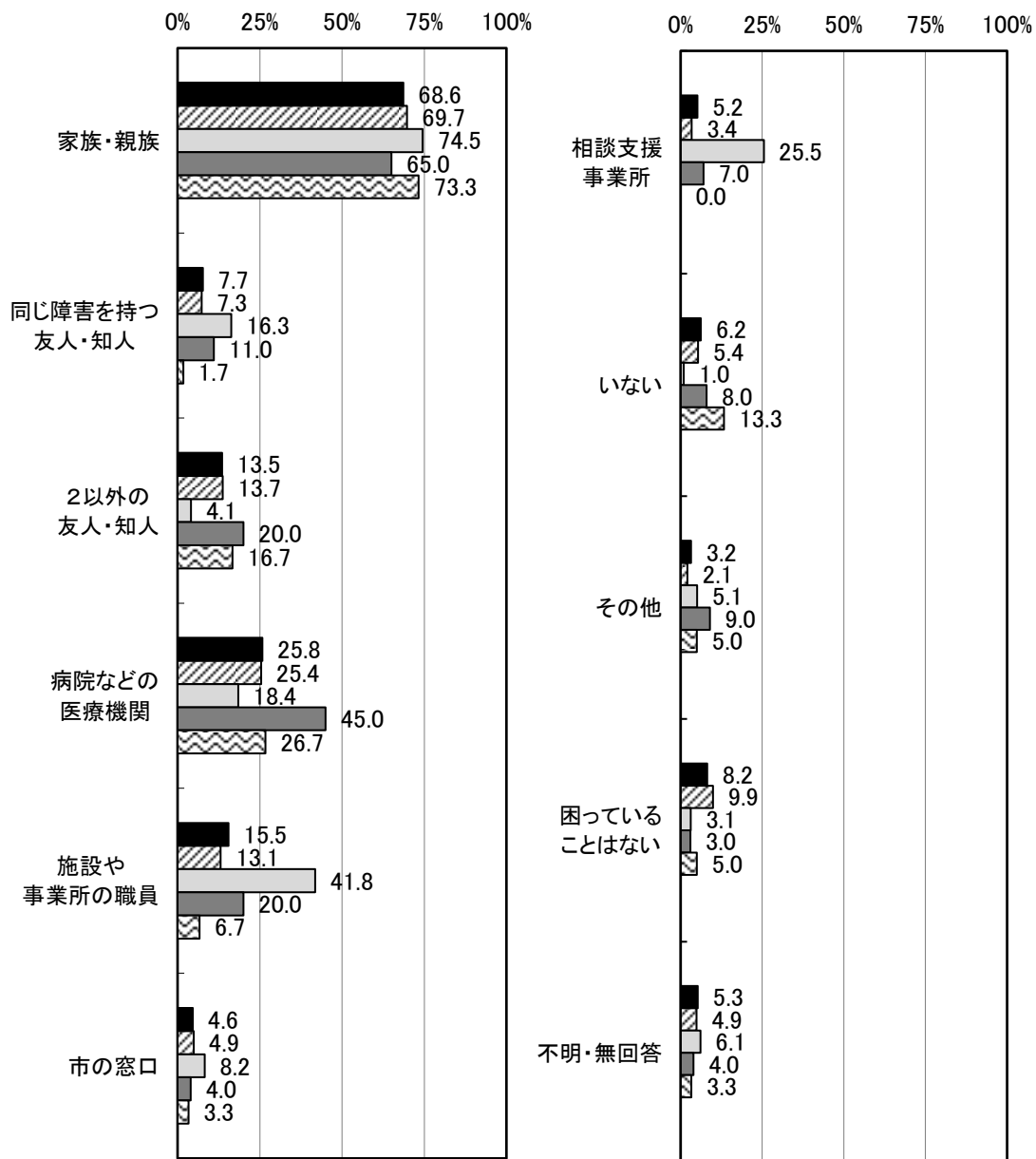
- 全体 (N=174)
- 療育手帳所持者 (N=89)
- ▨ 手帳所持なし (N=44)
- ▩ 身体障害者手帳所持者 (N=28)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=22)

(17) あなたは、普段、悩みや困ったことをどなたに相談していますか。
(あてはまるものすべてに○)

障害者問 12

全体では、「家族・親族」が68.6%と最も高く、次いで「病院などの医療機関」が25.8%となっています。

手帳別で見ると、療育手帳所持者で「施設や事業所の職員」「相談支援事業所」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「病院などの医療機関」が他と比べて高くなっています。

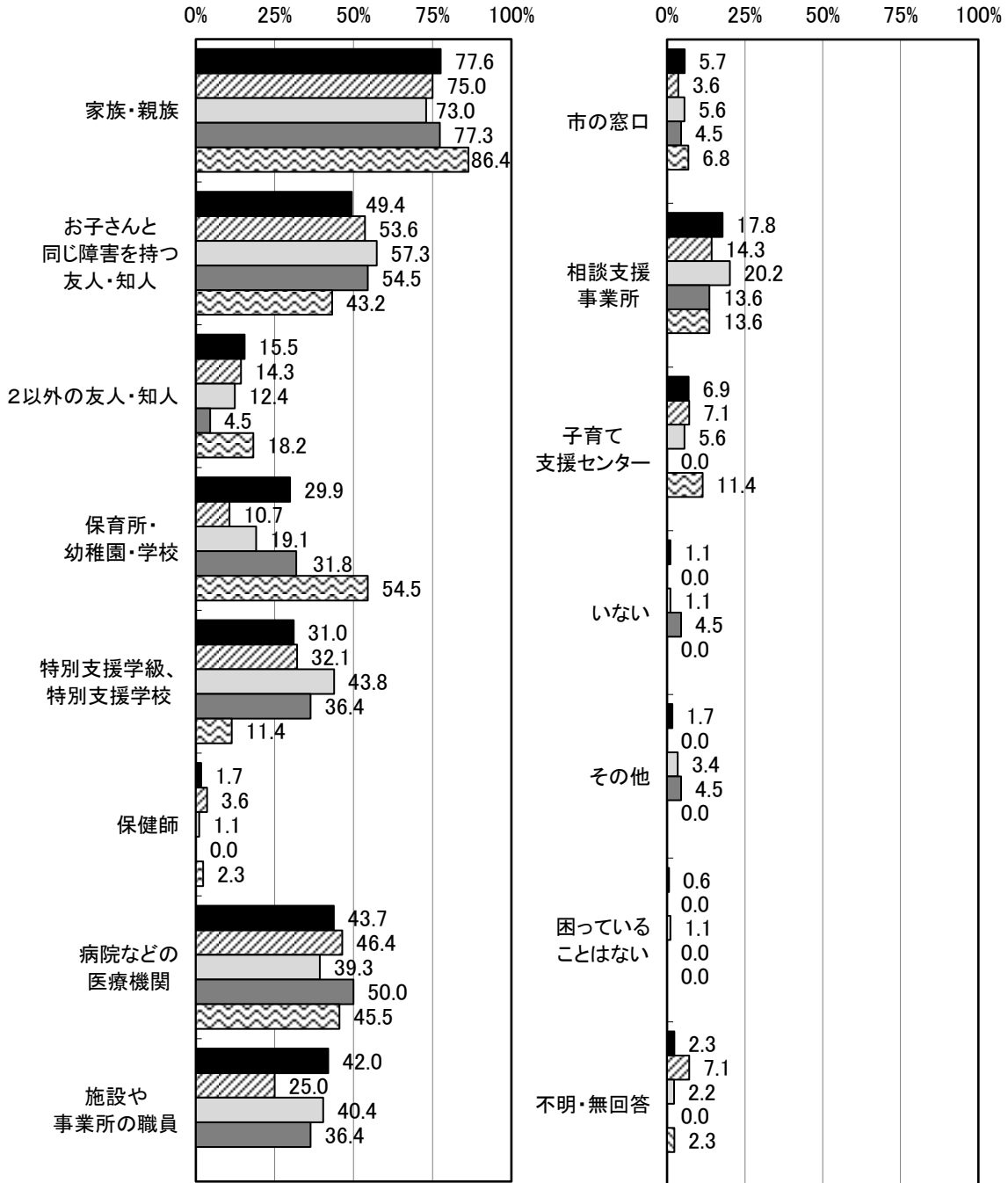


- 全体 (N=959)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N=670)
- 療育手帳所持者 (N=98)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=100)
- ▨ 手帳所持なし (N=60)

障害児問 14

全体では、「家族・親族」が 77.6%と最も高く、次いで「お子さんと同じ障害を持つ友人・知人」が 49.4%となっています

手帳別でみると、手帳所持なしで「保育所・幼稚園・学校」が他と比べて高くなっています。



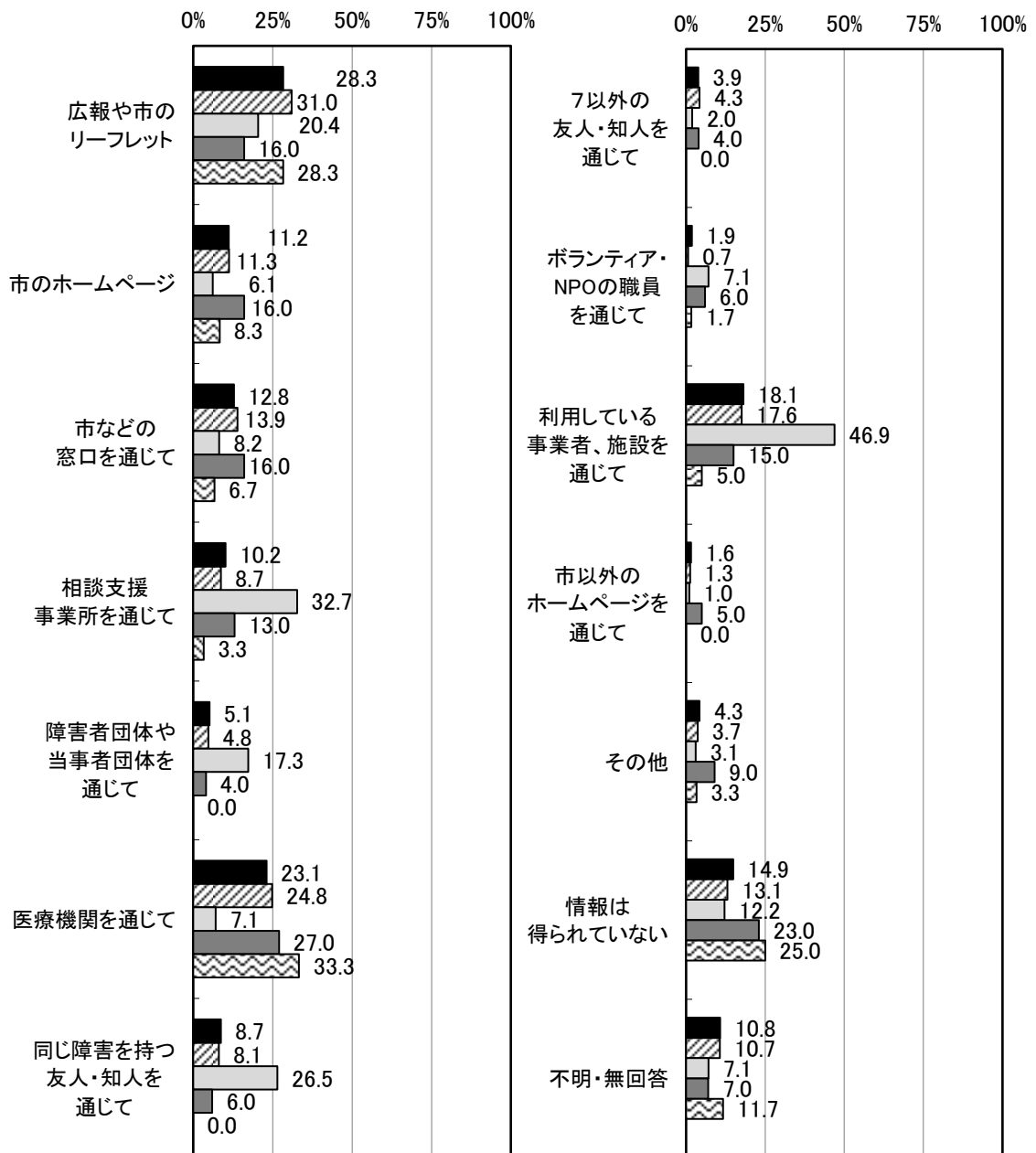
- 全体 (N=174)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N=28)
- 療育手帳所持者 (N=89)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=22)
- ▨ 手帳所持なし (N=44)

(18) 障害やサービスについて、どのように情報を得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

障害者問 13

全体では、「広報や市のリーフレット」が28.3%と最も高く、次いで「医療機関を通じて」が23.1%となっています。

手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者で「広報や市のリーフレット」、療育手帳所持者で「相談支援事業所を通じて」「同じ障害を持つ友人・知人を通じて」「利用している事業者、施設を通じて」、精神障害者保健福祉手帳所持者、手帳所持なしでは「医療機関を通じて」がそれぞれ高くなっています。

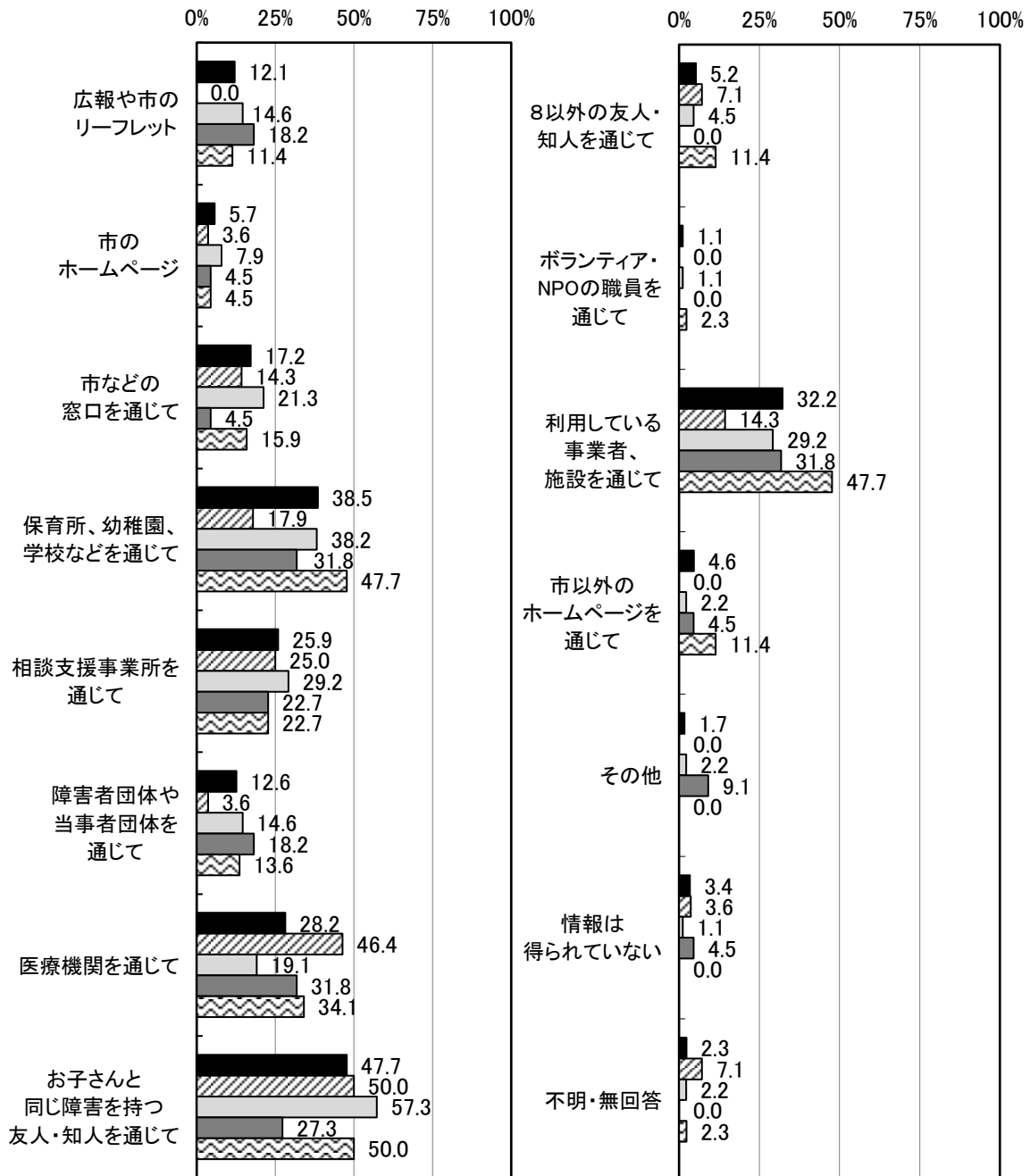


- 全体(N=959)
- 療育手帳所持者(N=98)
- ▨ 身体障害者手帳所持者(N=670)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者(N=100)
- ▨ 手帳所持なし(N=60)

障害児問 15

全体では、「お子さんと同じ障害を持つ友人・知人を通じて」が 47.7%と最も高く、次いで「保育所、幼稚園、学校などを通じて」が 38.5%となっています

手帳別でみると、身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者、手帳所持なしで「お子さんと同じ障害を持つ友人・知人を通じて」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「保育所、幼稚園、学校などを通じて」「医療機関を通じて」「利用している事業者、施設を通じて」がそれぞれ高くなっています。



■ 全体 (N=174)

□ 療育手帳所持者 (N=89)

▨ 手帳所持なし (N=44)

▩ 身体障害者手帳所持者 (N=28)

■ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=22)

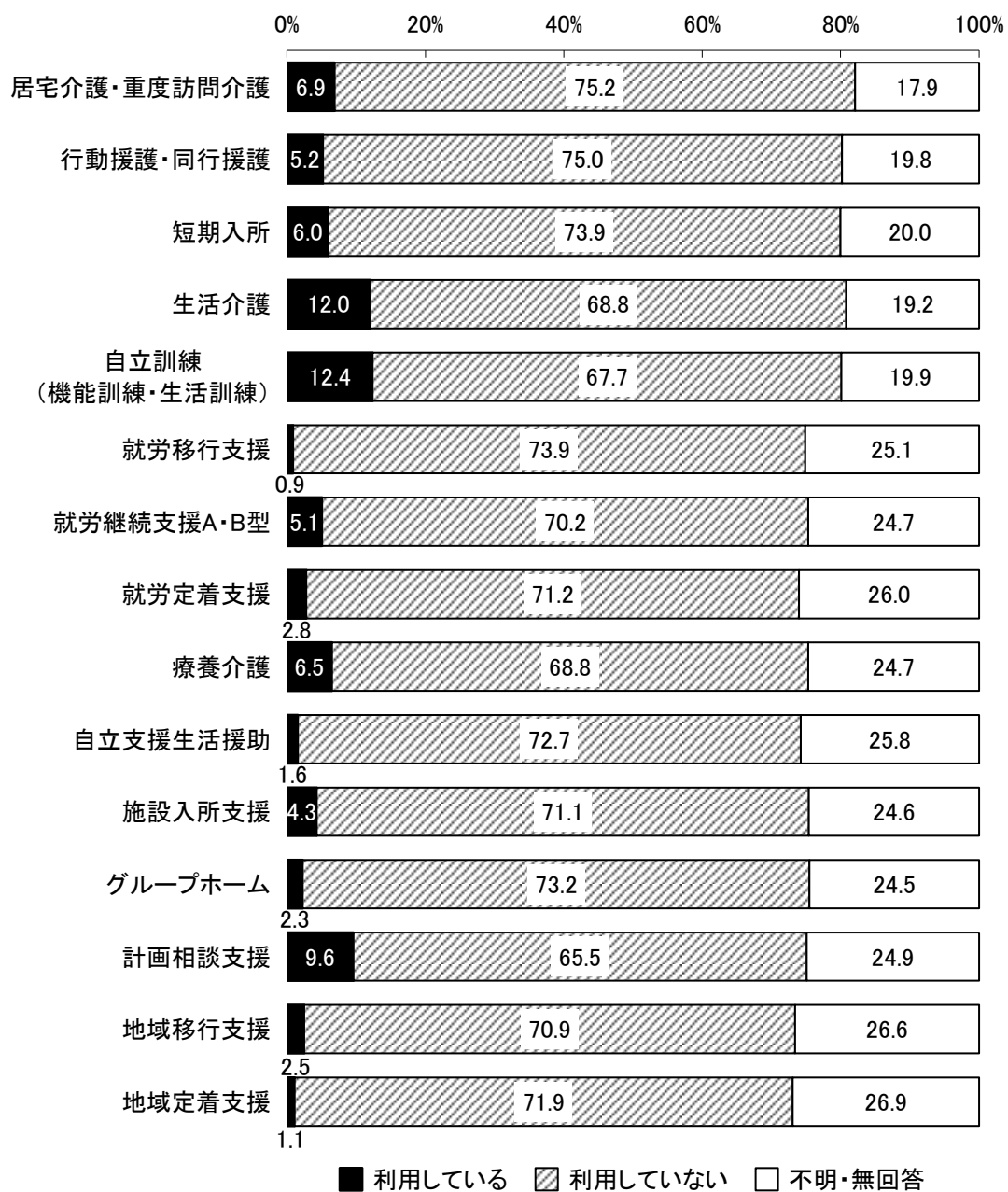
(19) あなたは次のサービスを利用していますか。また、今後利用したいと考えますか。(1～15のサービスについて、「現在の利用」でどちらかに○、「今後の利用意向」でどちらかに○)

障害者問 14

現在の利用状況は、いずれも「利用していない」が最も高くなっています。なお、全体及び身体障害者手帳所持者で「自立訓練（機能訓練・生活訓練）」「生活介護」、療育手帳所持者で「計画相談支援」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「就労継続支援A・B型」について「利用している」がそれぞれ高くなっています。

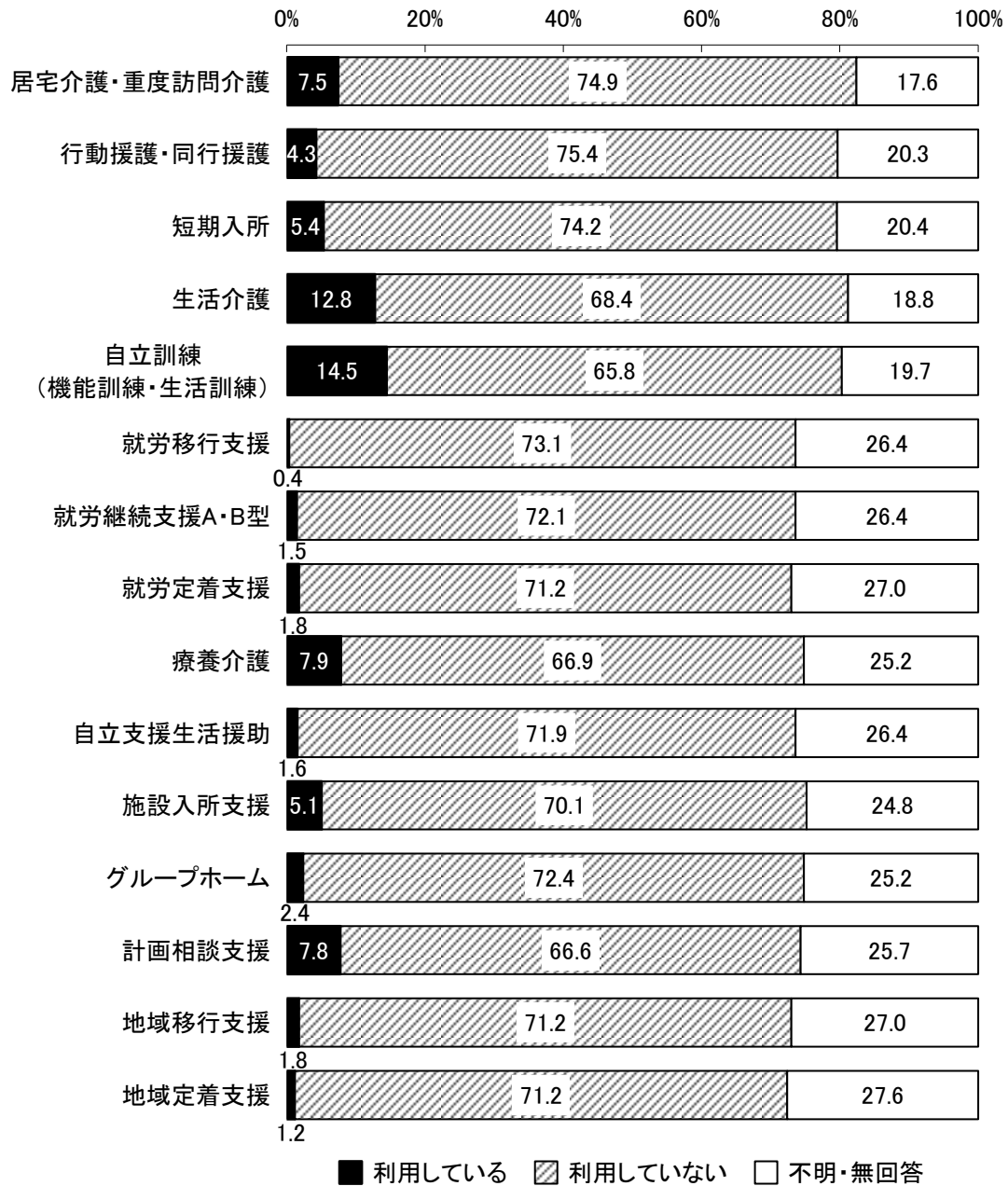
【現在の利用】全体（18歳以上）

(N=959)



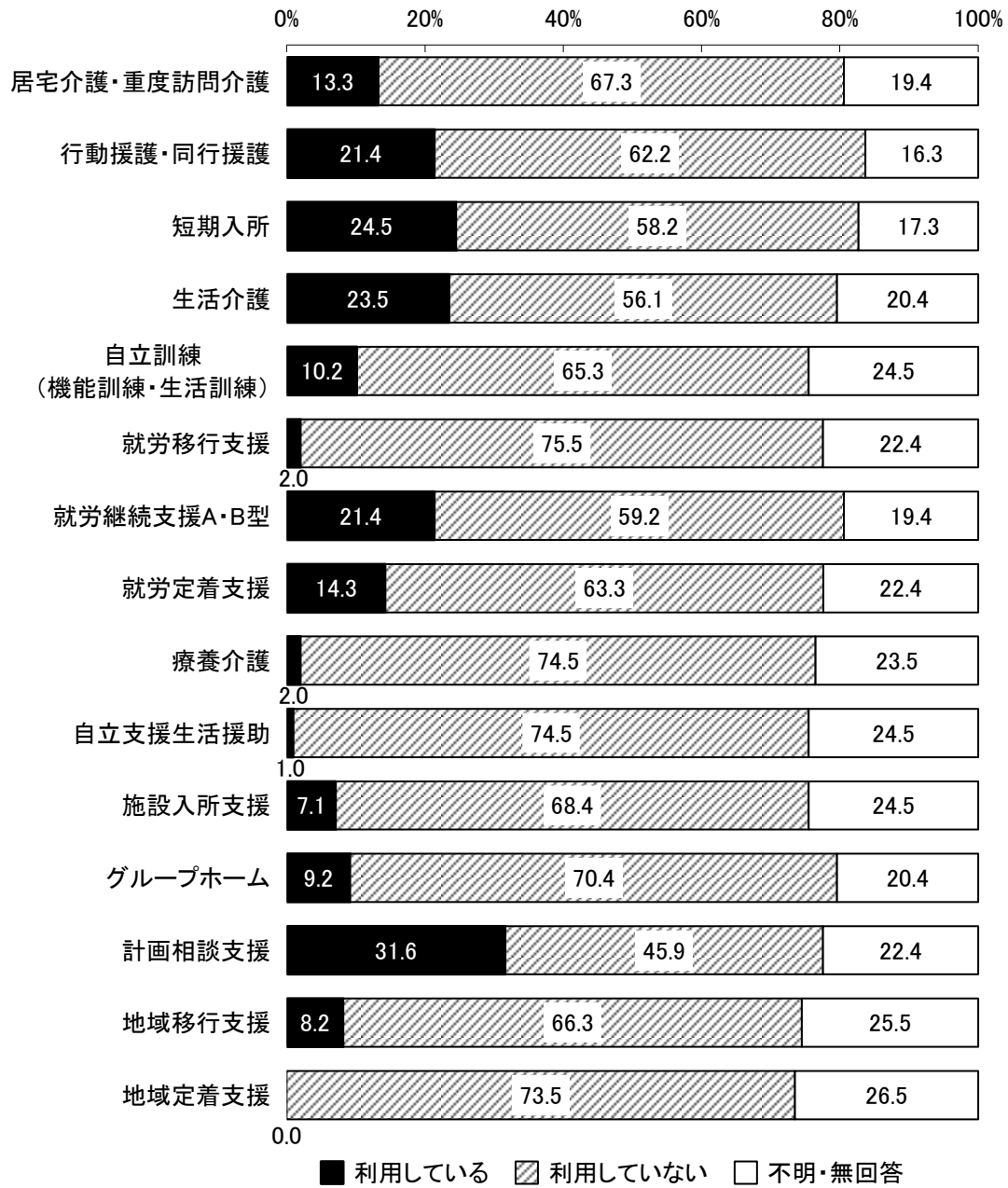
【現在の利用】身体障害者手帳所持者（18歳以上）

(N=670)



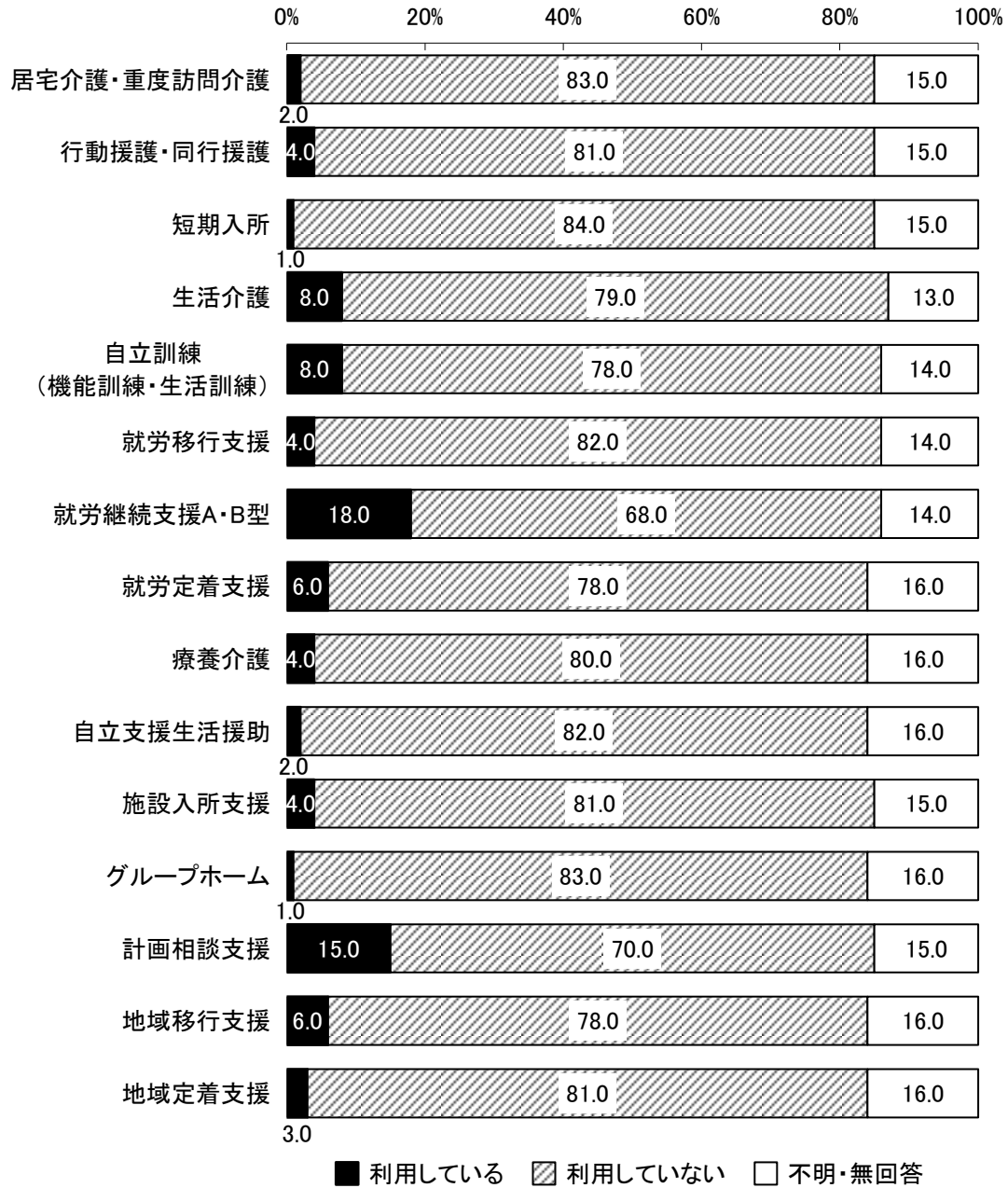
【現在の利用】療養手帳所持者（18歳以上）

(N=98)



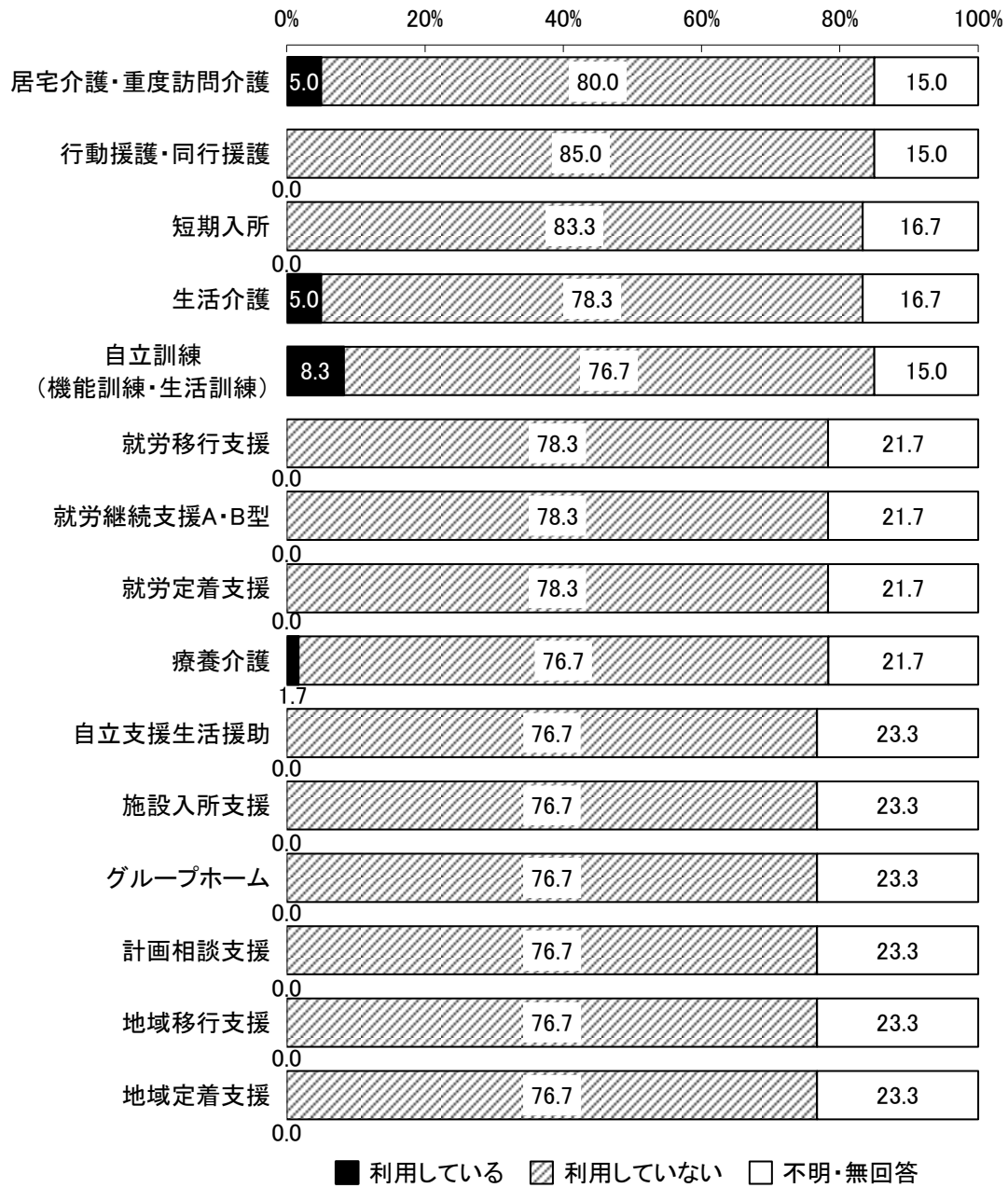
【現在の利用】精神障害者保健福祉手帳所持者（18歳以上）

(N=100)



【現在の利用】手帳所持なし（18歳以上）

(N=60)

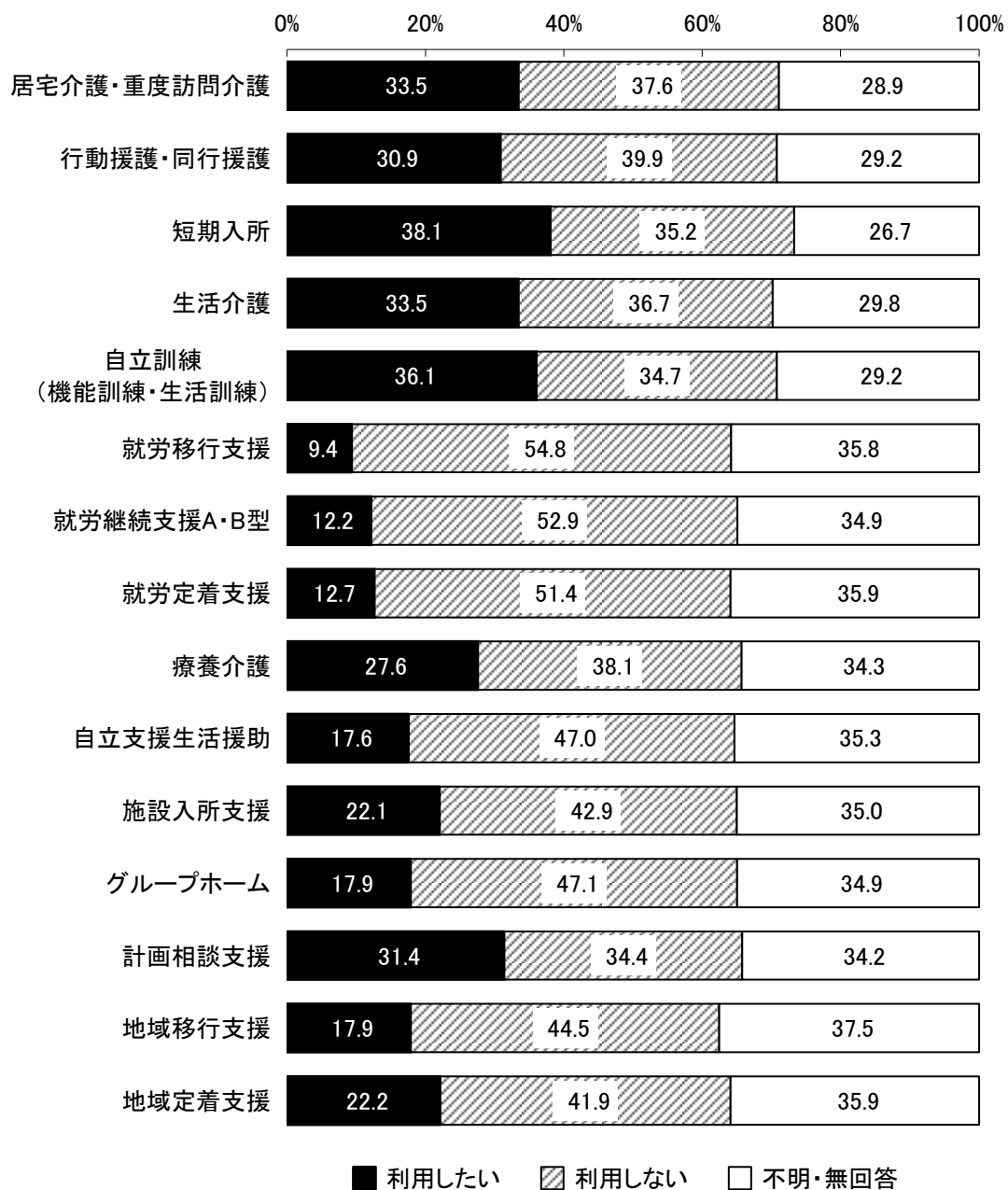


今後の利用意向は、全体で「短期入所」「自立訓練（機能訓練・生活訓練）」で「利用したい」の割合が高くなっています。

手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者で「短期入所」、療育手帳所持者で「短期入所」「計画相談支援」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「就労継続支援A・B型」「計画相談支援」、手帳所持なしで「自立訓練（機能訓練・生活訓練）」について「利用したい」がそれぞれ高くなっています。

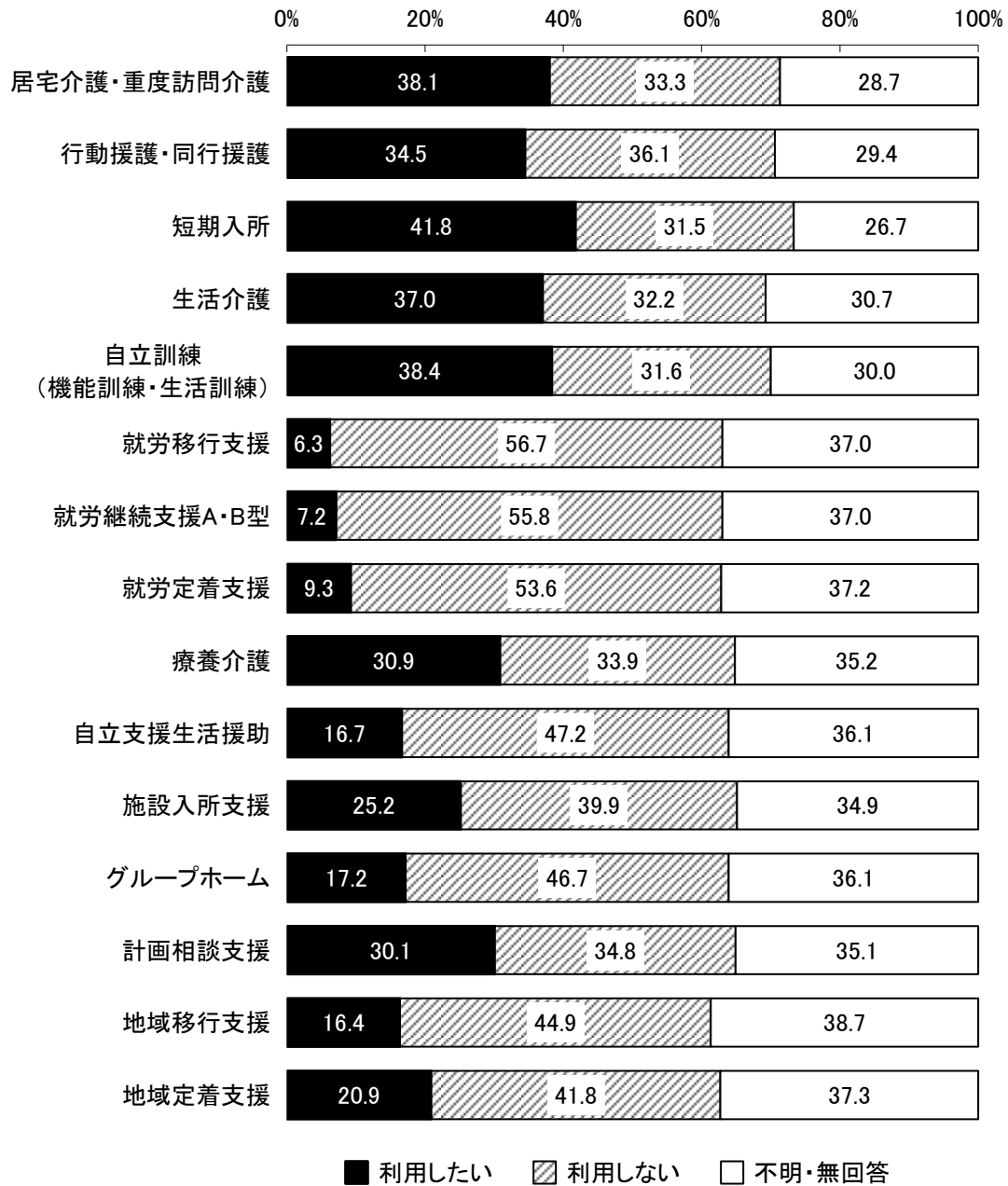
【今後の利用意向】全体（18歳以上）

(N=959)



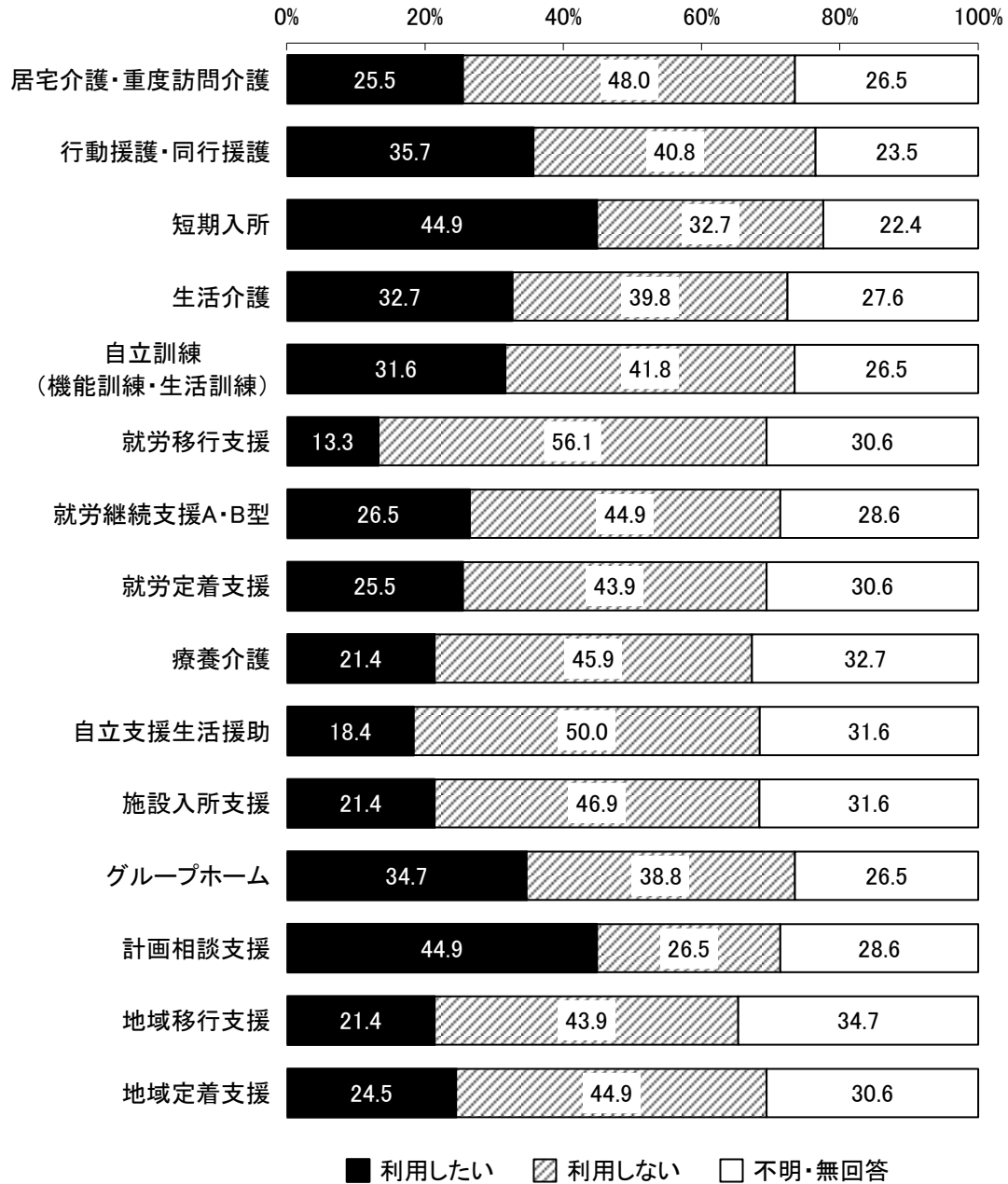
【今後の利用意向】身体障害者手帳所持者（18歳以上）

(N=670)



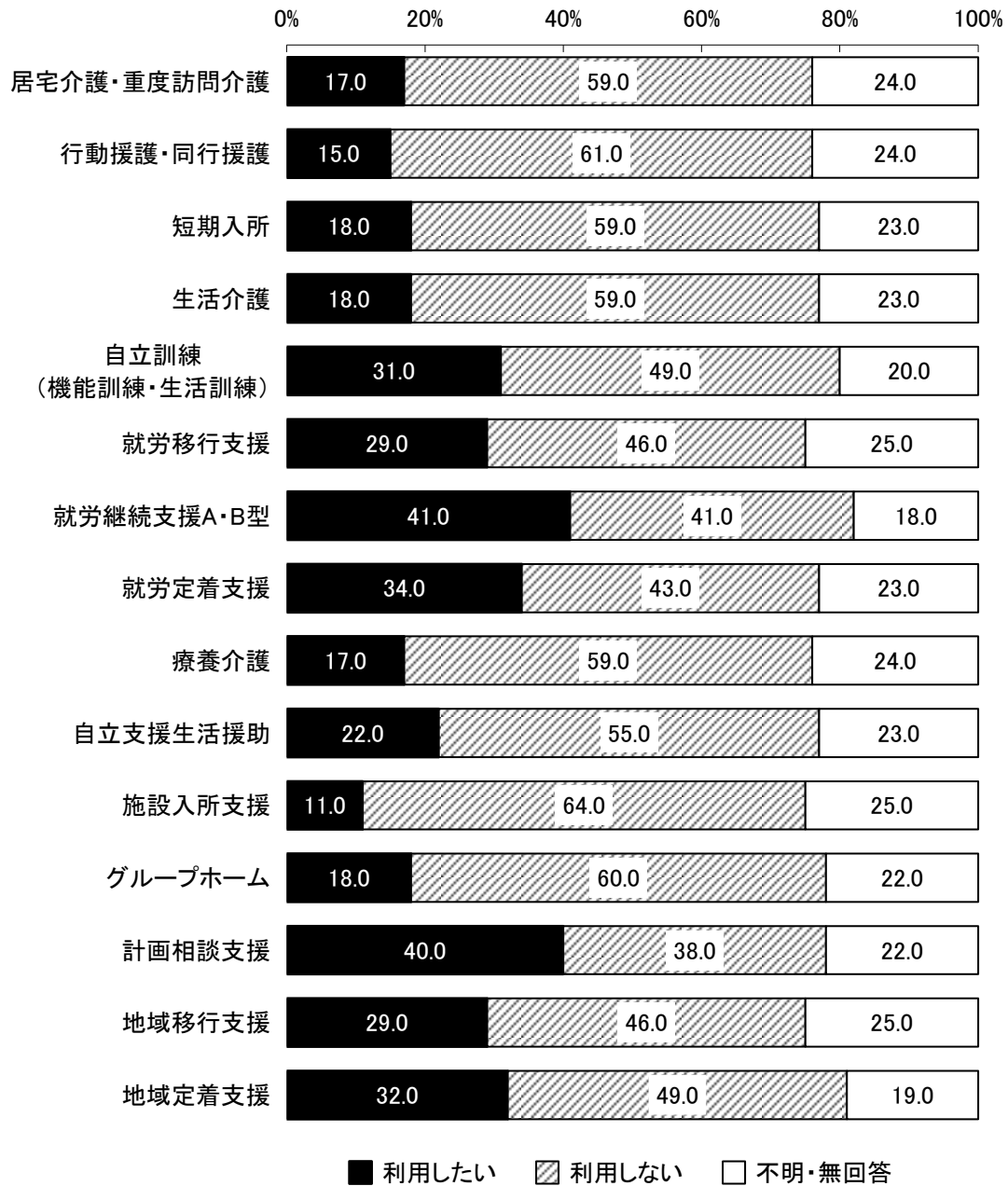
【今後の利用意向】療養手帳所持者（18歳以上）

(N=98)



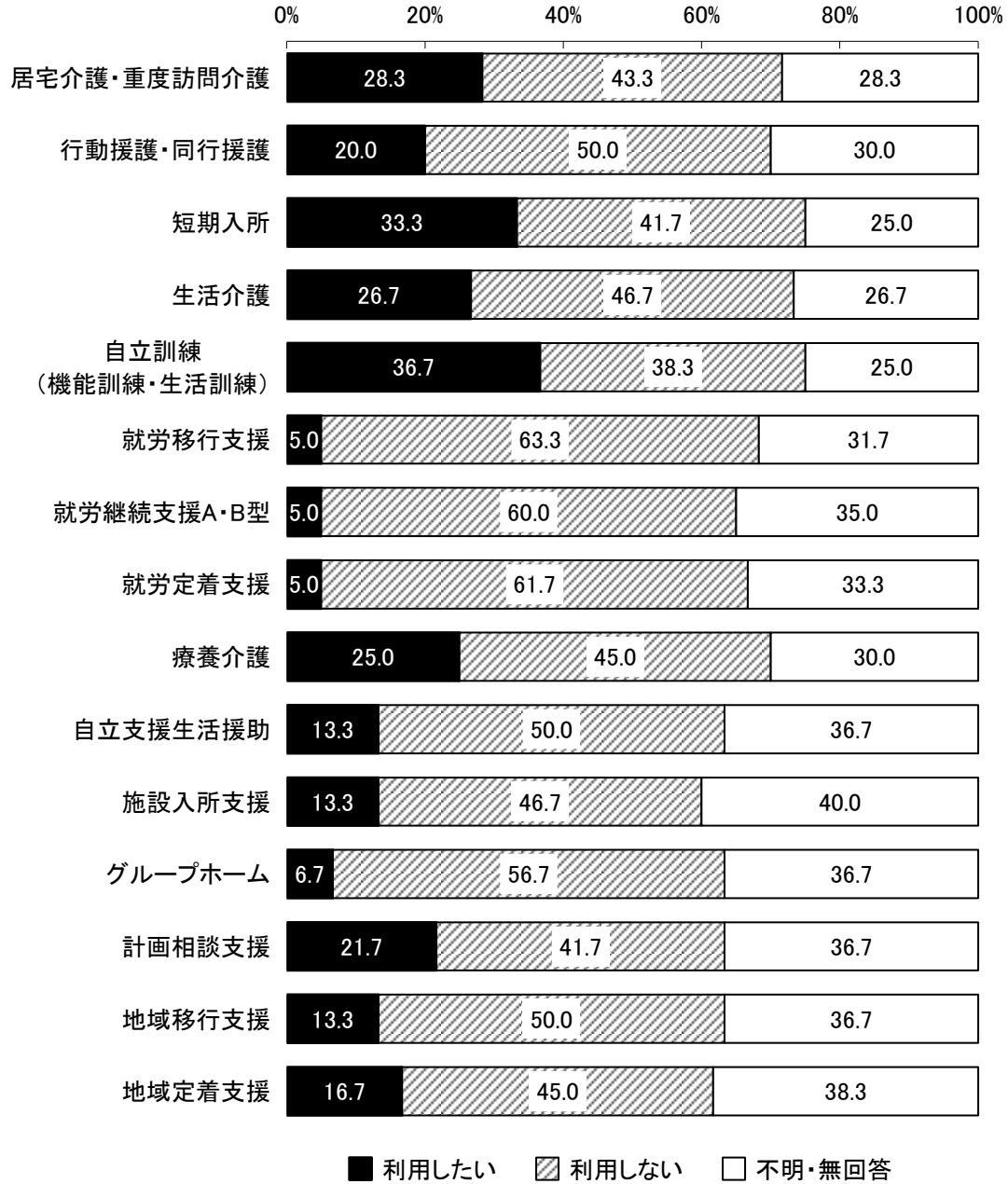
【今後の利用意向】精神障害者保健福祉手帳所持者（18歳以上）

(N=100)



【今後の利用意向】手帳所持なし（18歳以上）

(N=60)



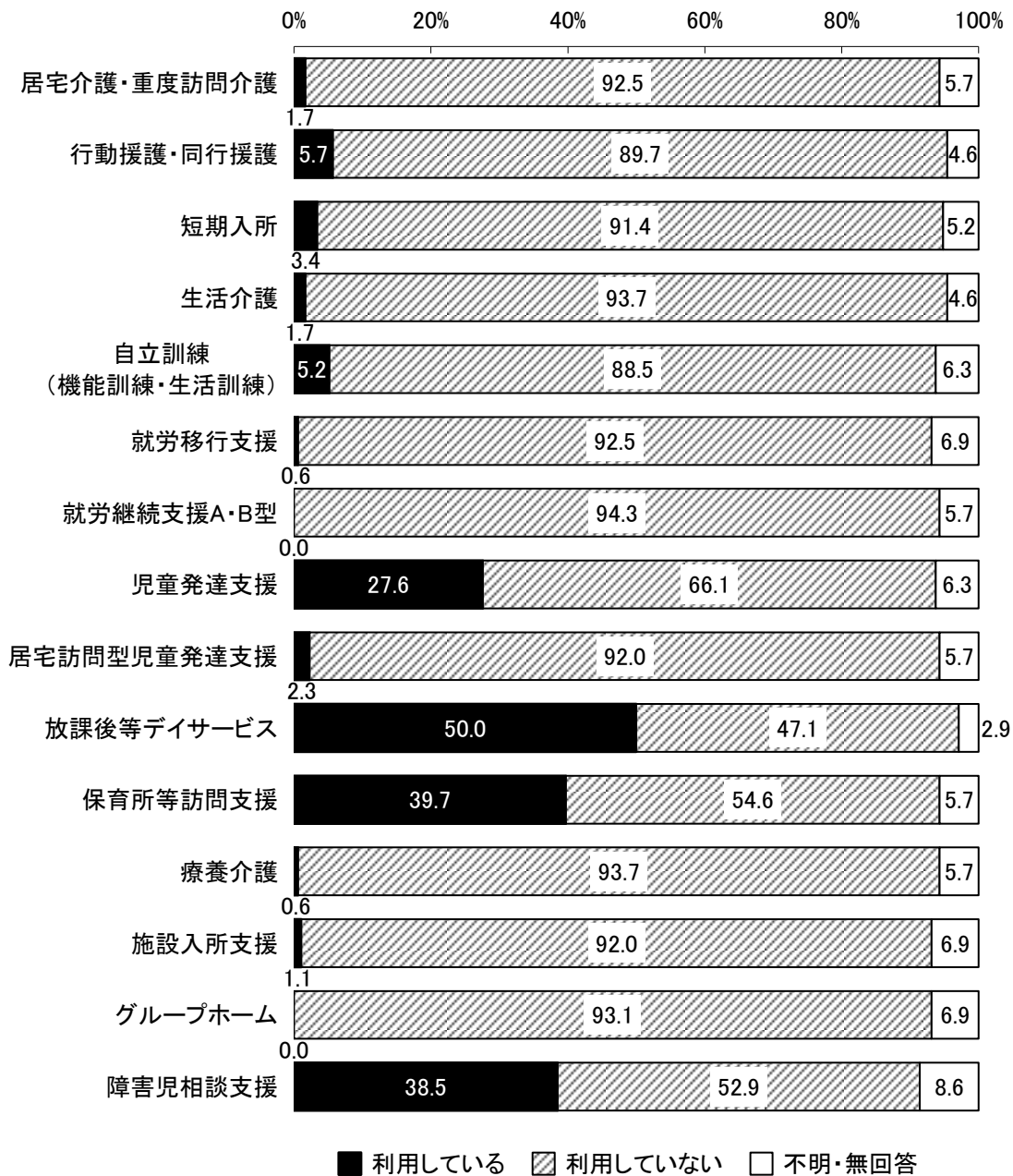
障害児問 25

現在の利用状況は、全体で「放課後等デイサービス」のみ「利用している」の割合が「利用していない」を上回っています。

手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者で「放課後等デイサービス」、手帳なしで「保育所等訪問支援」について「利用したい」がそれぞれ高くなっています。

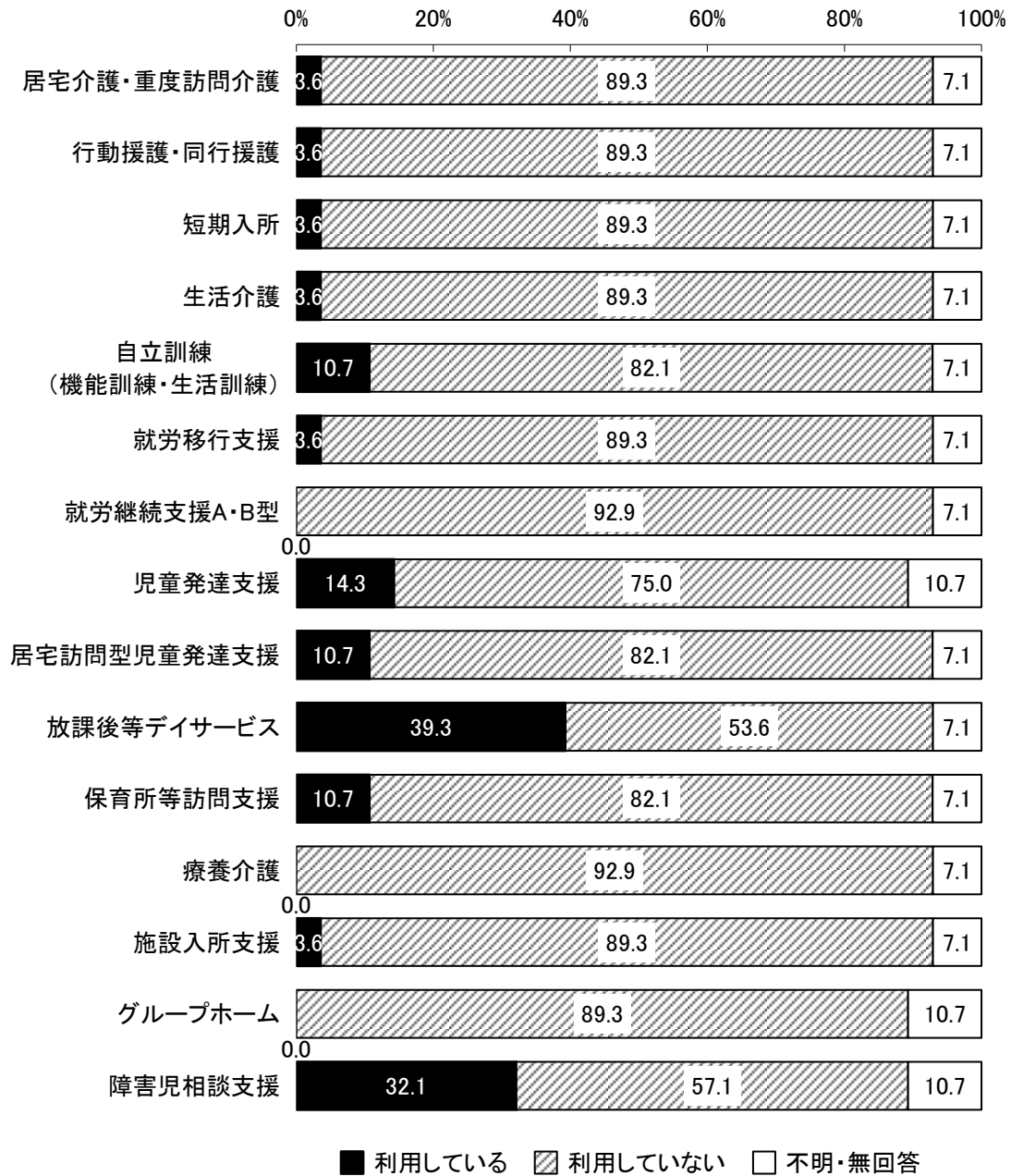
【現在の利用】全体（18歳未満）

(N=174)



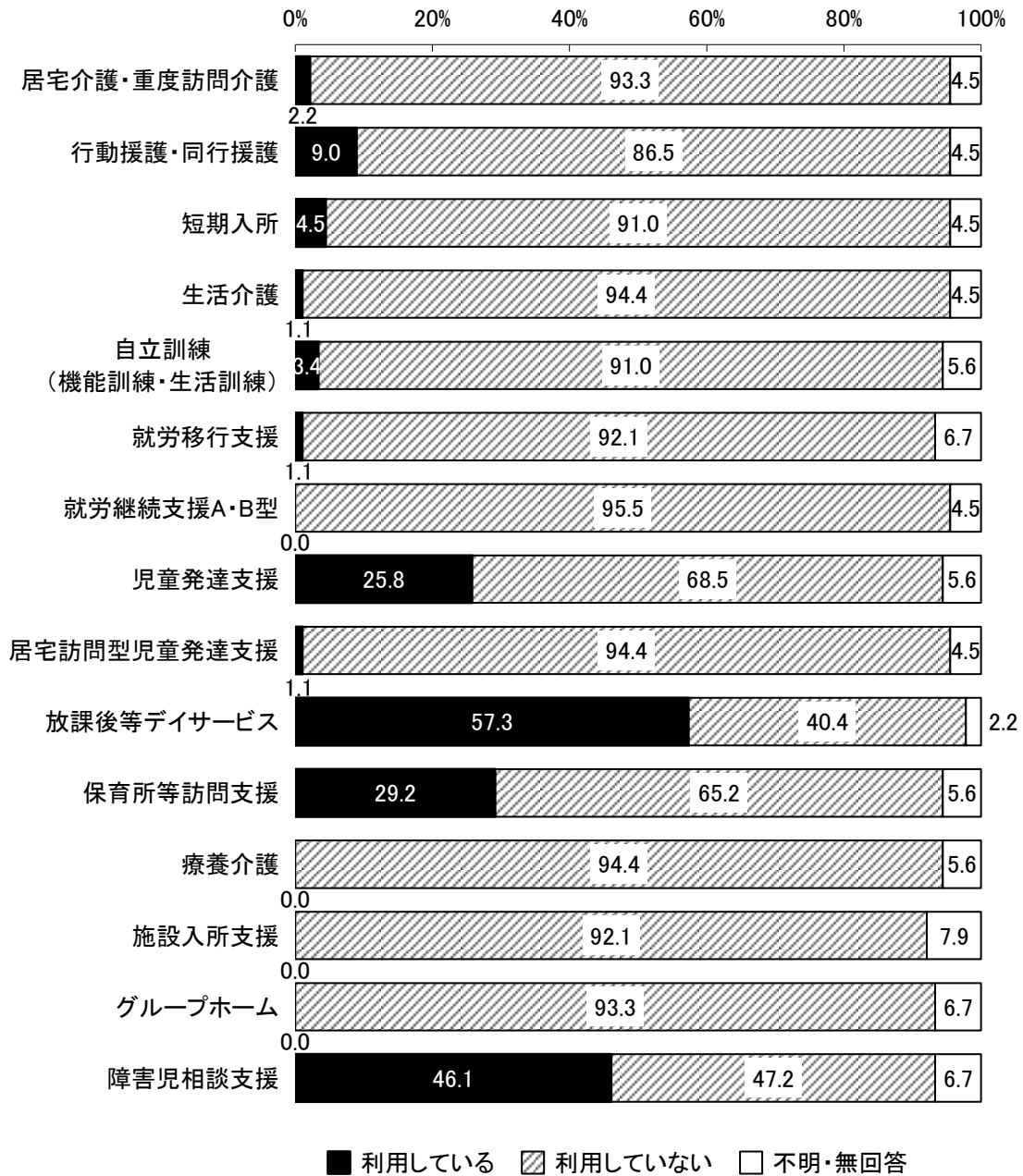
【現在の利用】身体障害者手帳所持者（18歳未満）

(N=28)



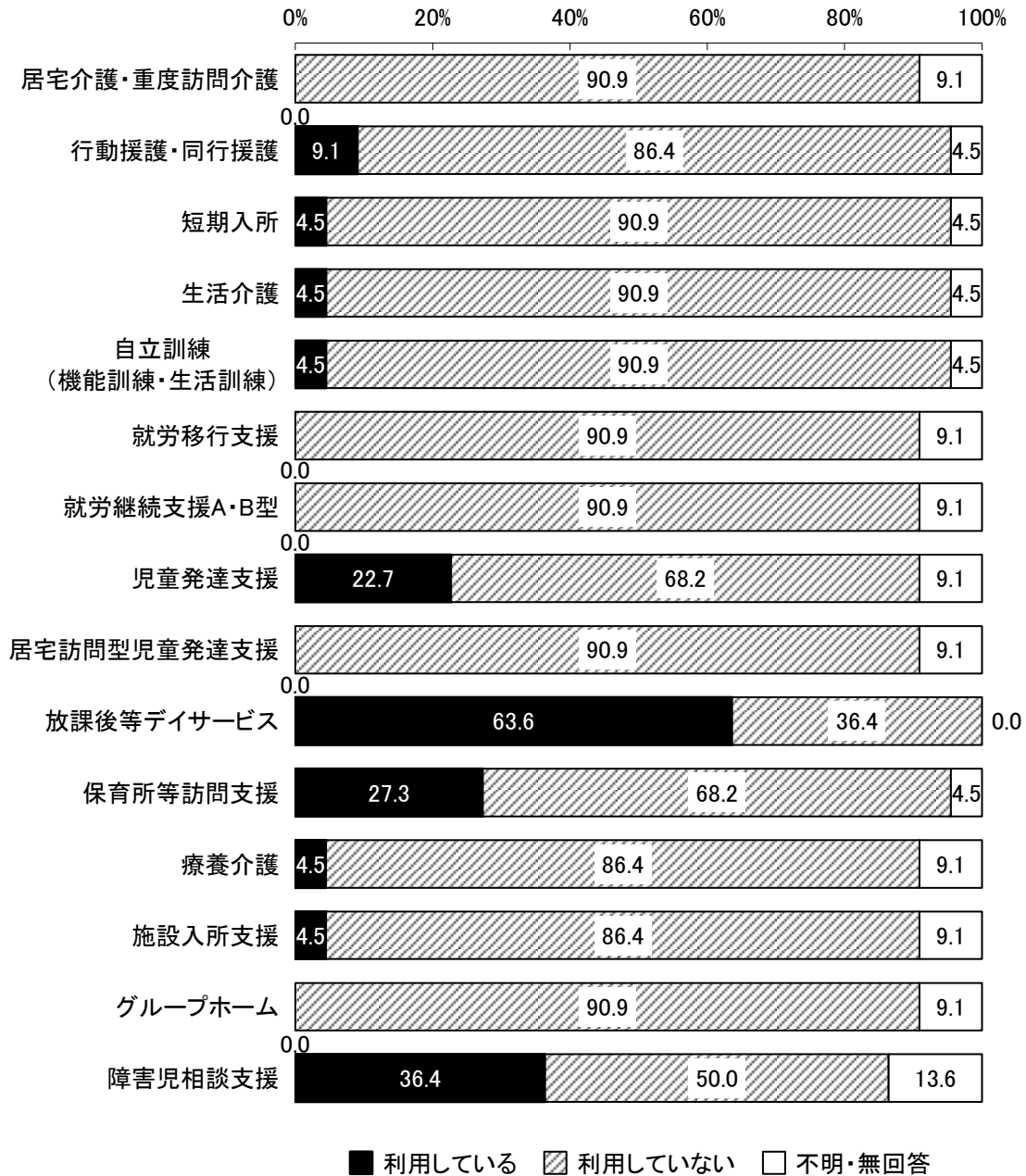
【現在の利用】療育手帳所持者（18歳未満）

(N=89)



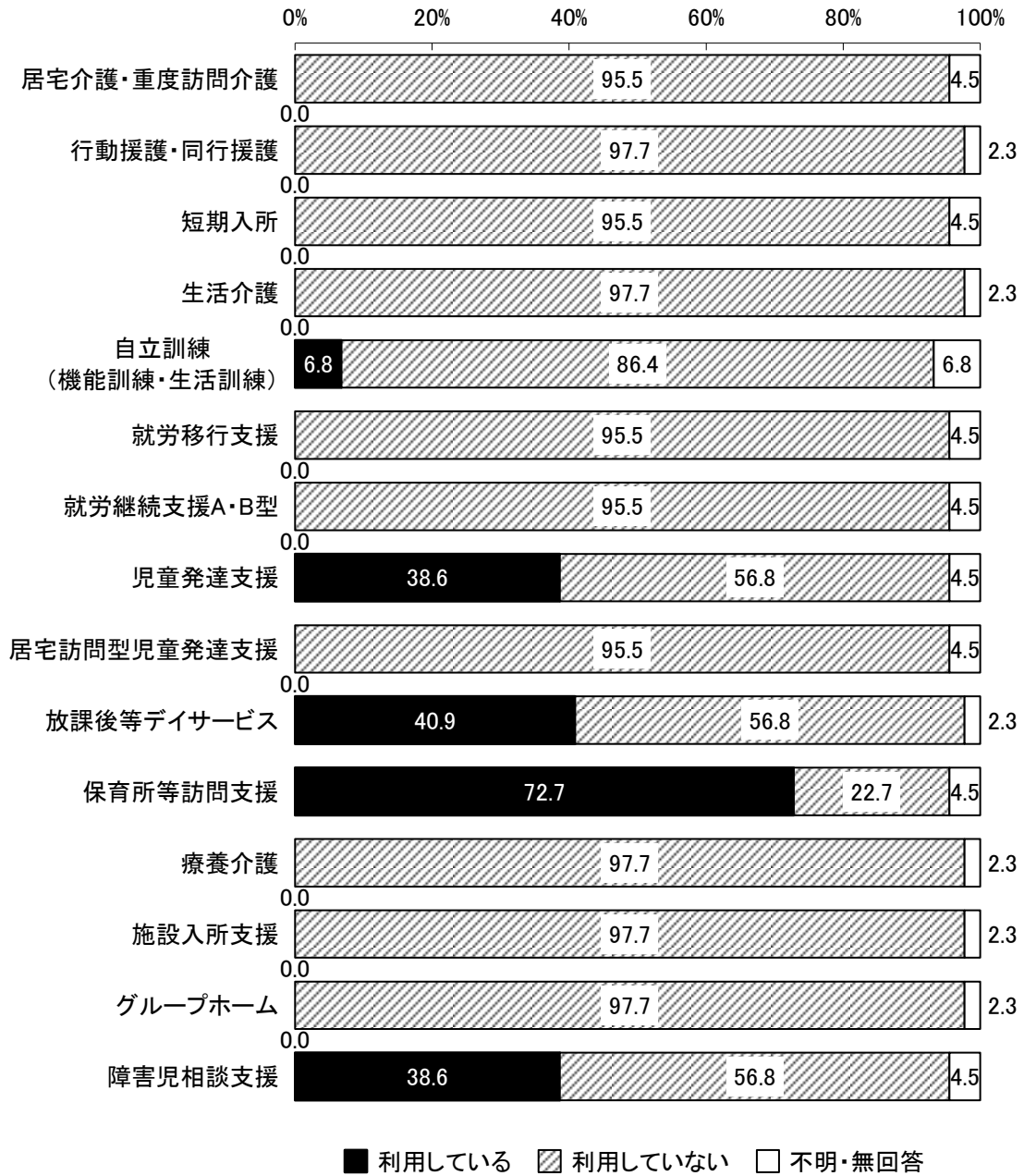
【現在の利用】精神障害者保健福祉手帳所持者（18歳未満）

(N=22)



【現在の利用】手帳所持なし（18歳未満）

(N=44)

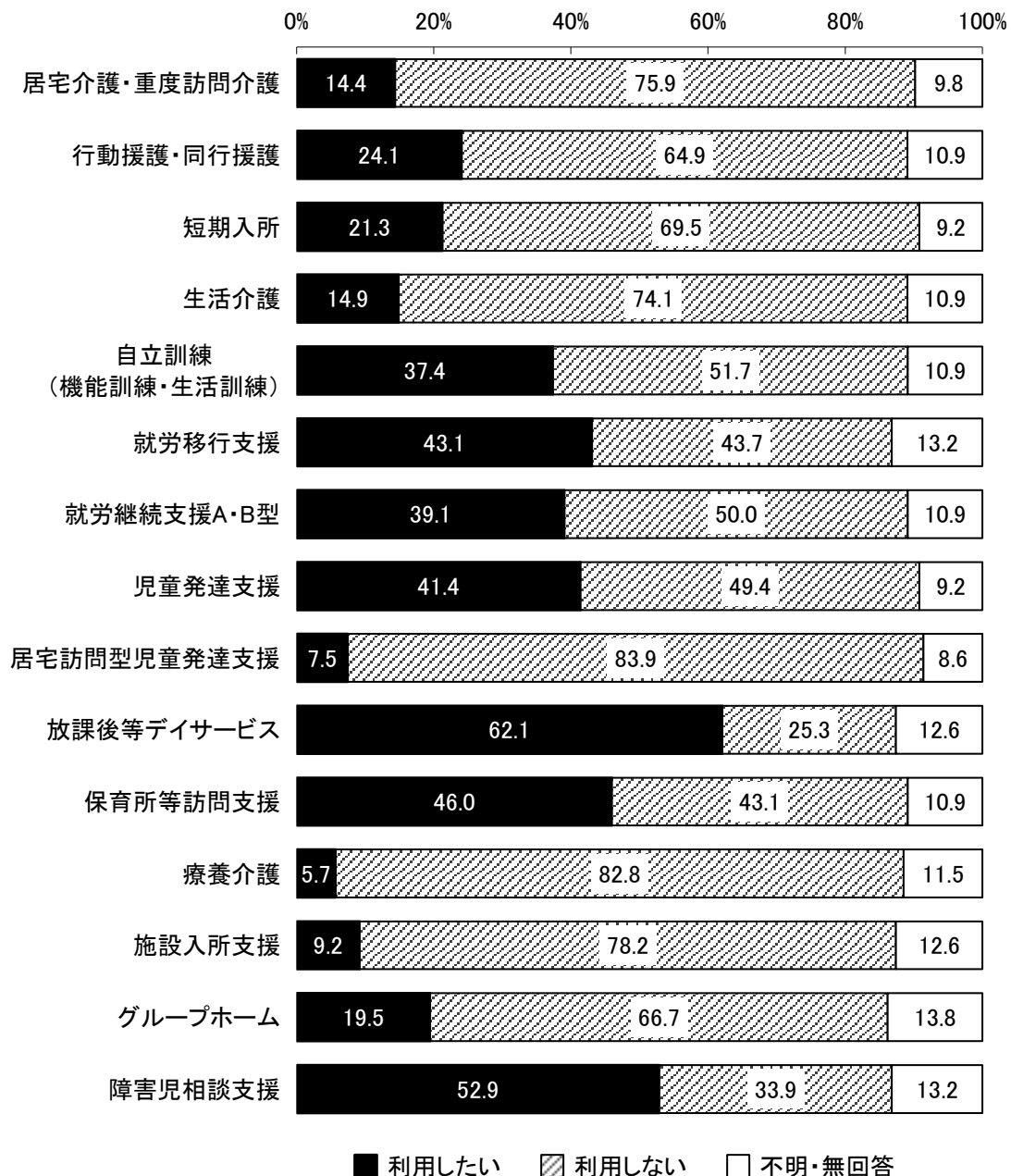


今後の利用意向は、全体で「放課後等デイサービス」「保育所等訪問支援」「障害児相談支援」で「利用したい」が「利用しない」を上回っています。

手帳別でみると、身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者で「放課後等デイサービス」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「就労移行支援」、手帳所持なしで「保育所等訪問」について「利用したい」の割合がそれぞれ高くなっています。

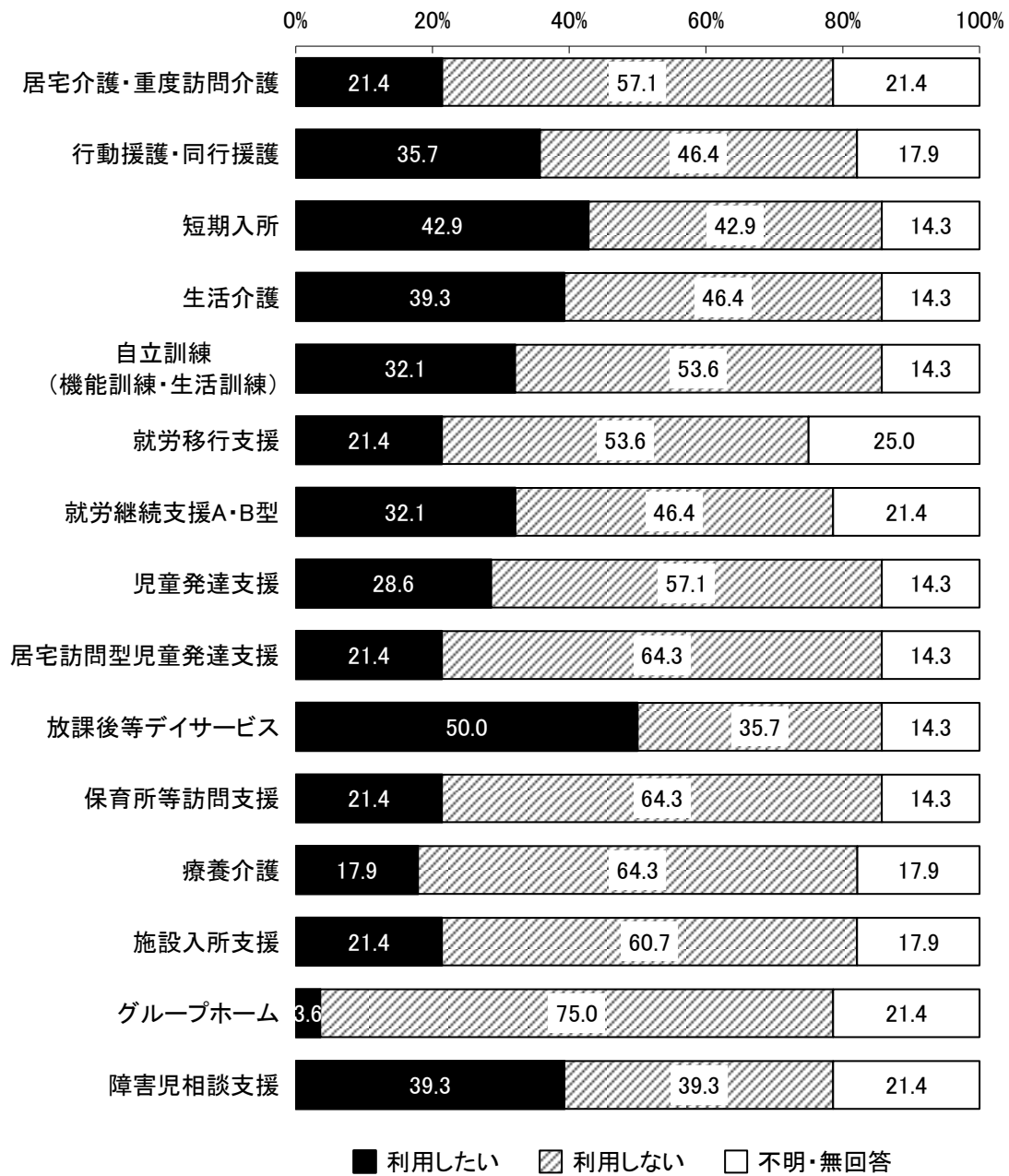
【今後の利用意向】全体（18歳未満）

(N=174)



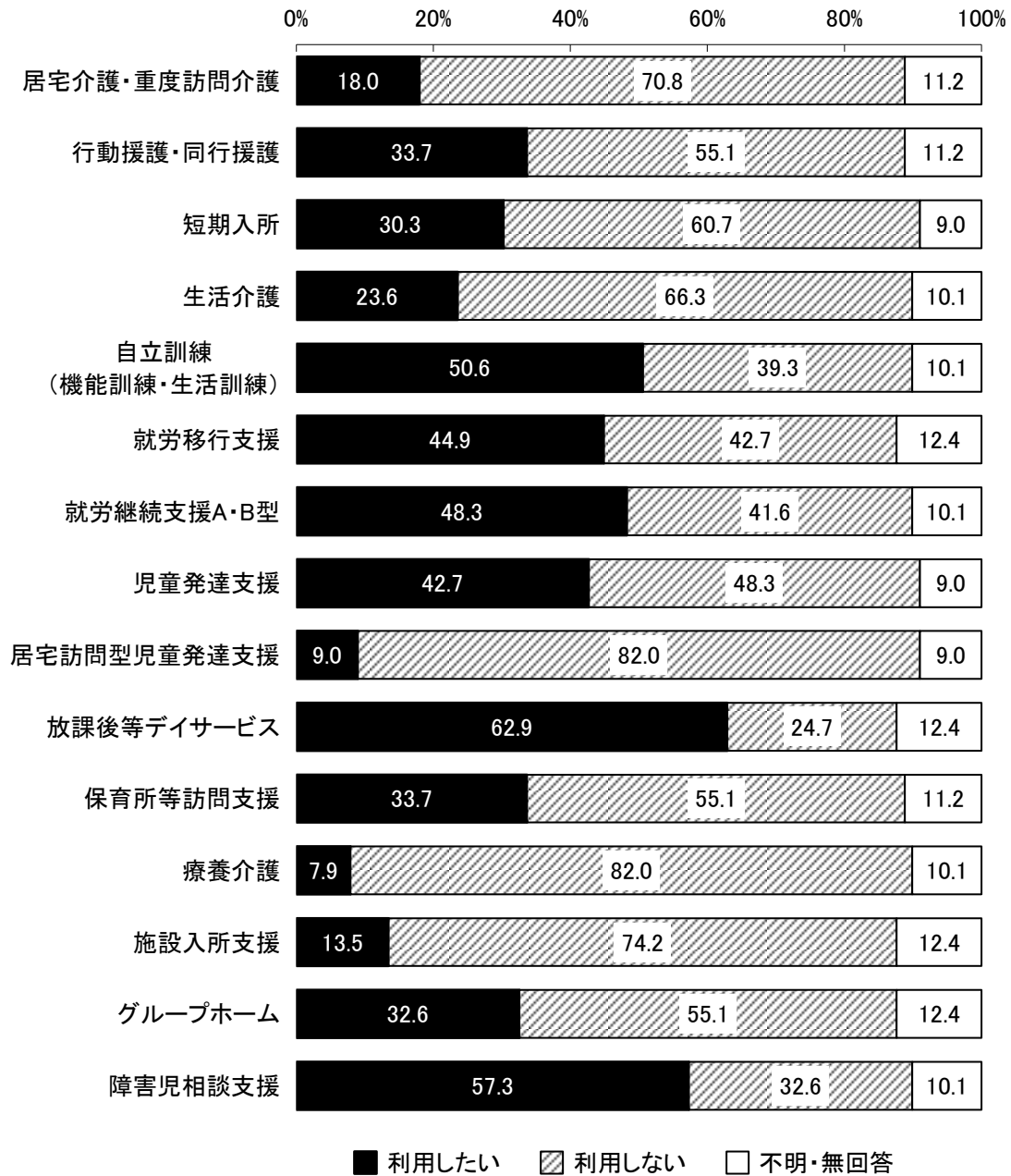
【今後の利用意向】身体障害者手帳所持者（18歳未満）

(N=28)



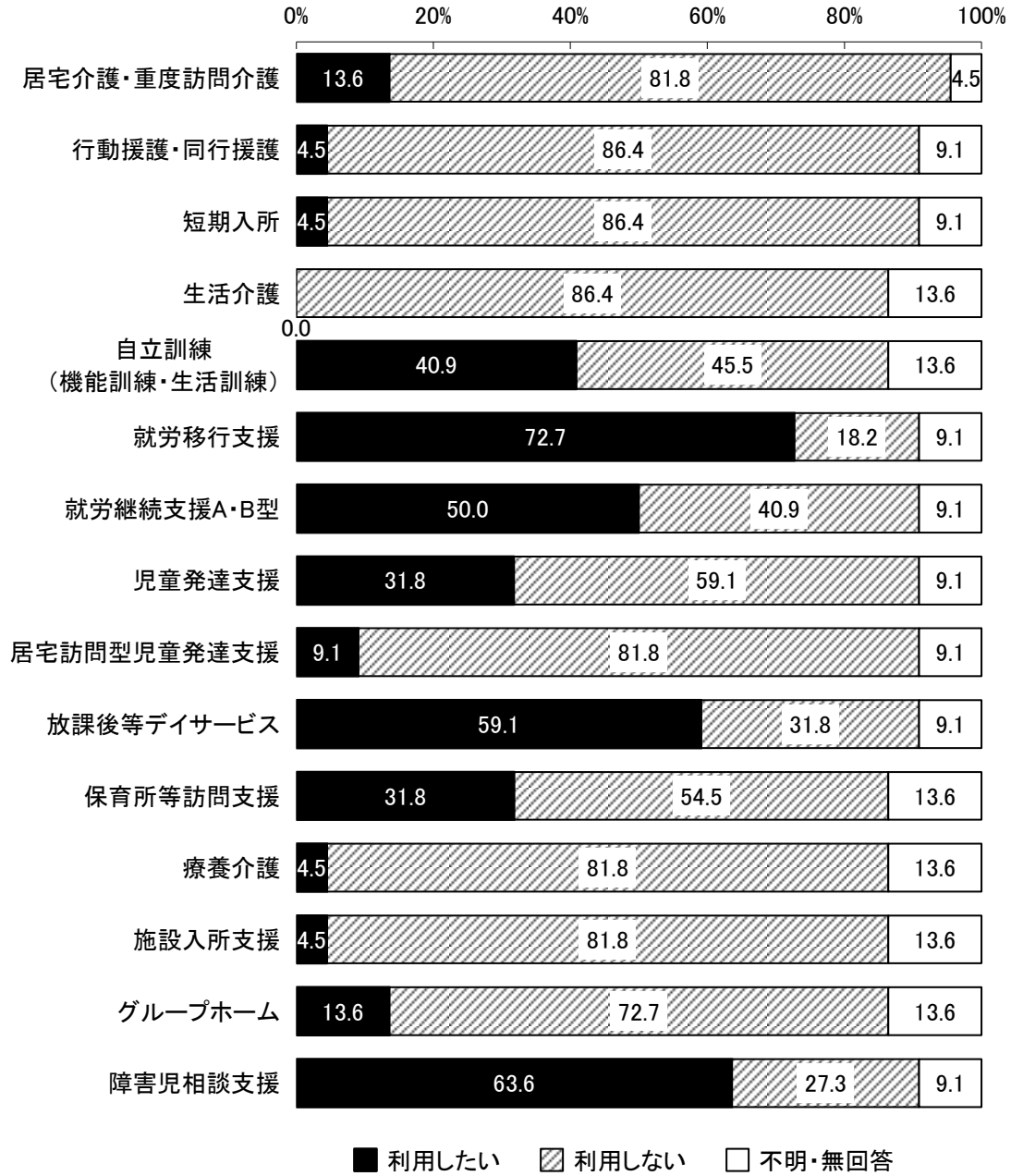
【今後の利用意向】療育手帳所持者（18歳未満）

(N=89)



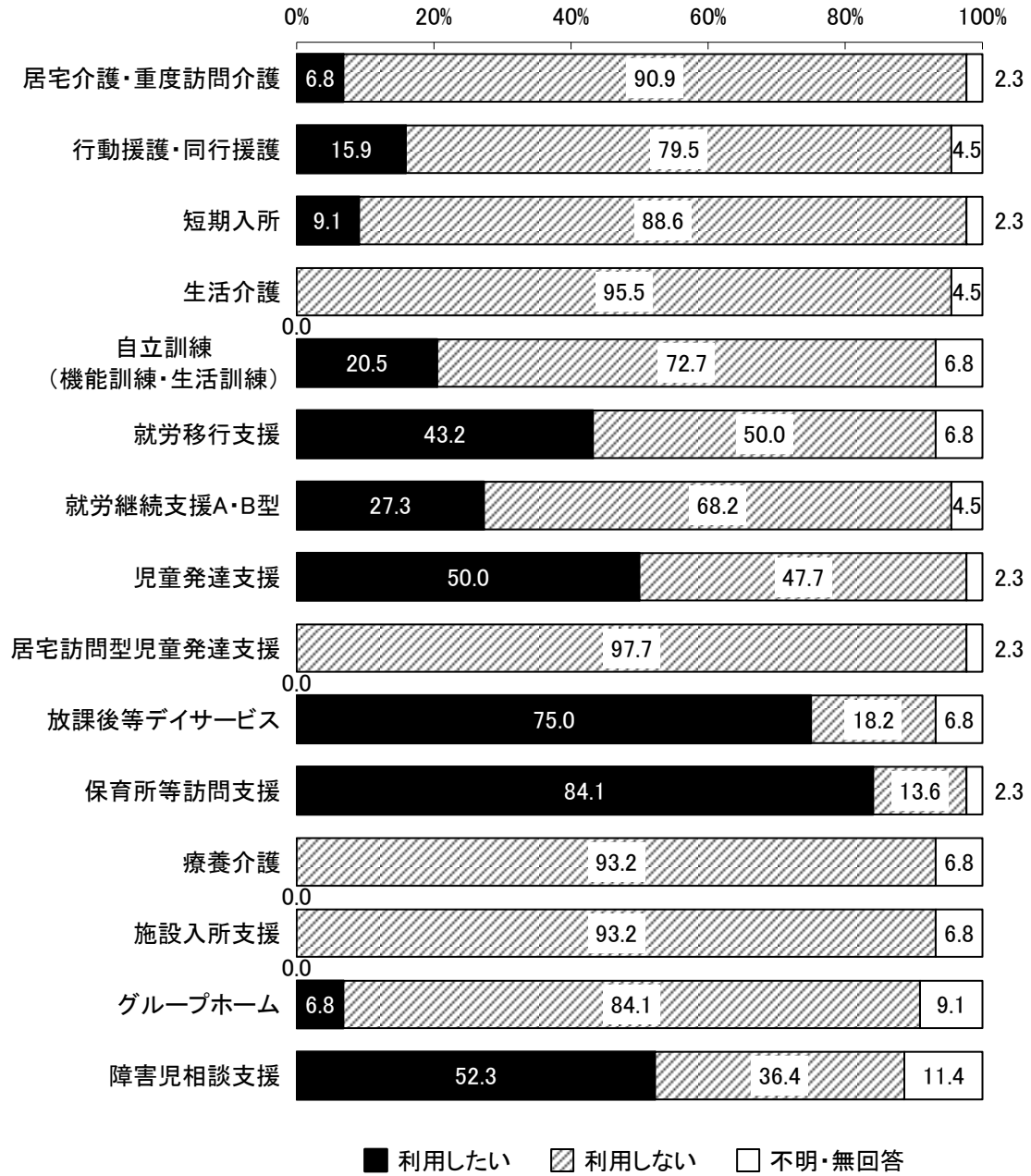
【今後の利用意向】精神障害者保健福祉手帳所持者（18歳未満）

(N=22)



【今後の利用意向】手帳所持なし（18歳未満）

(N=44)



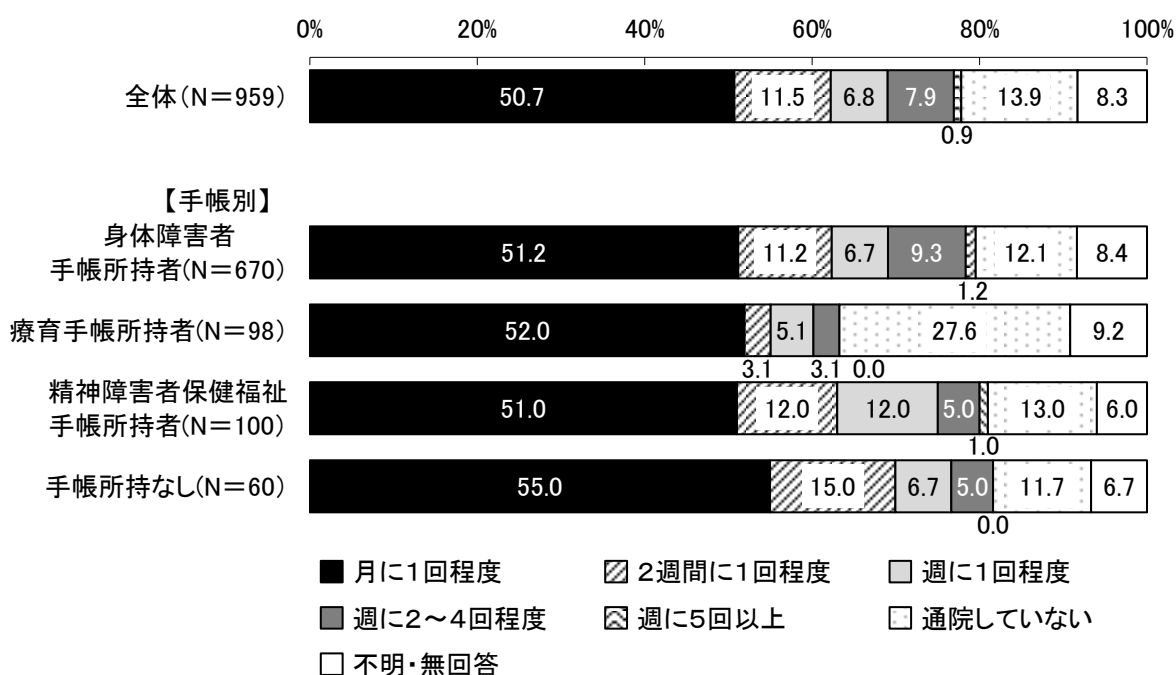
4 保健・医療について

(20) 風邪、歯の治療などすべての医療について、最近3ヶ月で、病院にどれくらい通院しましたか。(〇は1つだけ)

障害者問 15

全体では、「月に1回程度」が50.7%と最も高く、次いで「通院していない」が13.9%となっています。

手帳別で見ると、療育手帳所持者で「通院していない」が他と比べて高くなっています。

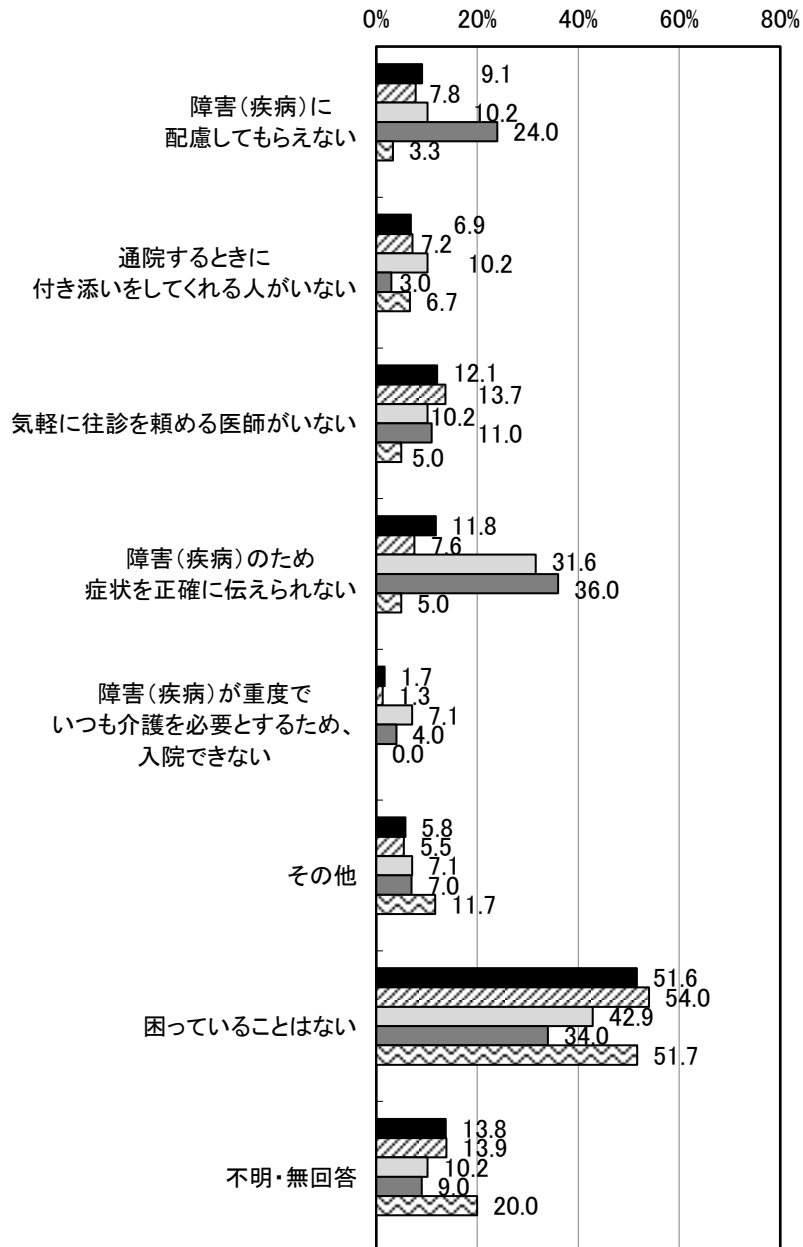


(21) 医療について、困ったことや不便に思ったことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

障害者問 16

全体では、「困っていることはない」を除き、「気軽に往診を頼める医師がいない」が12.1%と最も高く、次いで「障害（疾病）のために症状を正確に伝えられない」が11.8%となっています。

手帳別で見ると、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者で「障害（疾病）のため症状を正確に伝えられない」が他と比べて高くなっています。



- 全体 (N=959)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N=670)
- 療育手帳所持者 (N=98)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=100)
- ▨ 手帳所持なし (N=60)

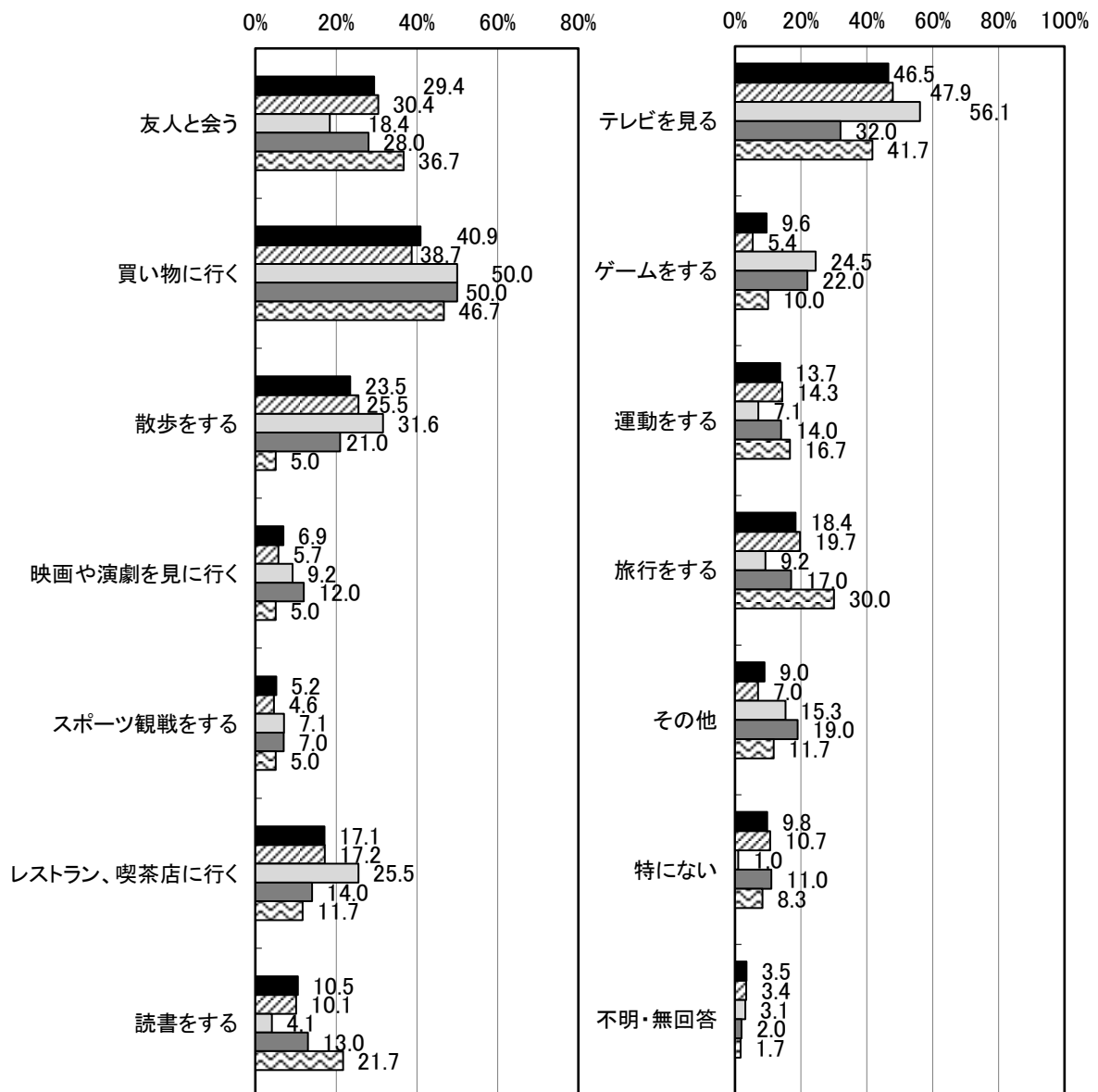
5 外出や余暇について

(22) 自分の楽しみに使う時間を、今後どのように過ごしたいですか。
(あてはまるものすべてに○)

障害者問 17

全体では、「テレビを見る」が46.5%と最も高く、次いで「買い物に行く」が40.9%となっています。

手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者で「テレビを見る」、精神障害者保健福祉手帳所持者、手帳所持なしでは「買い物に行く」がそれぞれ高くなっています。



■ 全体 (N=959)

□ 療育手帳所持者 (N=98)

☒ 手帳所持なし (N=60)

▨ 身体障害者手帳所持者 (N=670)

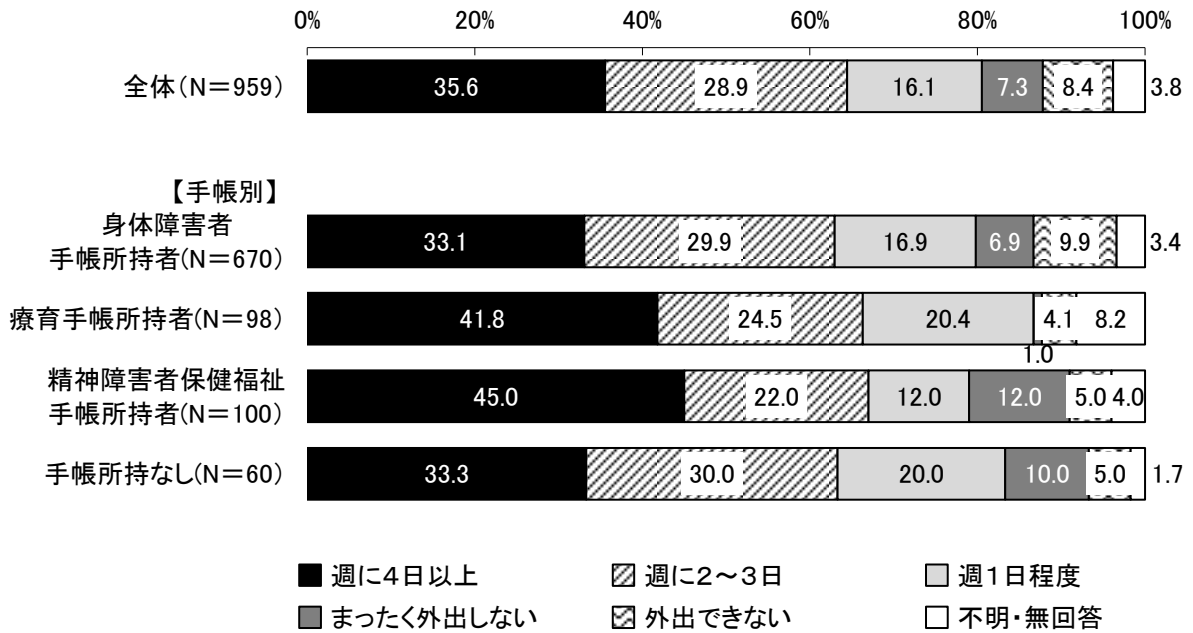
■ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=100)

(23) 普段の生活の中で、あなたは、1週間のうちにどの程度外出しますか。(○は1つだけ)

障害者問 18

全体では、「週に4日以上」が35.6%と最も高く、次いで、「週に2～3日」が28.9%となっています。

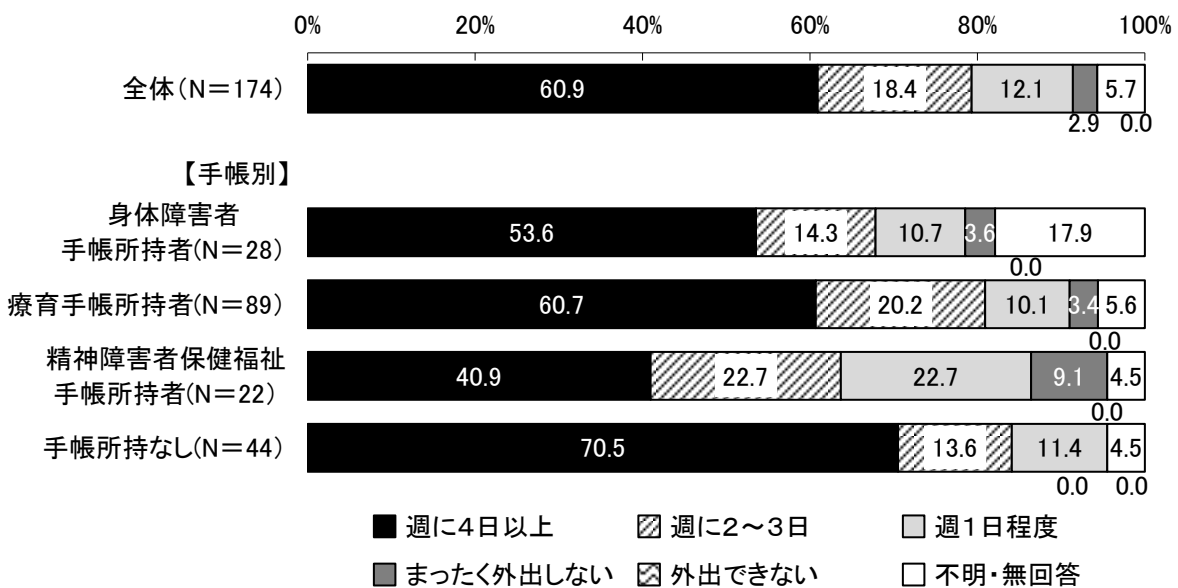
手帳別で見ると、精神障害者保健福祉手帳所持者では「週に4日以上」が他と比べて高くなっています。



障害児問 16

全体では、「週に4日以上」が60.9%と最も高く、次いで「週に2～3日」が18.4%となっています。

手帳別で見ると、精神障害者保健福祉手帳所持者で「まったく外出しない」が他と比べて高くなっています。

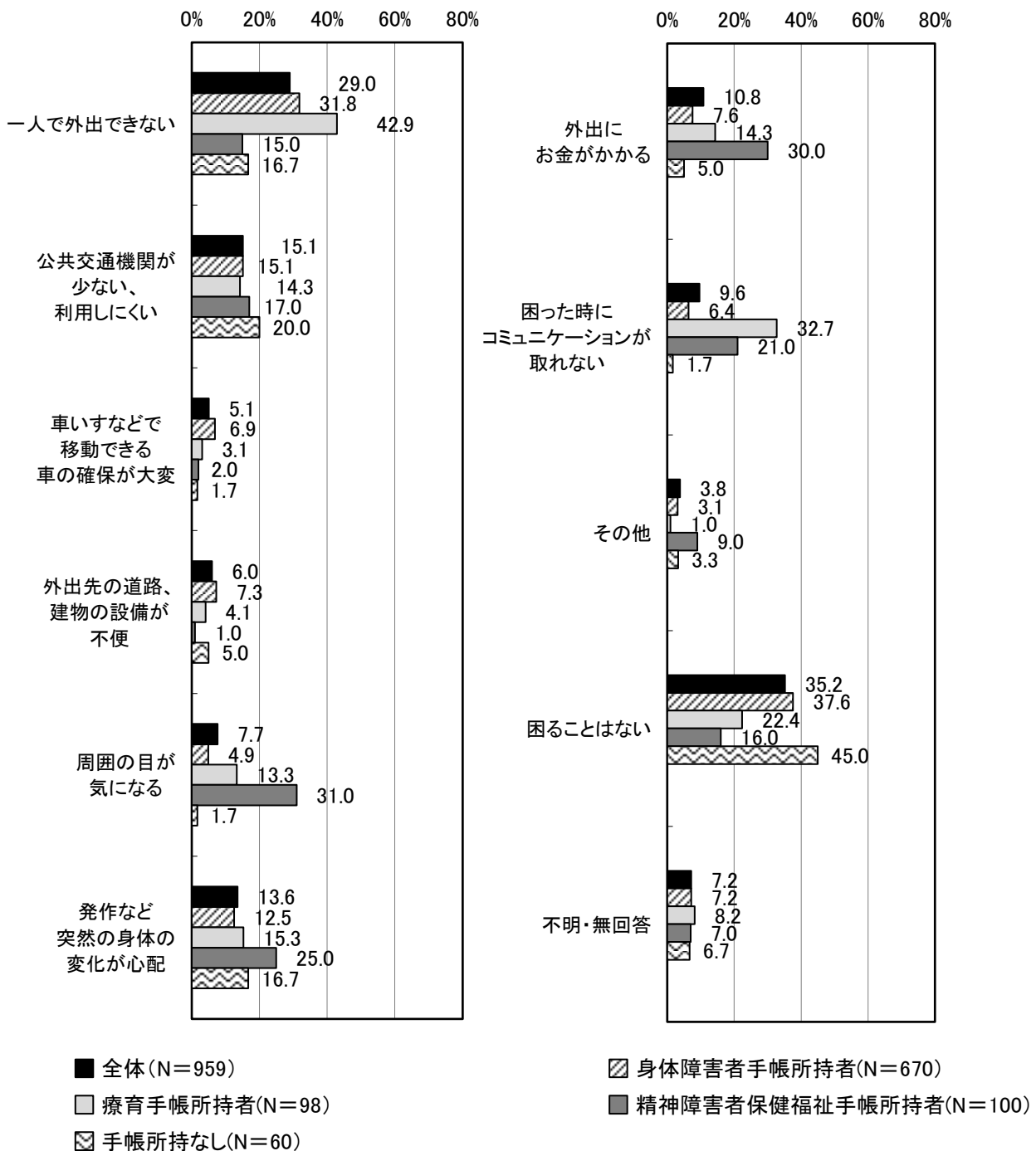


(24) 外出する時に困ったり、不便に感じたりすることは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

障害者問 19

全体では、「困ることはない」を除き、「一人で外出できない」が29.0%と最も高く、次いで「公共交通機関が少ない、利用しにくい」が15.1%となっています。

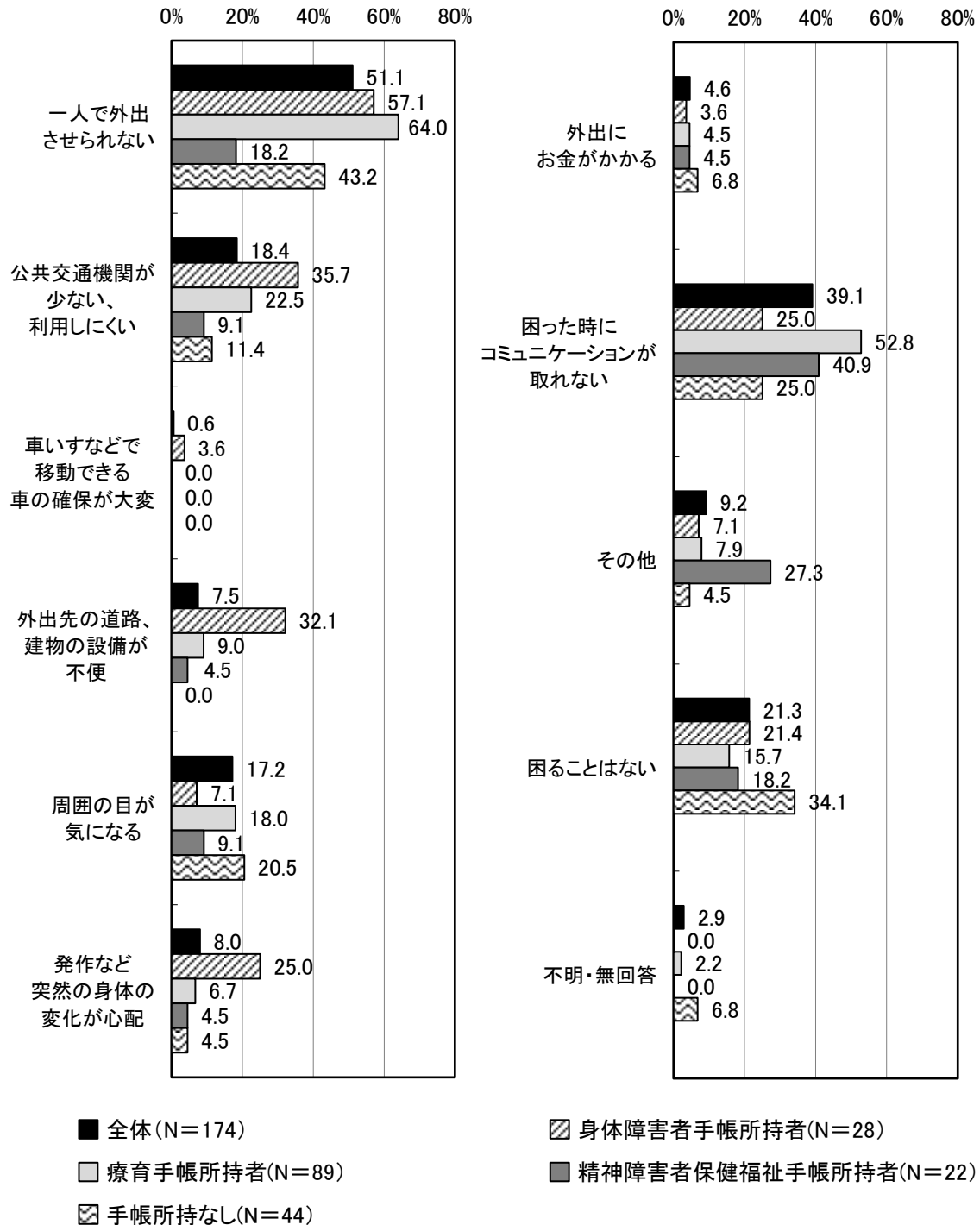
手帳別で見ると、「困ることはない」を除き、療育手帳所持者で「一人で外出できない」「困った時にコミュニケーションが取れない」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「周囲の目が気になる」が他と比べて高くなっています。



障害児問 17

全体では、「一人で外出させられない」が 51.1%と最も高く、次いで「困った時にコミュニケーションが取れない」が 39.1%となっています

手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者、手帳所持なしでは「一人で外出させられない」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「困った時にコミュニケーションが取れない」がそれぞれ高くなっています。



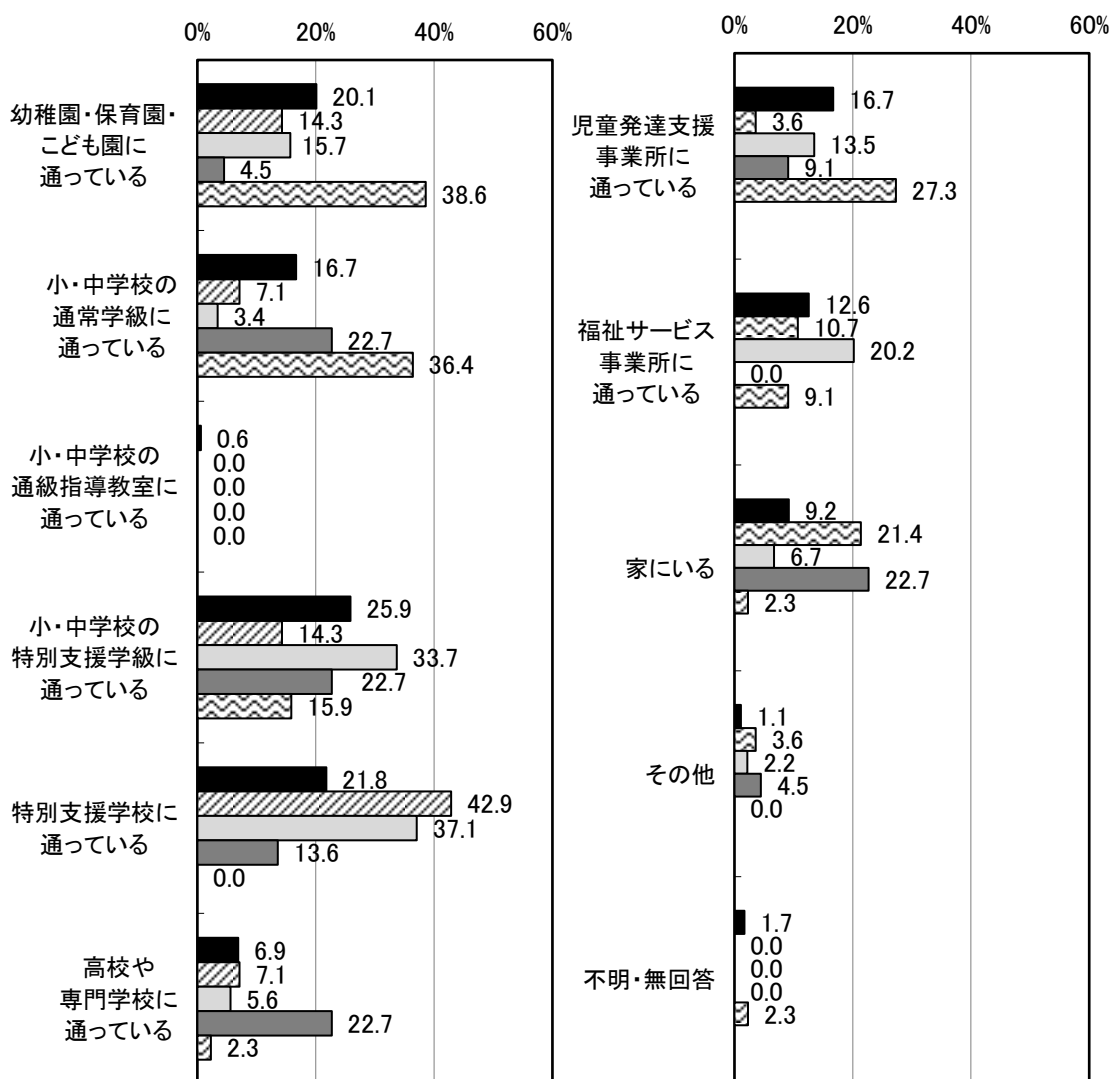
6 教育・療育について

(25) お子さんは、平日の日中、主にどのように過ごしていますか。
(あてはまるものすべてに○)

障害児問 18

全体では、「小・中学校の特別支援学級に通っている」が 25.9%と最も高く、次いで「特別支援学校に通っている」が 21.8%となっています。

手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者で「特別支援学校に通っている」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「小・中学校の通常学級に通っている」「小・中学校の特別支援学級に通っている」「高校や専門学校に通っている」「家にいる」、手帳所持なしで「幼稚園・保育園・こども園に通っている」がそれぞれ高くなっています。



■ 全体 (N=174)

□ 療育手帳所持者 (N=89)

▨ 手帳所持なし (N=44)

▩ 身体障害者手帳所持者 (N=28)

■ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=22)

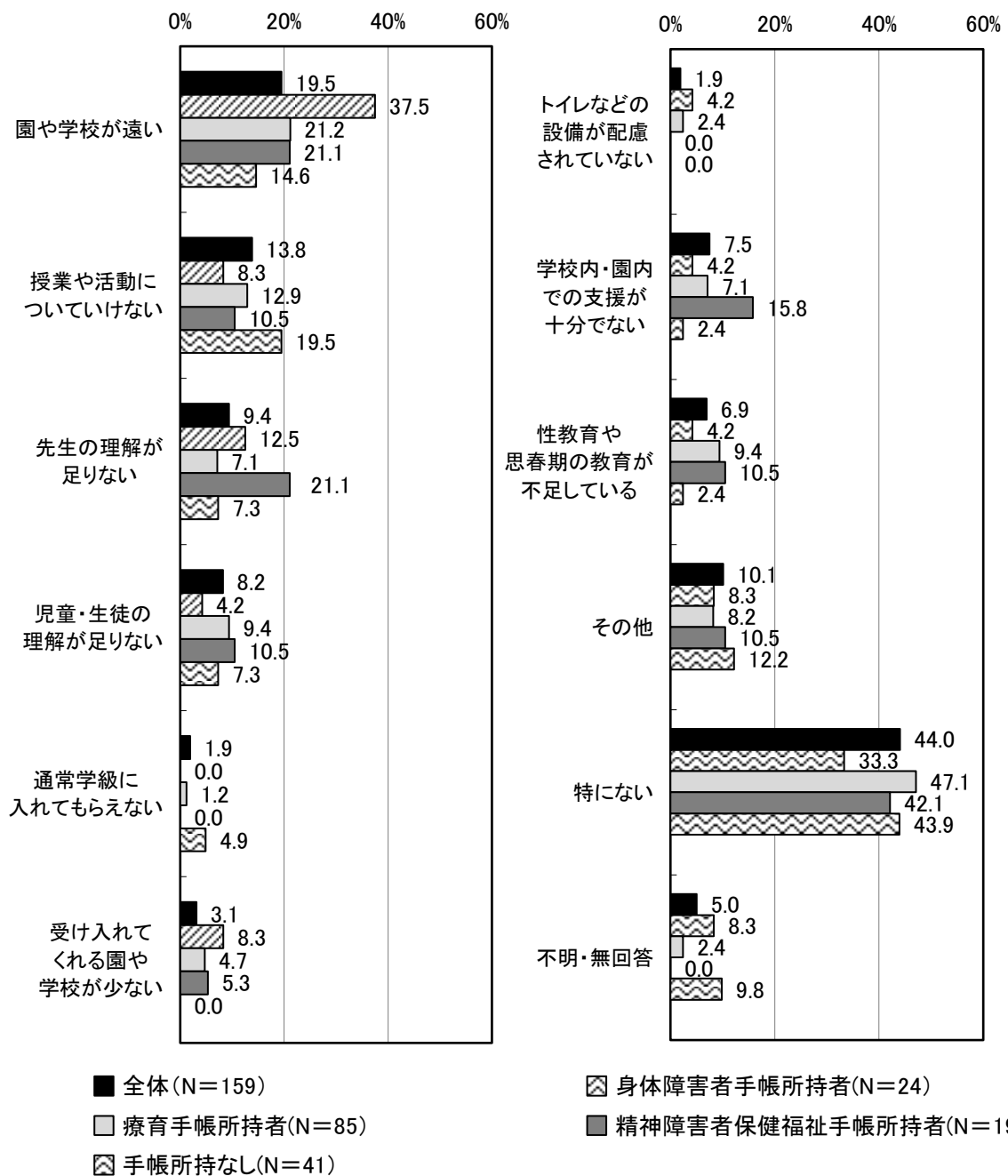
<問18で「1～6」と答えた方（通園・通学しているお子さん）のみ>

(26) 通園、通学にあたって、お子さんが困っていることは何かありますか。
 (あてはまるものすべてに○)

障害児問19

全体では、「特にない」を除き、「園や学校が遠い」が19.5%と最も高く、次いで「授業や活動についていけない」が13.8%となっています。

手帳別でみると、身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者で「園や学校が遠い」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「園や学校が遠い」「先生の理解が足りない」、手帳所持なしでは「授業や活動についていけない」がそれぞれ高くなっています。



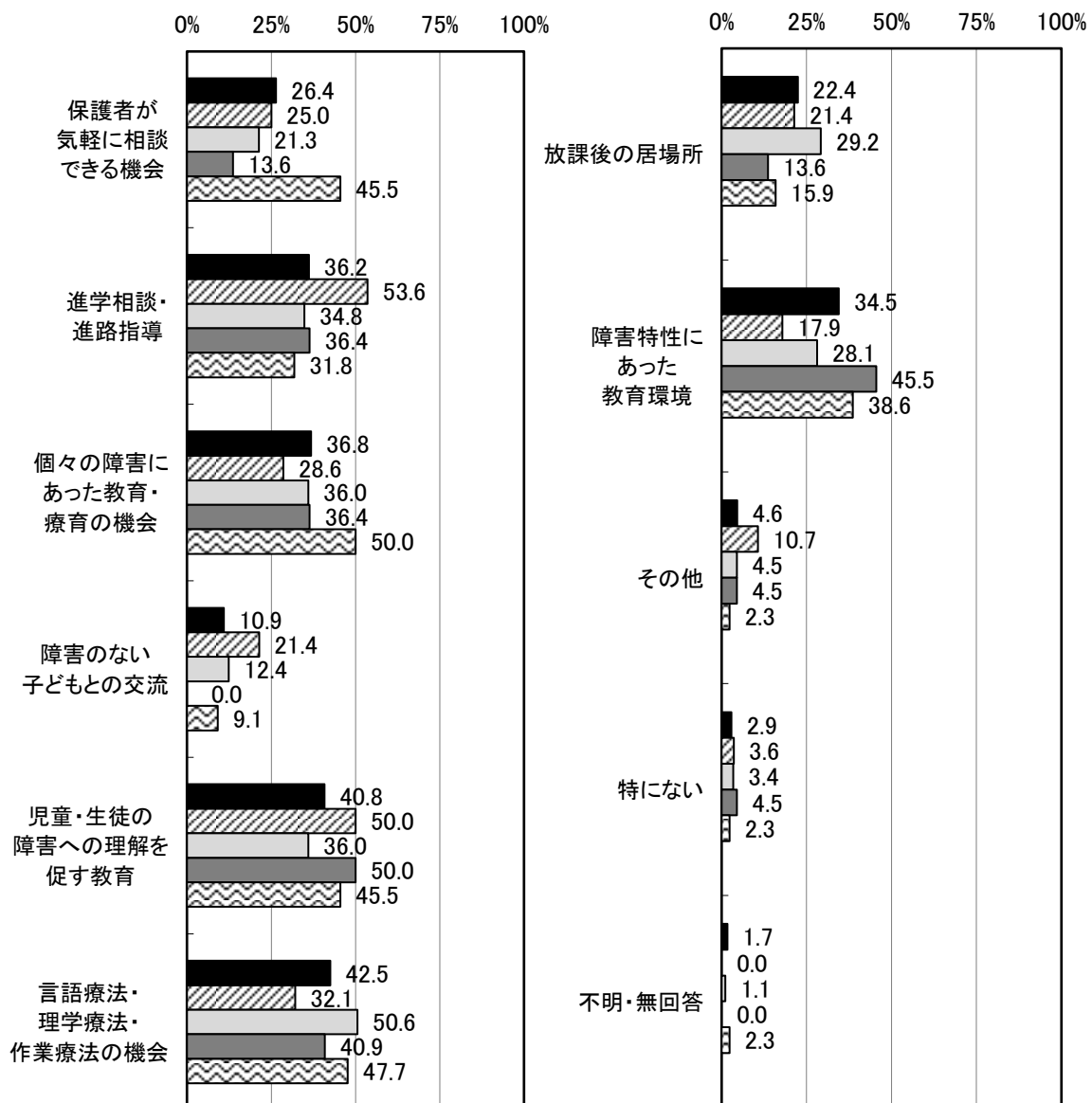
(27) 今後、障害のある子どもの支援について、充実させてほしいものは何ですか。

(○は3つまで)

障害児問 20

全体では、「言語療法・理学療法・作業療法の機会」が 42.5%と最も高く、次いで「児童・生徒の障害への理解を促す教育」が 40.8%となっています。

手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者で「進学相談・進路相談」、療育手帳所持者で「言語療法・理学療法・作業療法の機会」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「障害特性にあった教育環境」、手帳所持なしでは「個々の障害にあった教育・療育の機会」がそれぞれ高くなっています。



- 全体 (N=174)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N=28)
- 療育手帳所持者 (N=89)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=22)
- ▨ 手帳所持なし (N=44)

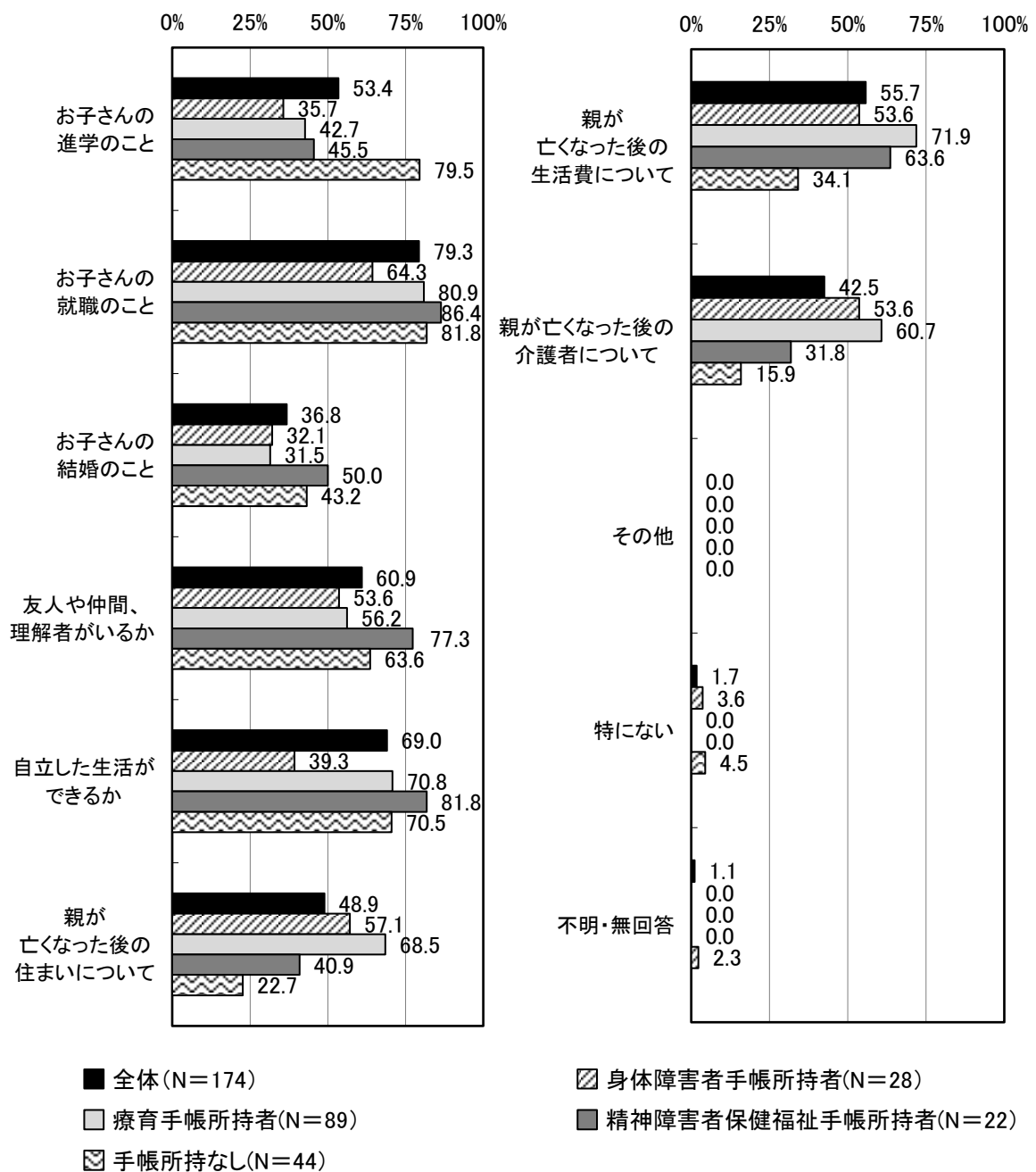
7 将来のことについて

(28) お子さんの将来のことについて不安に思うことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

障害児問 22

全体では、「お子さんの就職のこと」が 79.3%と最も高く、次いで「自立した生活ができるか」が 69.0%となっています。

手帳別でみると、手帳所持なしで「お子さんの進学のこと」が他と比べて高くなっています。

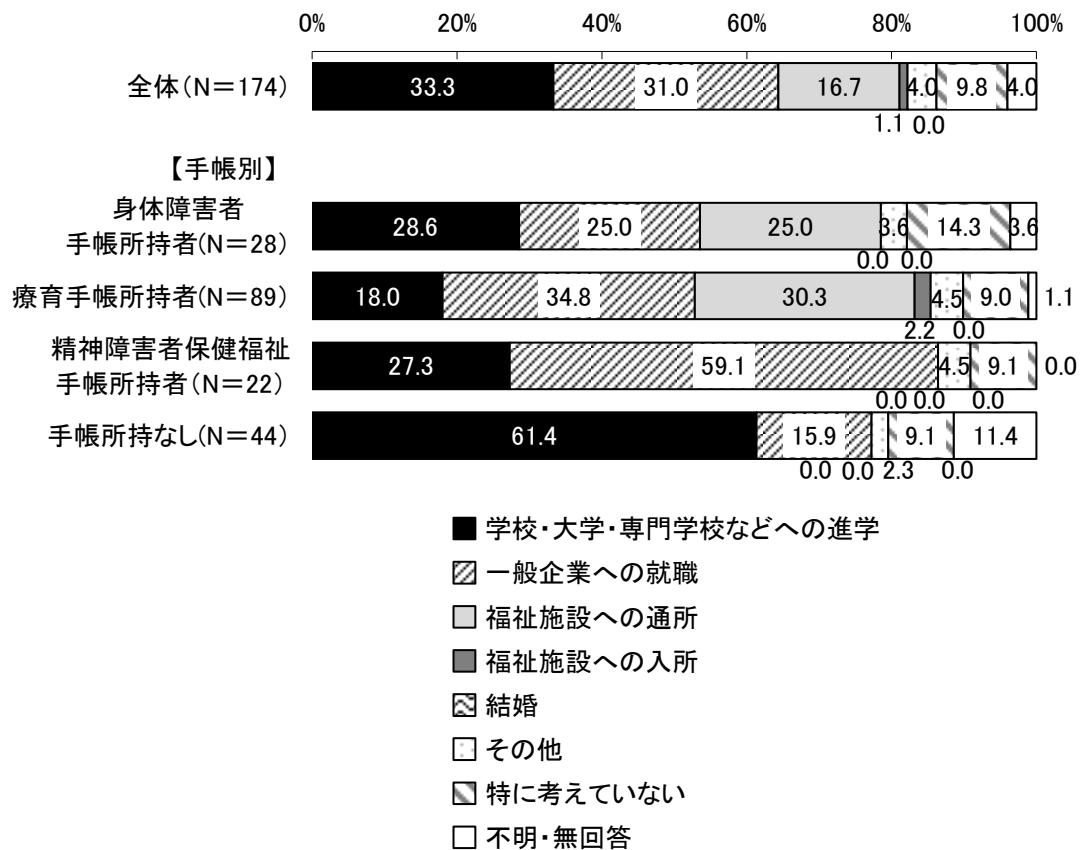


(29) お子さんが18歳になった時の希望について、あてはまるものはどれですか。本人の気持ちになってお答えください。(〇は1つだけ)

障害児問 23

全体では、「学校・大学・専門学校等への進学」が33.3%と最も高く、次いで「一般企業への就職」が31.0%となっています。

手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者、手帳所持なしで「学校・大学・専門学校などへの進学」、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者で「一般企業への就職」がそれぞれ高くなっています。



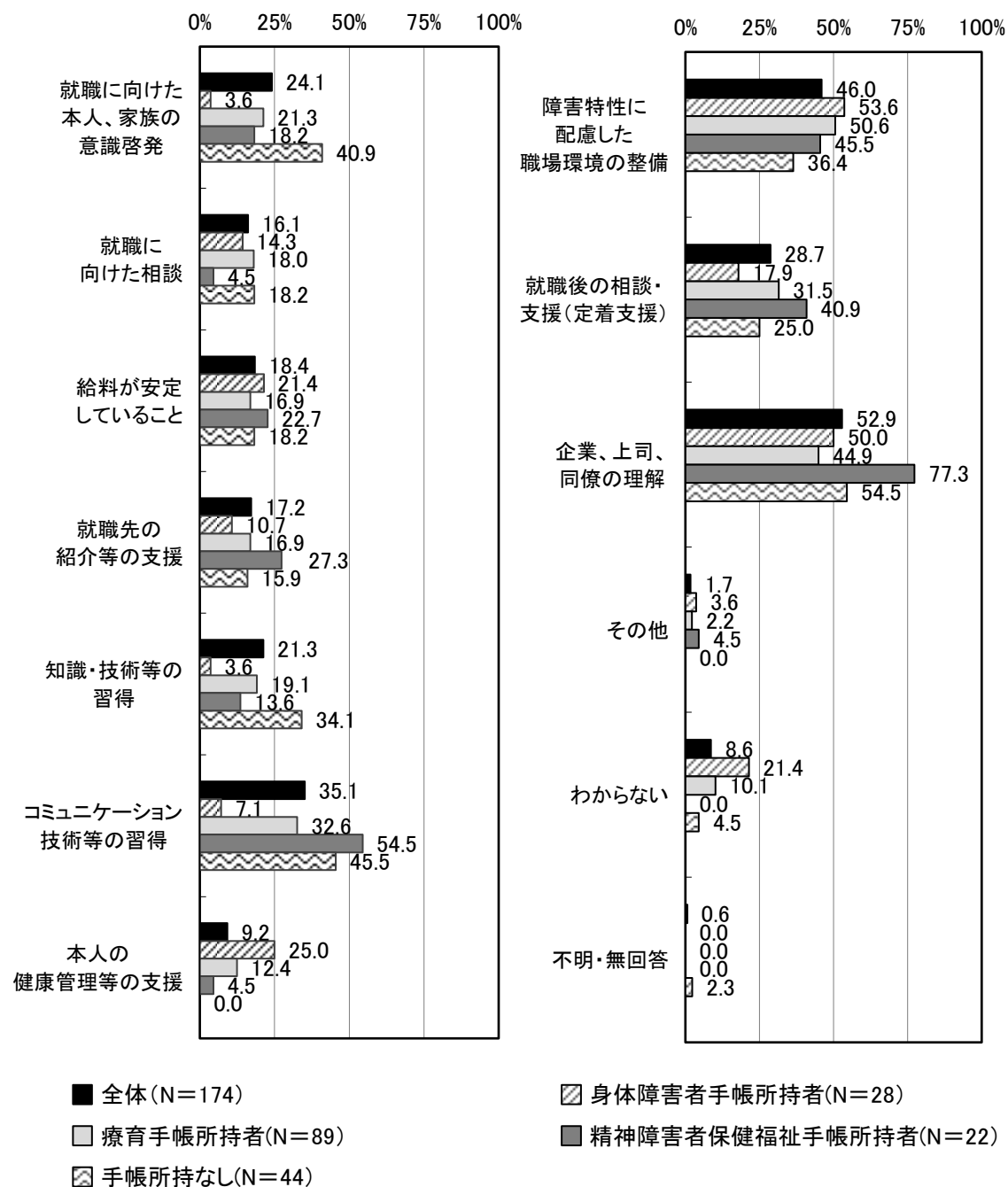
(30) お子さんが将来、仕事に就くために重要だと思われることは何ですか。

(○は3つまで)

障害児問 24

全体では、「企業、上司、同僚の理解」が 52.9%と最も高く、次いで「障害特性に配慮した職場環境の整備」が 46.0%となっています。

手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者で「障害特性に配慮した職場環境の整備」、精神障害者保健福祉手帳所持者、手帳所持なしでは「企業、上司、同僚の理解」がそれぞれ高くなっています。



8 就業について

(31) あなたは、収入を得る仕事をしていますか。(○は1つだけ)

障害者問 20

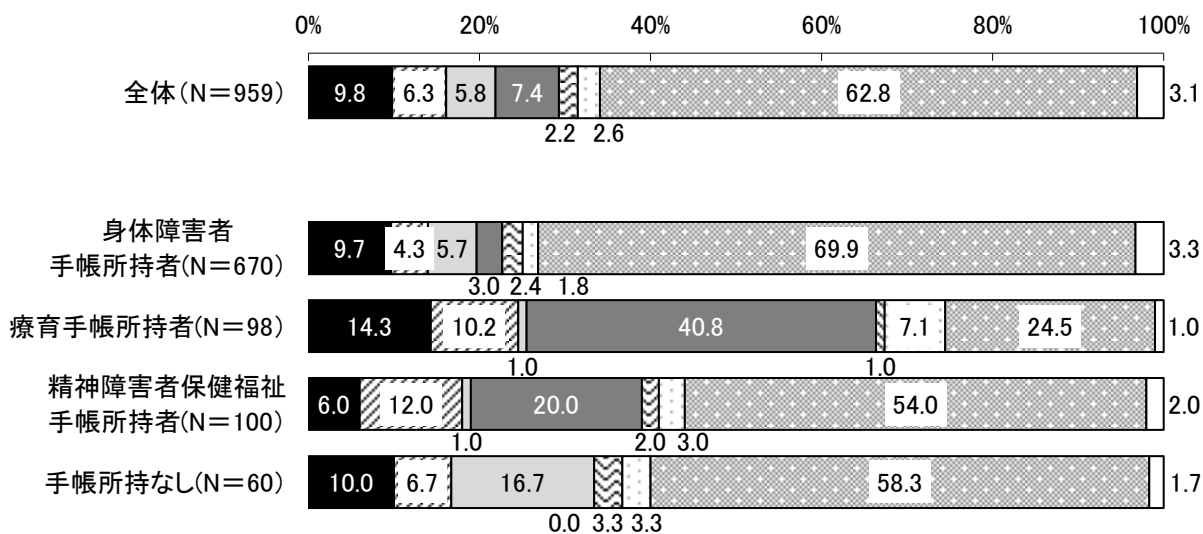
全体では、「働いていない」が62.8%と最も高く、次いで「正社員として働いている」が9.8%となっています。

手帳別で見ると、療育手帳所持者で「施設、作業所（就労継続支援A型、B型）で働いている（福祉的就労）」、手帳所持なしで「自営業で働いている」が他と比べて高くなっています。

身体障害者手帳所持者を年齢別にみると、18～40歳未満は「正社員として働いている」、40歳以上は「働いていない」がそれぞれ高くなっています。

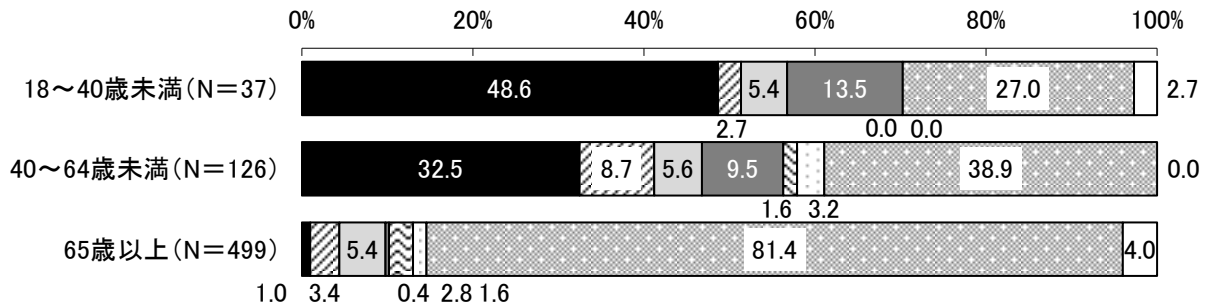
療育手帳所持者を年齢別にみると、40～64歳未満で「働いていない」が18～40歳と比べて高くなっています。

精神障害者保健福祉手帳所持者を年齢別にみると、18～40歳未満は「正社員として働いている」が40～64歳未満より高くなっています。

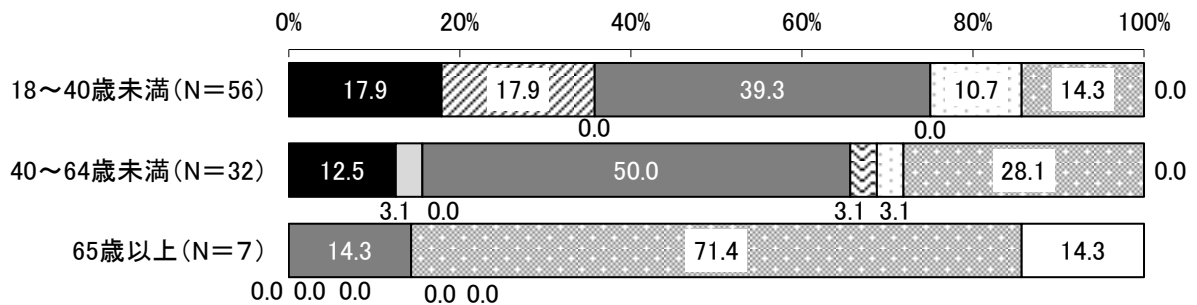


- 正社員として働いている
- ▨ パート・アルバイトとして働いている
- 自営業で働いている
- 施設、作業所（就労継続支援A型、B型）で働いている（福祉的就労）
- ▨ 内職・自営業の手伝い
- ▨ その他
- ▨ 働いていない
- 不明・無回答

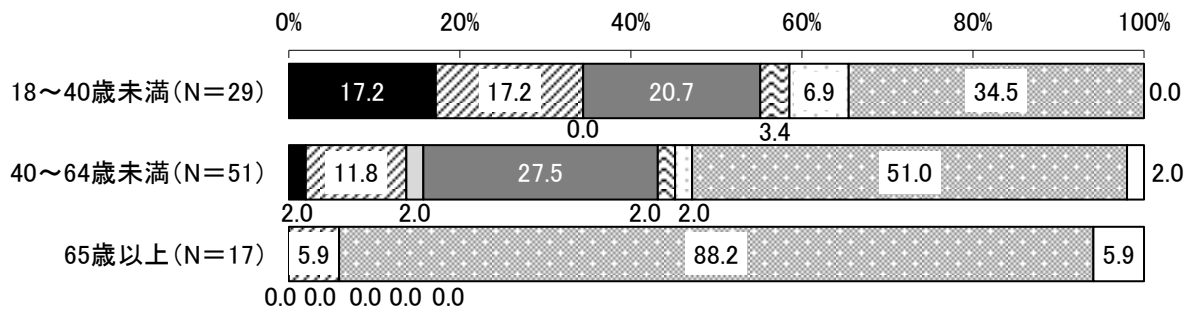
【身体障害者手帳所持者 年齢別】



【療育手帳所持者 年齢別】



【精神障害者保健福祉手帳所持者 年齢別】



- 正社員として働いている
- ▨ パート・アルバイトとして働いている
- 自営業で働いている
- 施設、作業所(就労継続支援A型、B型)で働いている(福祉的就労)
- ▨ 内職・自営業の手伝い
- その他
- ▨ 働いていない
- 不明・無回答

<問 20 で「7 働いていない」と答えた方のみ>

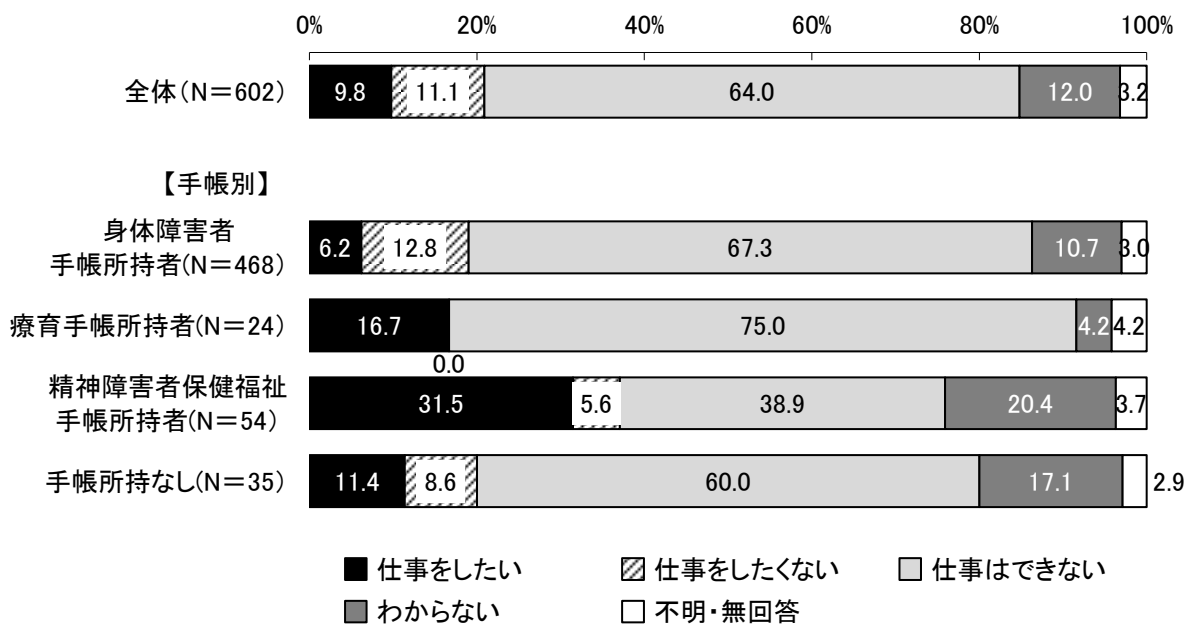
(32) あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。(○は1つだけ)

障害者問 21

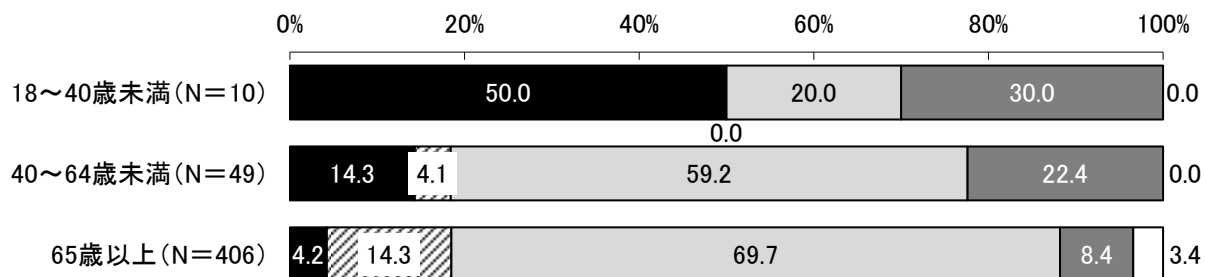
全体では、「仕事はできない」が 64.0%と最も高く、次いで「わからない」が 12.0%となっています。

手帳別で見ると、精神障害者保健福祉手帳所持者で「仕事をしたい」が他と比べて高くなっています。

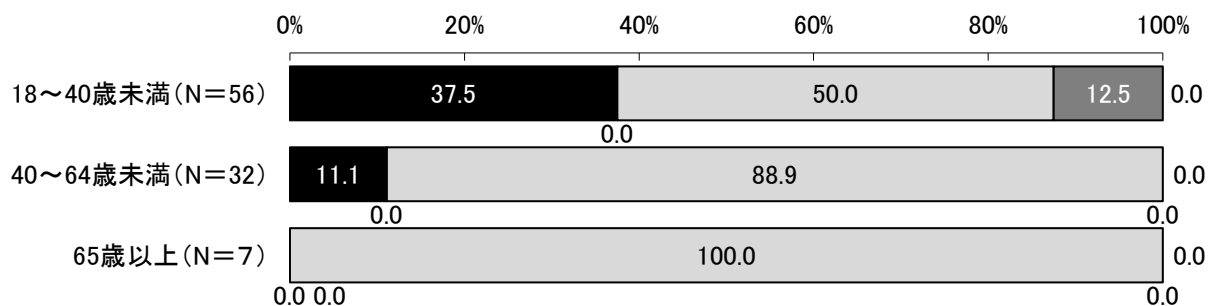
年齢別にみると、いずれも 18～40 歳未満では「仕事をしたい」が他と比べて高くなっています。



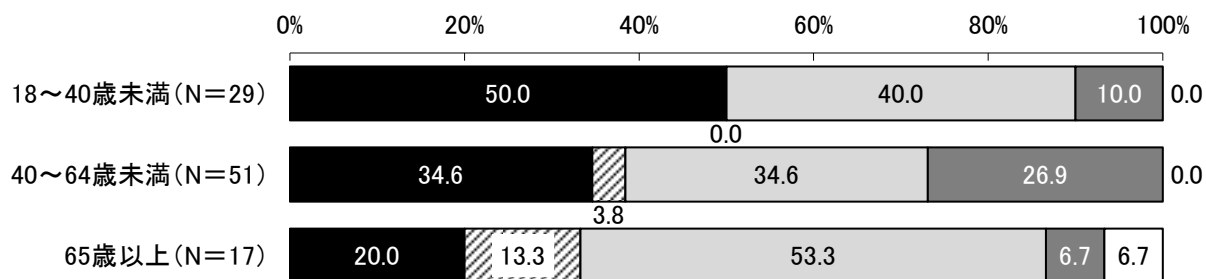
【身体障害者手帳所持者 年齢別】



【療育手帳所持者 年齢別】



【精神障害者保健福祉手帳所持者 年齢別】



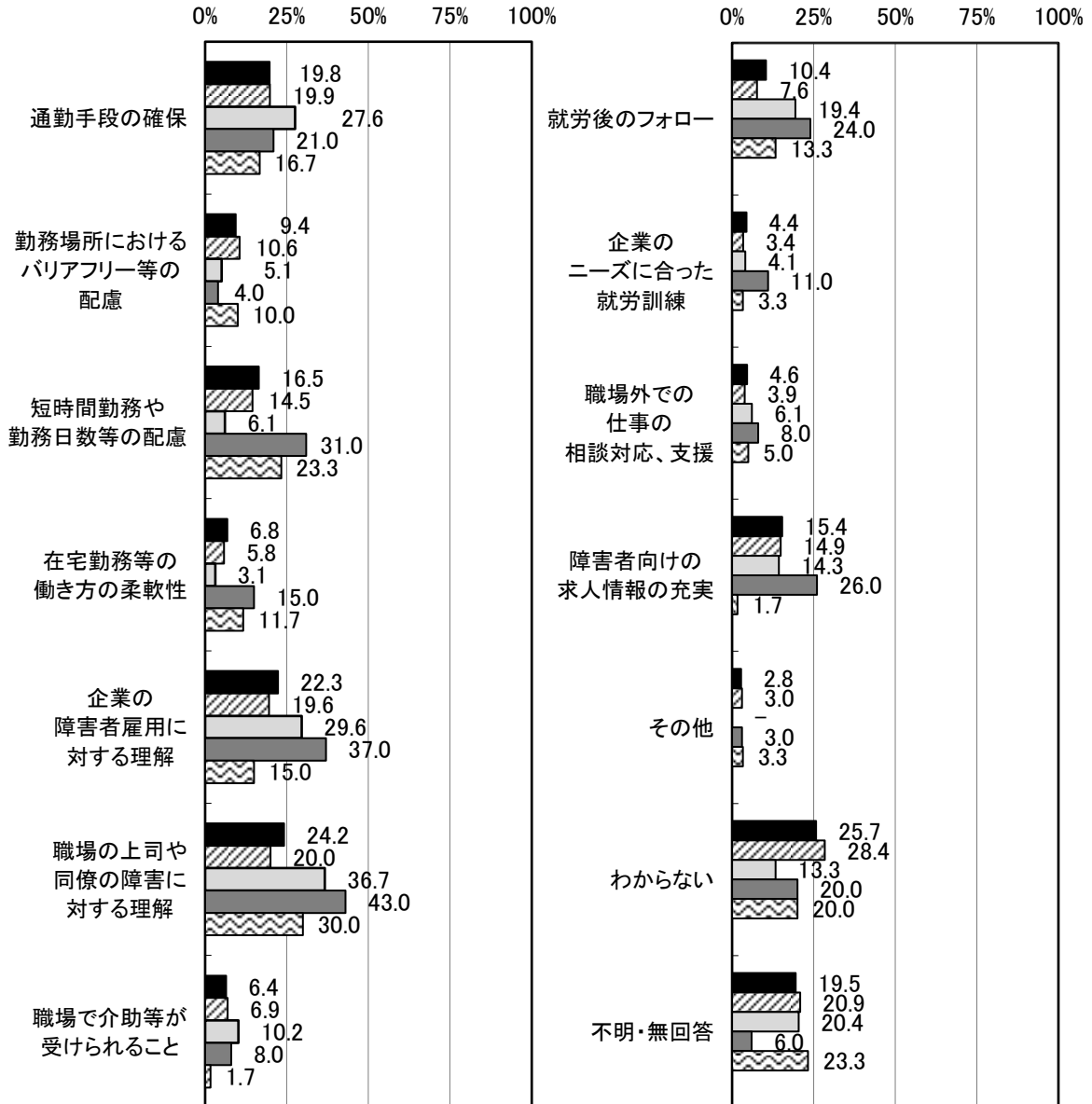
仕事をしたい
 仕事をしたくない
 仕事はできない
 わからない
 不明・無回答

(33) 障害のある人の就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

障害者問 22

全体では、「わからない」を除き、「職場の上司や同僚の障害に対する理解」が24.2%と最も高く、次いで「企業の障害者雇用に対する理解」が22.3%となっています。

手帳別で見ると、精神障害者保健福祉手帳所持者で「短時間勤務や勤務日数等の配慮」「職場の上司や同僚の障害に対する理解」「障害者向けの求人情報の充実」が他と比べて高くなっています。



■ 全体(N=959)

□ 療育手帳所持者(N=98)

▨ 手帳所持なし(N=60)

▨ 身体障害者手帳所持者(N=670)

■ 精神障害者保健福祉手帳所持者(N=100)

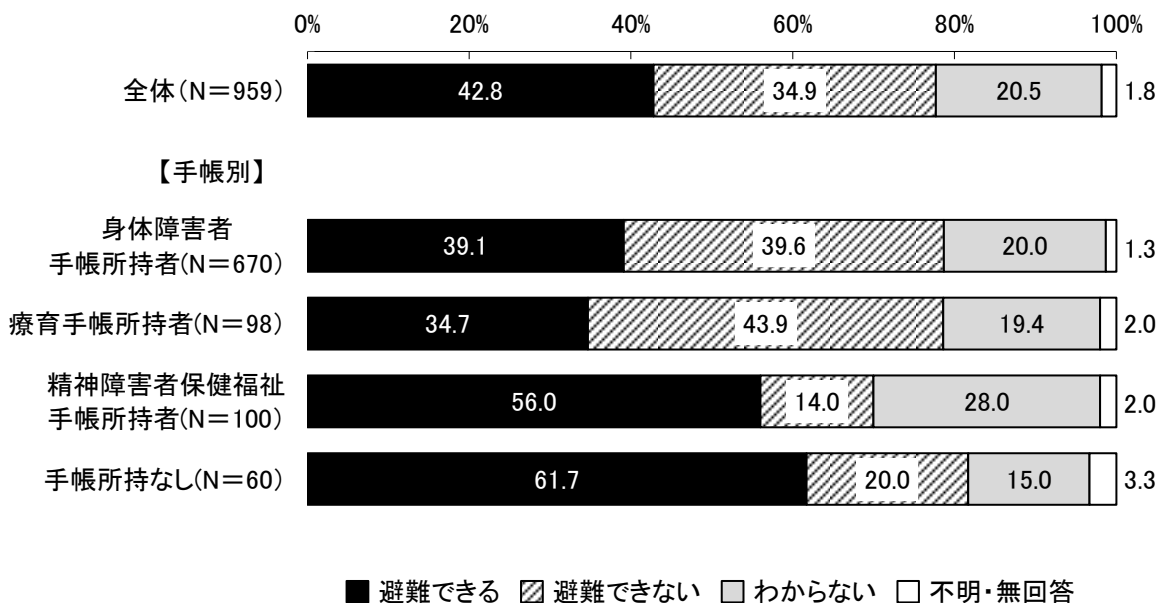
9 防災について

(34) 自宅にいるときに地震などの災害が起こった場合、ひとりで避難場所まで避難できると思いますか。(〇は1つだけ)

障害者問 23

全体では、「避難できる」が42.8%、「避難できない」が34.9%となっています。

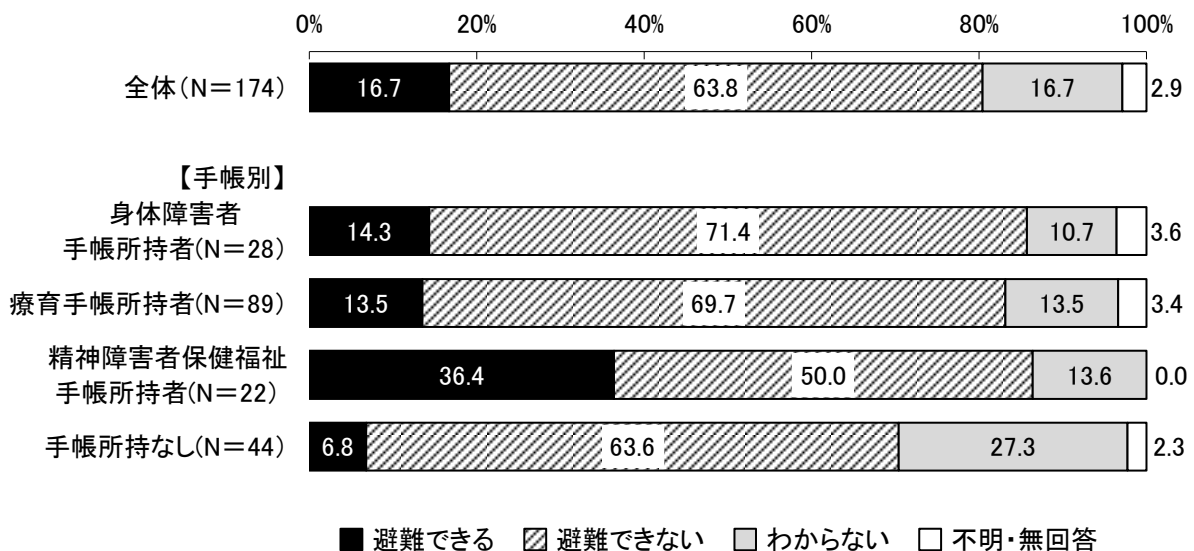
手帳別でみると、身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者で「避難できない」が他と比べて高くなっています。



障害児問 26

全体では、「避難できる」が16.7%、「避難できない」が63.8%となっています。

手帳別でみると、身体障害者手帳所持者で「避難できない」が他と比べて高くなっています。



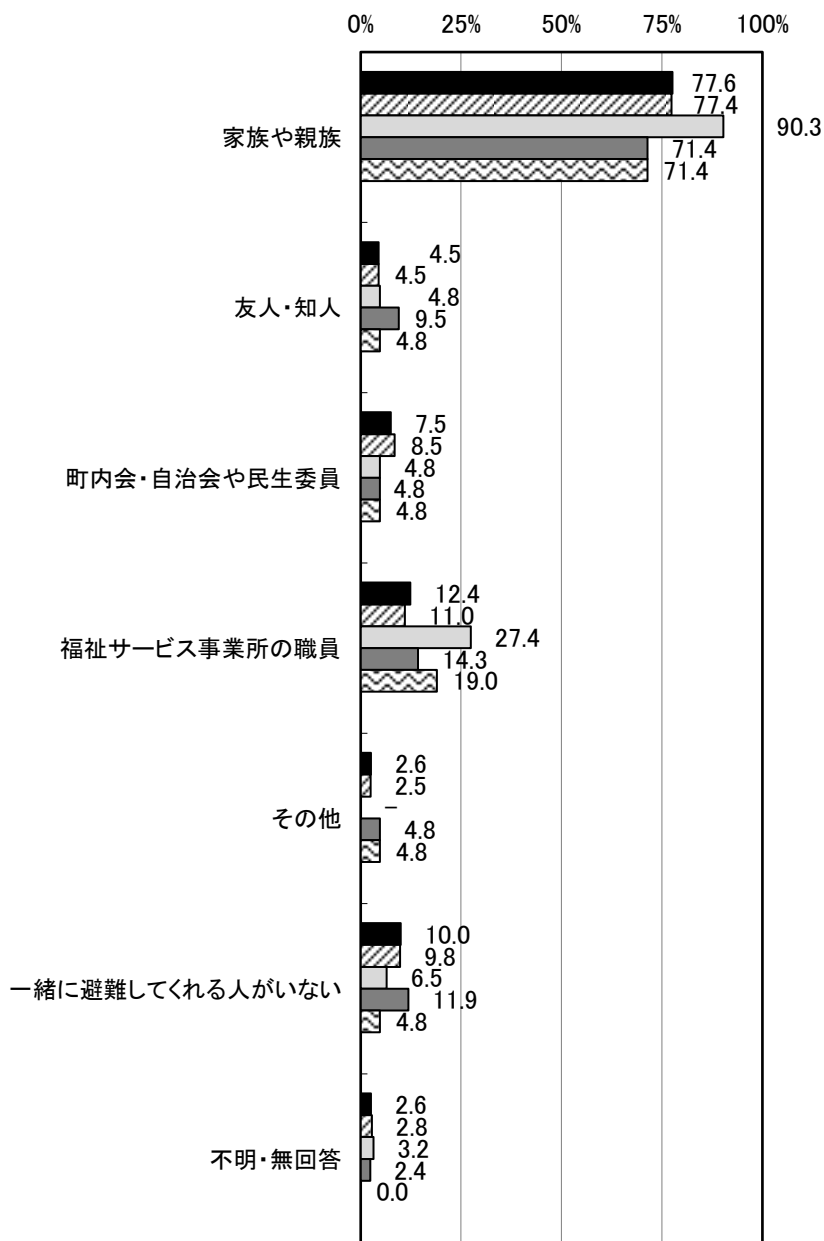
<問23で「2 避難できない」または「3 わからない」と答えた方のみ>

(35) 一緒に避難場所まで避難してもらう人はだれですか。(あてはまるものすべてに○)

障害者問24

全体では、「家族や親族」が77.6%と最も高く、次いで「福祉サービス事業所の職員」が12.4%となっています。

手帳別で見ると、療育手帳所持者で「福祉サービス事業所の職員」が他と比べて高くなっています。

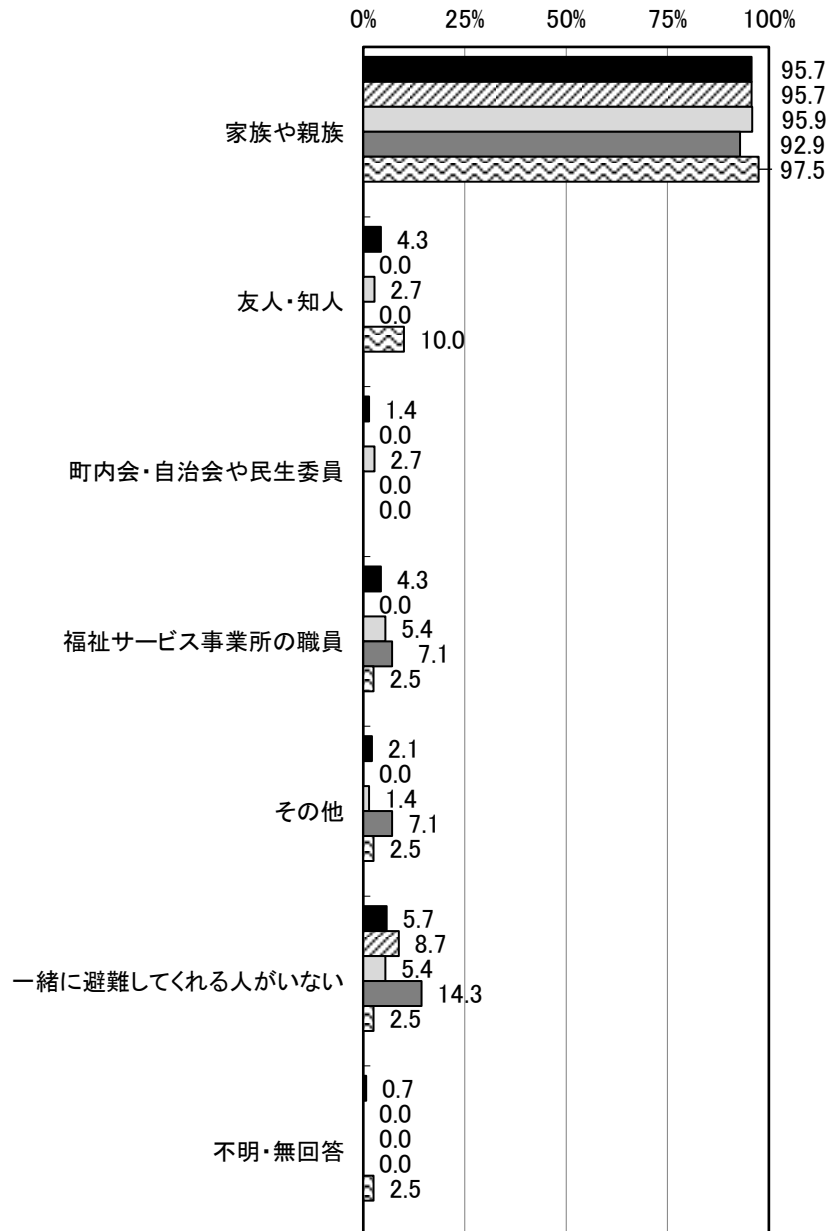


- 全体 (N=532)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N=399)
- 療育手帳所持者 (N=62)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=42)
- ▨ 手帳所持なし (N=60)

障害児問 27

全体では、「家族や親族」が95.7%と最も高く、次いで「一緒に避難してくれる人がいない」が5.7%となっています。

手帳別で見ると、精神障害者保健福祉手帳所持者で「一緒に避難してくれる人がいない」が他と比べて高くなっています。



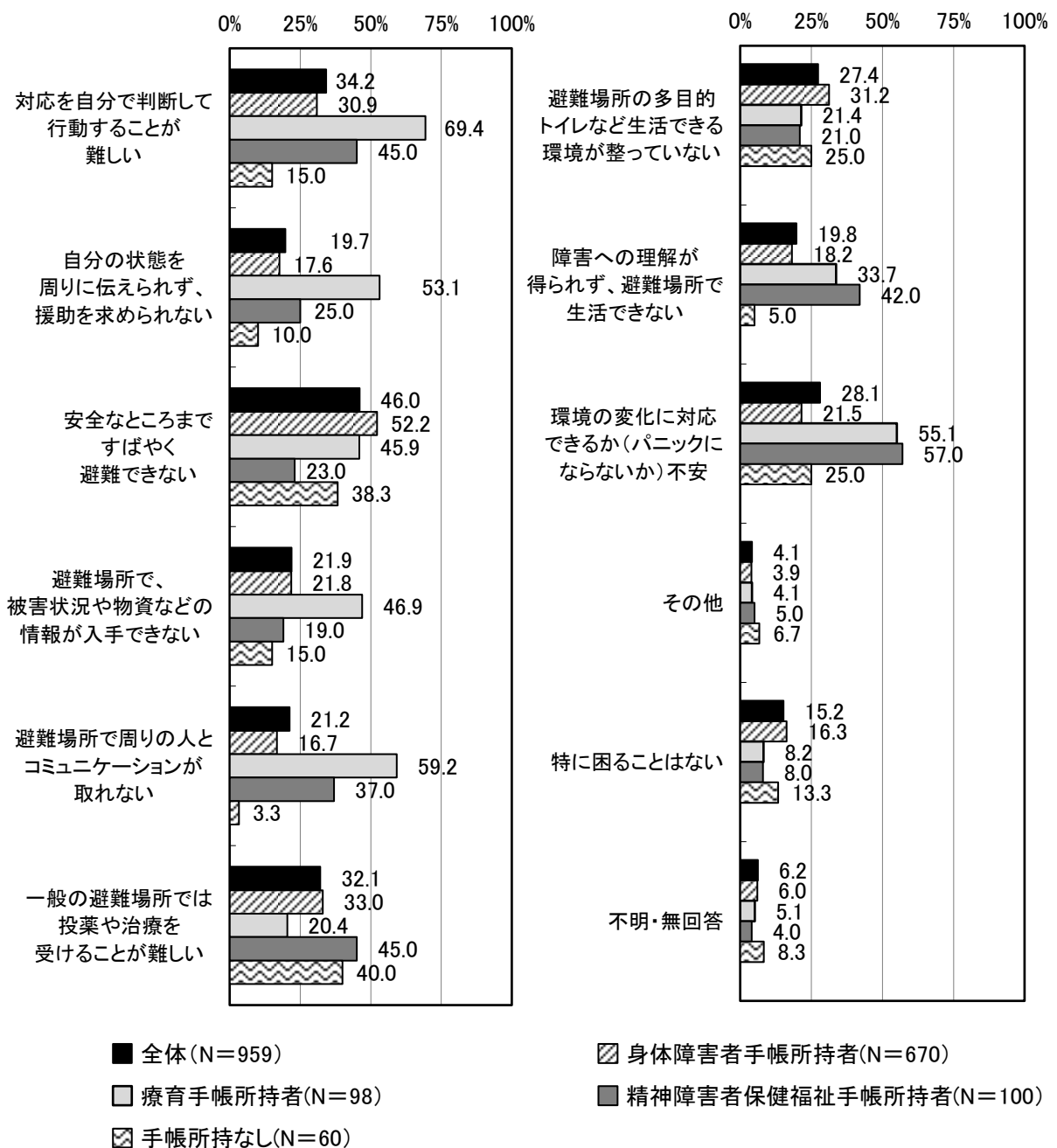
- 全体 (N=140)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N=28)
- 療育手帳所持者 (N=89)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=22)
- ▨ 手帳所持なし (N=44)

(36) 地震などの災害が起こったときに困ると思うことは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

障害者問 25

全体では、「安全なところまですばやく避難できない」が46.0%と最も高く、次いで「対応を自分で判断して行動することが難しい」が34.2%となっています。

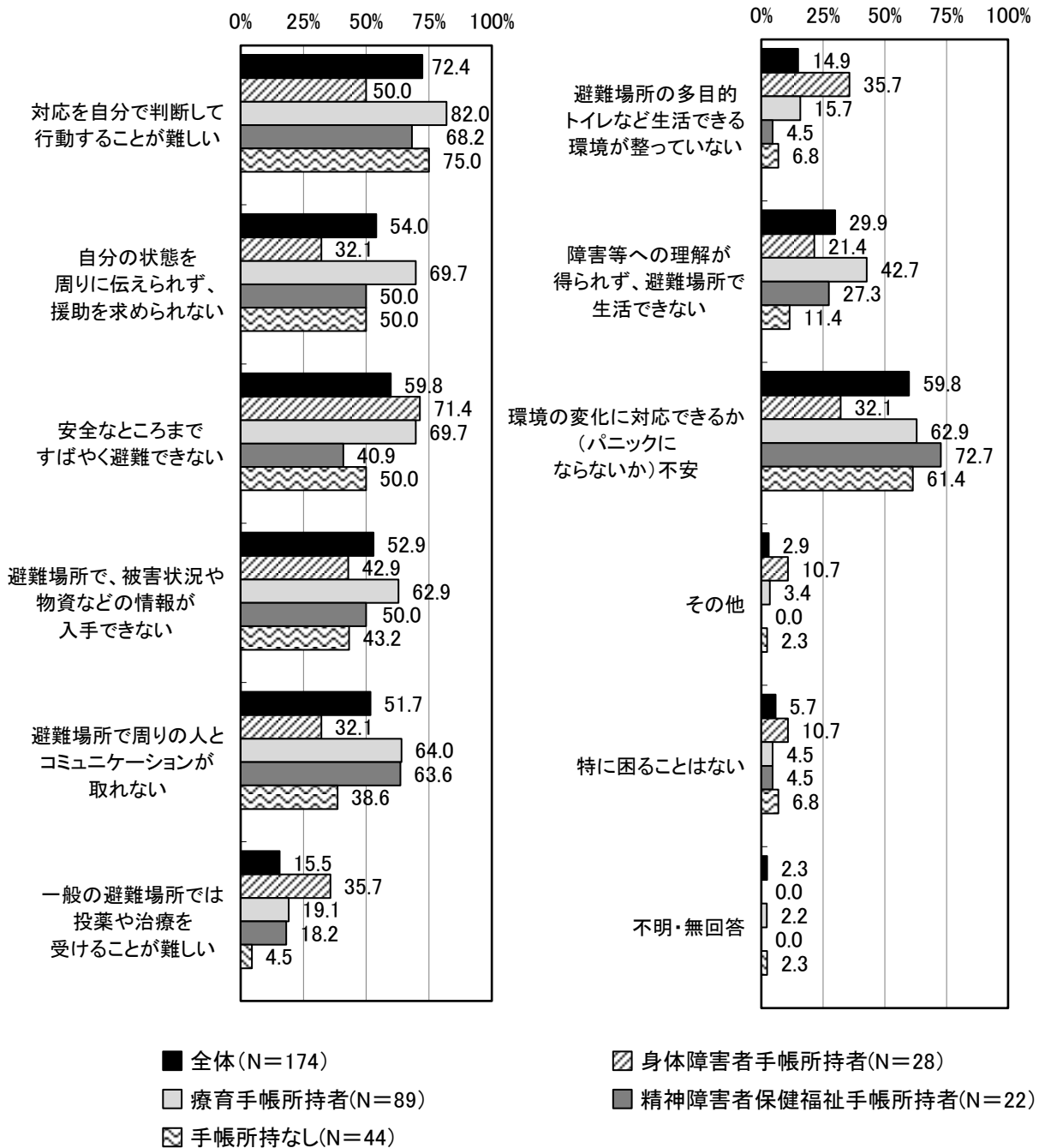
手帳別でみると、身体障害者手帳所持者で「安全なところまですばやく避難できない」、療養手帳所持者で「対応を自分で判断して行動することが難しい」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「環境の変化に対応できるか(パニックにならないか)不安」、手帳所持なしで「一般の避難場所では投薬や治療を受けることが難しい」がそれぞれ高くなっています。



障害児問 29

全体では、「対応を自分で判断して行動することが難しい」が 72.4%と最も高く、次いで「安全なところまですばやく避難できない」「環境の変化に対応できるか（パニックにならないか）不安」が 59.8%となっています。

手帳別でみると、身体障害者手帳所持者で「安全なところまですばやく避難できない」、療育手帳所持者、手帳所持なしで「対応を自分で判断して行動することが難しい」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「環境の変化に対応できるか（パニックにならないか）不安」がそれぞれ高くなっています。

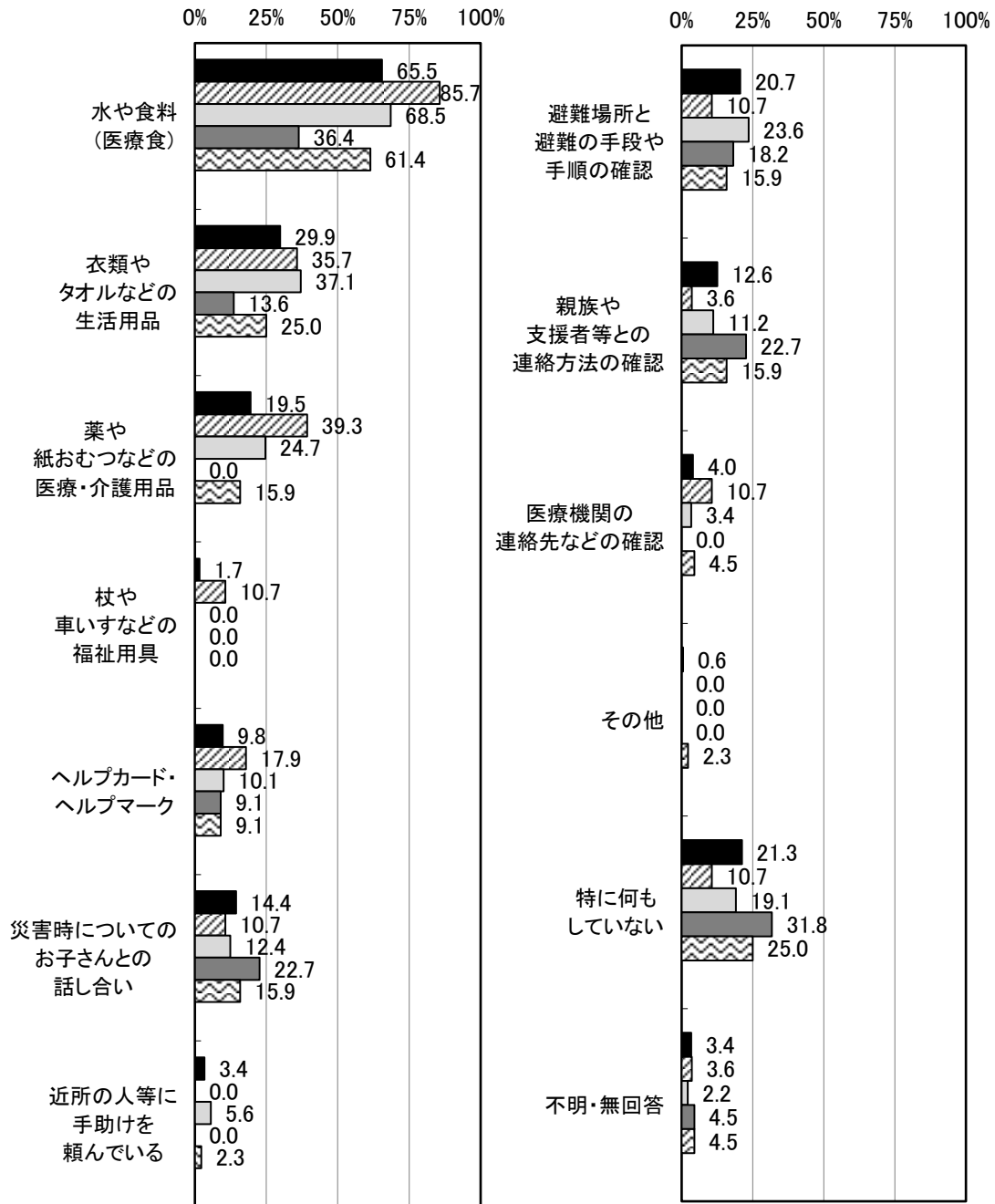


(37) 災害が起こった時に備え、準備しているものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

障害児問 28

全体では、「水や食料（医療食）」が65.6%と最も高く、次いで「衣類やタオルなどの生活用品」が29.9%となっています。

手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者で「水や食料（医療食）」「薬やおむつなどの医療・介護用品」が他と比べて高くなっています。



- 全体 (N=174)
- 療育手帳所持者 (N=89)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N=28)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=22)
- ▨ 手帳所持なし (N=44)

10 地域生活について

(38) あなたは近所の方とどの程度のお付き合いがありますか。(○は1つだけ)

障害者問 26

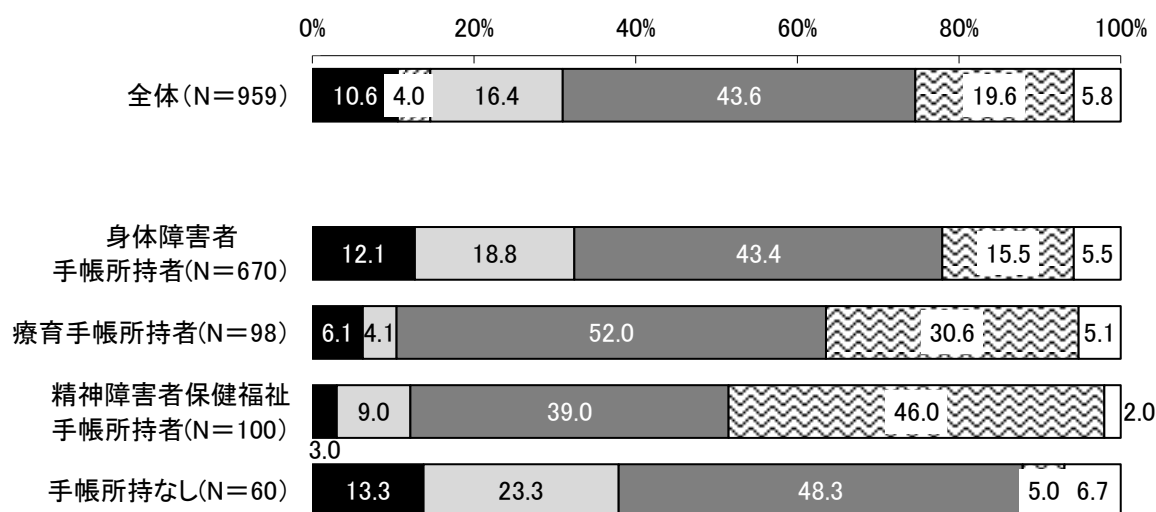
全体では、「顔を合わせたときにあいさつする程度」が 43.6%と最も高く、次いで「ほとんど付き合いはない」が 19.6%となっています。

手帳別で見ると、精神障害者保健福祉手帳所持者で「ほとんど付き合いはない」が他と比べて高くなっています。

身体障害者手帳所持者を年齢別にみると、18～40 歳未満は「ほとんど付き合いがない」が他と比べて高くなっています。

療育手帳所持者を年齢別にみると、18～40 歳未満は「困ったときにお互いに助け合える程度」が他と比べて高くなっています。

精神障害者保健福祉手帳所持者を年齢別にみると、65 歳以上は「立ち話をする程度」が他と比べて高くなっています。

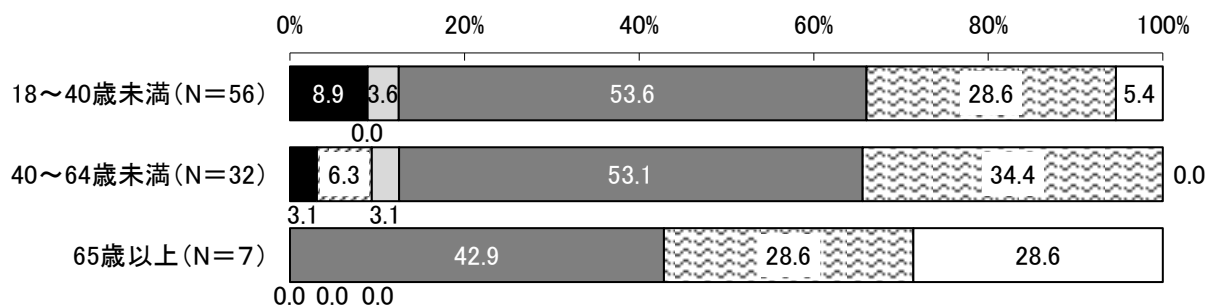


- 困ったときにお互いに助け合える程度
- ▨ お互いに訪問し合う程度
- 立ち話をする程度
- 顔を合わせたときにあいさつする程度
- ▩ ほとんど付き合いはない
- 不明・無回答

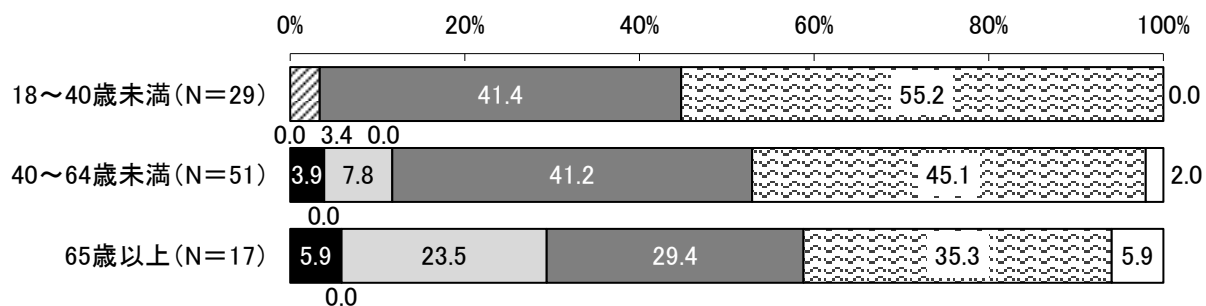
【身体障害者手帳所持者 年齢別】



【療育手帳所持者 年齢別】



【精神障害者保健福祉所持者 年齢別】

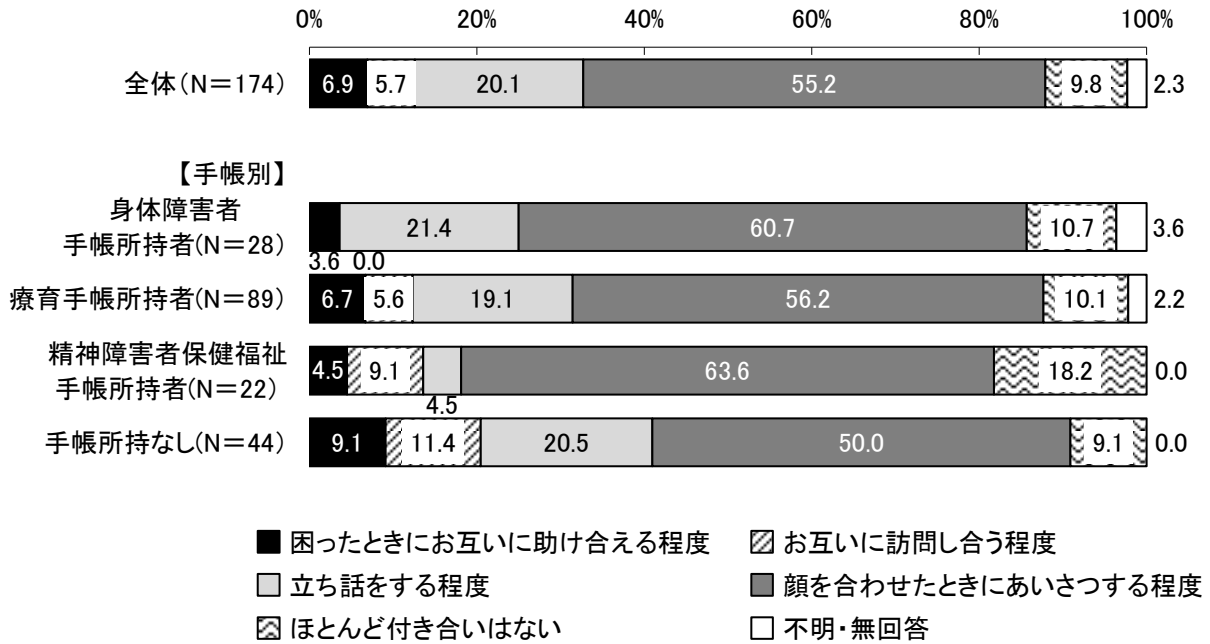


- 困ったときにお互いに助け合える程度
- ▨ お互いに訪問し合う程度
- 立ち話をする程度
- 顔を合わせたときにあいさつする程度
- ▨ ほとんど付き合いはない
- 不明・無回答

障害児問 30

全体では、「顔を合わせたときにあいさつする程度」が 55.2%と最も高く、次いで「立ち話をする程度」が 20.1%となっています。

手帳別でみると、精神障害者保健福祉手帳所持者で「ほとんど付き合いがない」が他と比べて高くなっています。

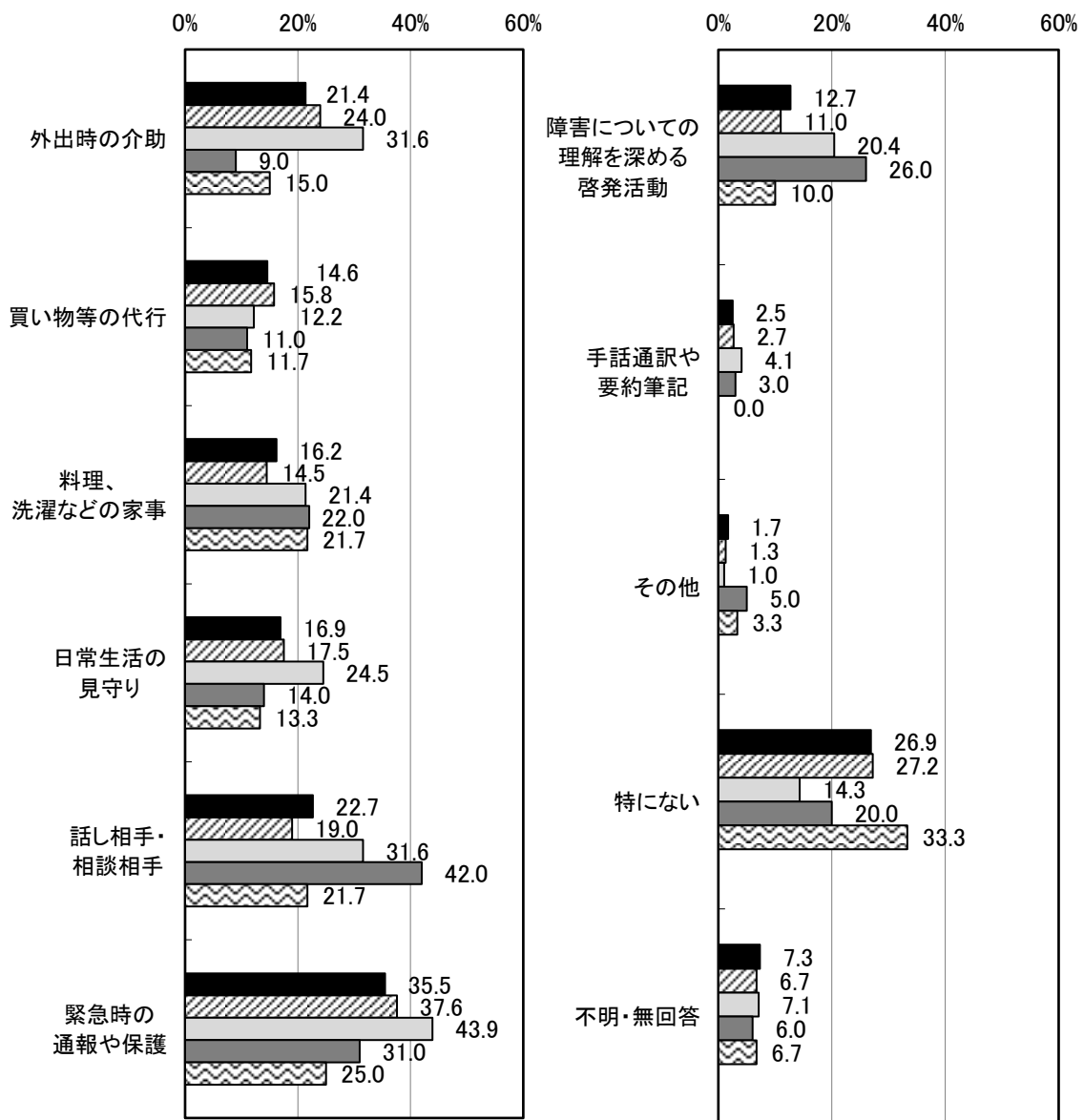


(39) ボランティアから支援を受けられる場合、どのような支援があるといいですか。
(○は3つまで)

障害者問 27

全体では、「特にない」を除き、「緊急時の通報や保護」が35.5%と最も高く、次いで「話し相手・相談相手」が22.7%となっています。

手帳別でみると、身体障害者手帳所持者、療養手帳所持者、手帳所持なしでは「緊急時の通報や保護」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「話し相手・相談相手」がそれぞれ高くなっています。

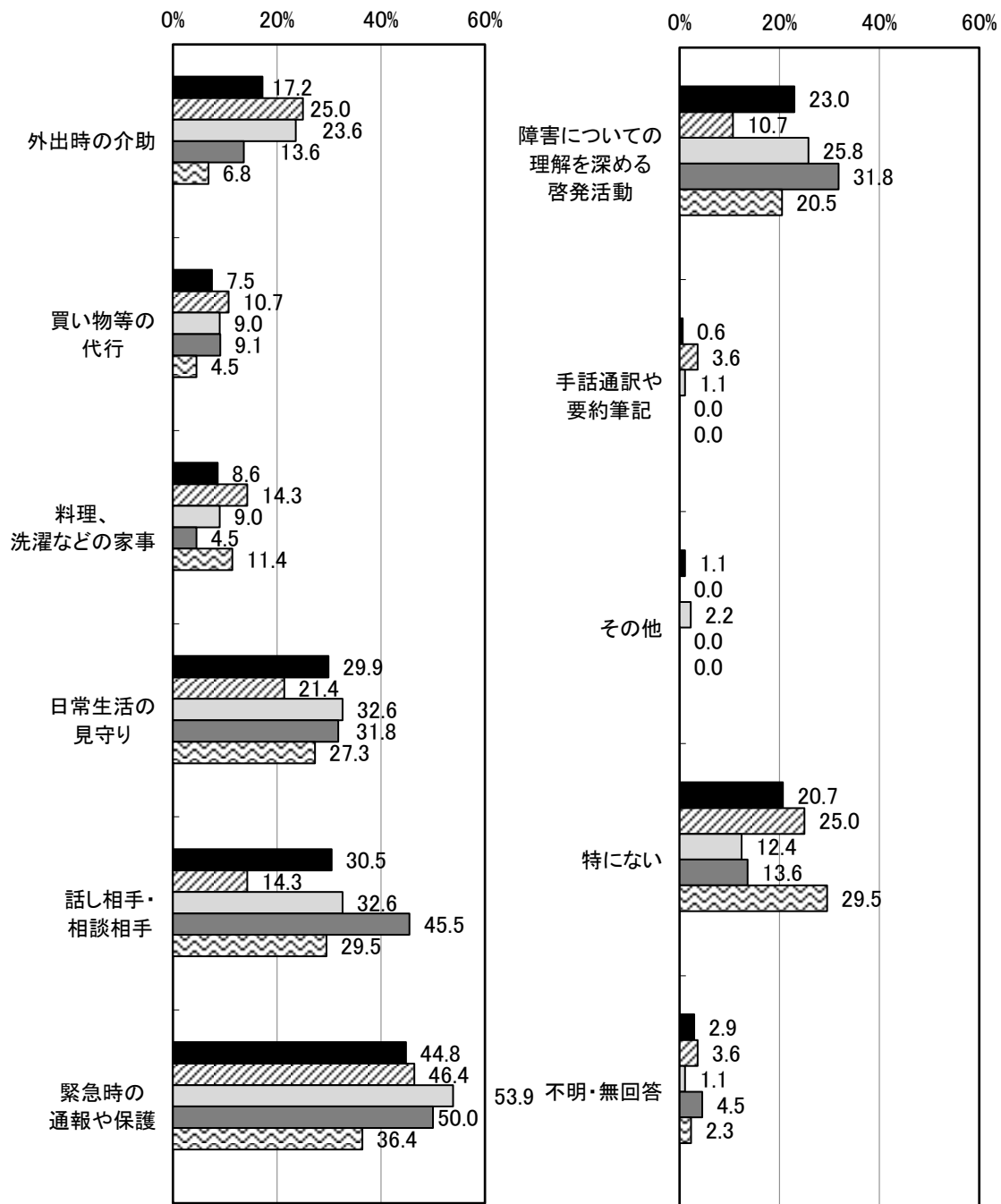


- 全体 (N=959)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N=670)
- 療育手帳所持者 (N=98)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=100)
- ▨ 手帳所持なし (N=60)

障害児問 31

全体では、「緊急時の通報や保護」が44.8%と最も高く、次いで「話し相手・相談相手」が30.5%となっています。

手帳別で見ると、精神障害者保健福祉手帳所持者で「話し相手・相談相手」が他と比べて高くなっています。



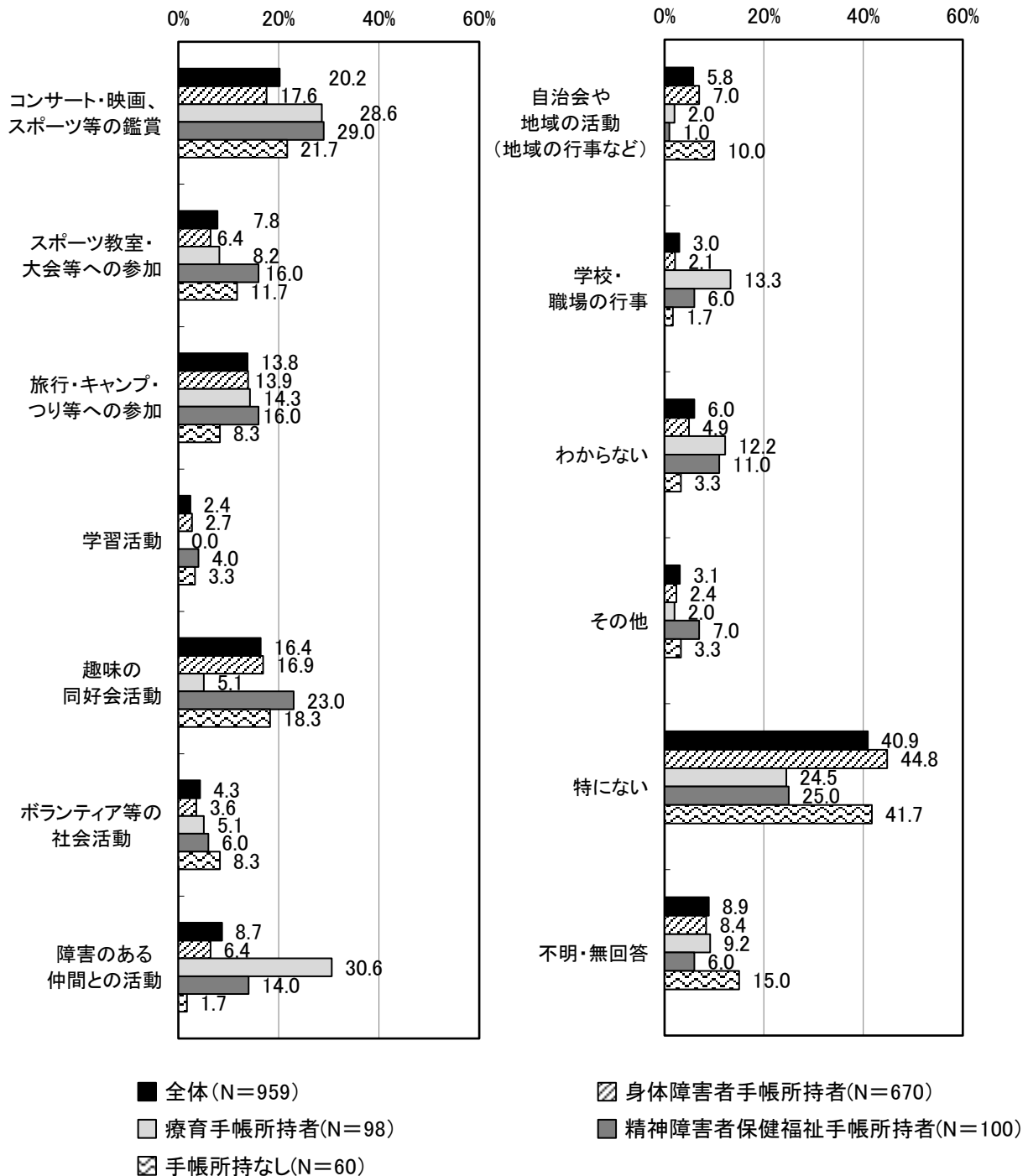
- 全体 (N=174)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N=28)
- 療育手帳所持者 (N=89)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=22)
- ▨ 手帳所持なし (N=44)

(40) あなたが参加したいスポーツや文化活動は何ですか。(現在参加しているものも含む)
(〇は3つまで)

障害者問 28

全体では、「特にない」を除き、「コンサート・映画、スポーツ等の鑑賞」が20.2%と最も高く、次いで「趣味の同好会活動」が16.4%となっています。

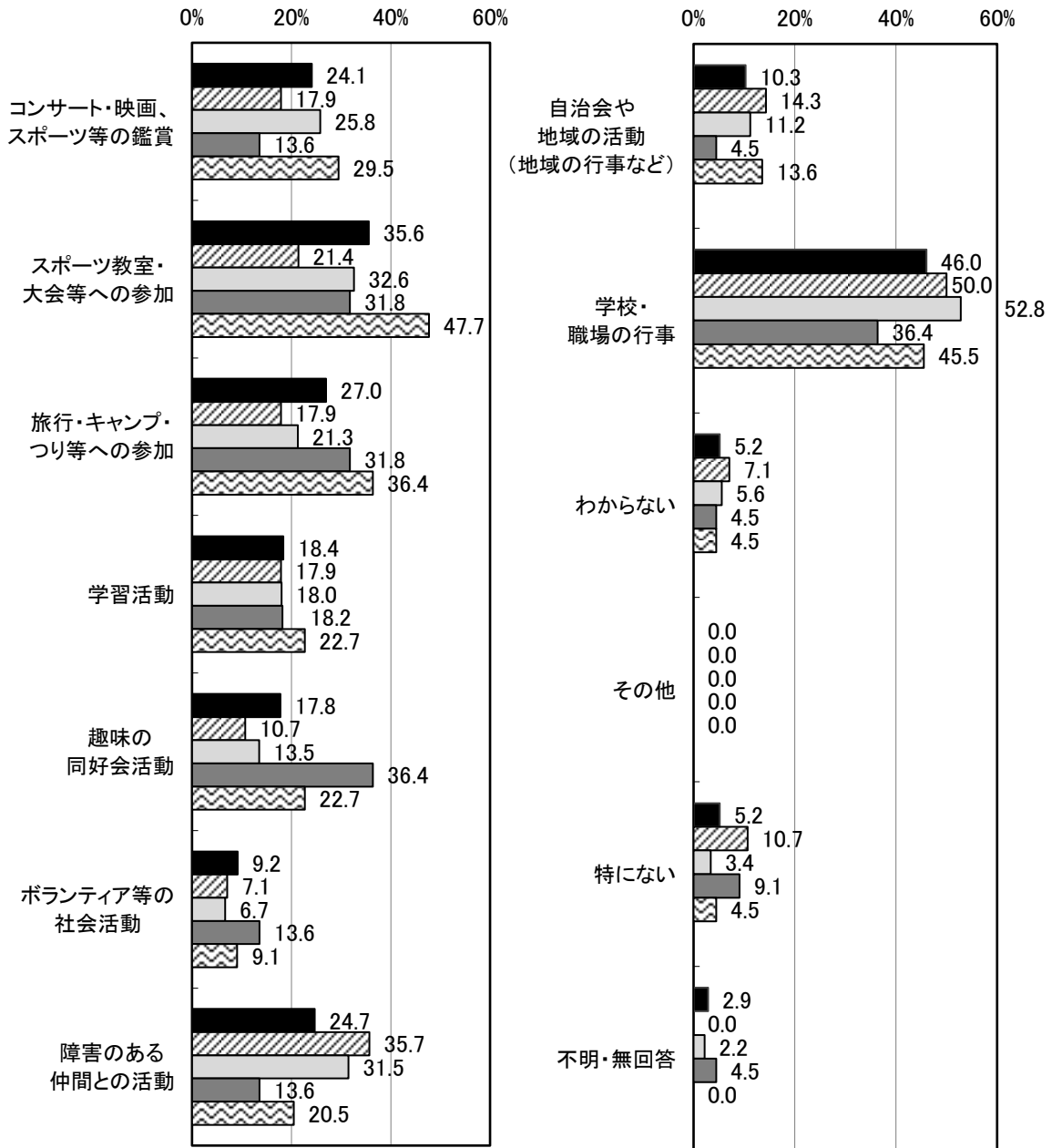
手帳別でみると、療養手帳所持者で「障害のある仲間との活動」が他と比べて高くなっています。



障害児問 32

全体では、「学校・職場の行事」が 46.0%と最も高く、次いで「スポーツ教室・大会等への参加」が 35.6%となっています。

手帳別でみると、身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者で「学校・職場の行事」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「趣味の同好会活動」「学校・職場の行事」、手帳所持なしでは「スポーツ教室・大会等への参加」がそれぞれ高くなっています。



- 全体 (N=174)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N=28)
- 療育手帳所持者 (N=89)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=22)
- ▨ 手帳所持なし (N=44)

11 人権について

(41) あなたは、障害があることで差別や嫌な思いをする（した）ことがありますか。
 (○は1つだけ)

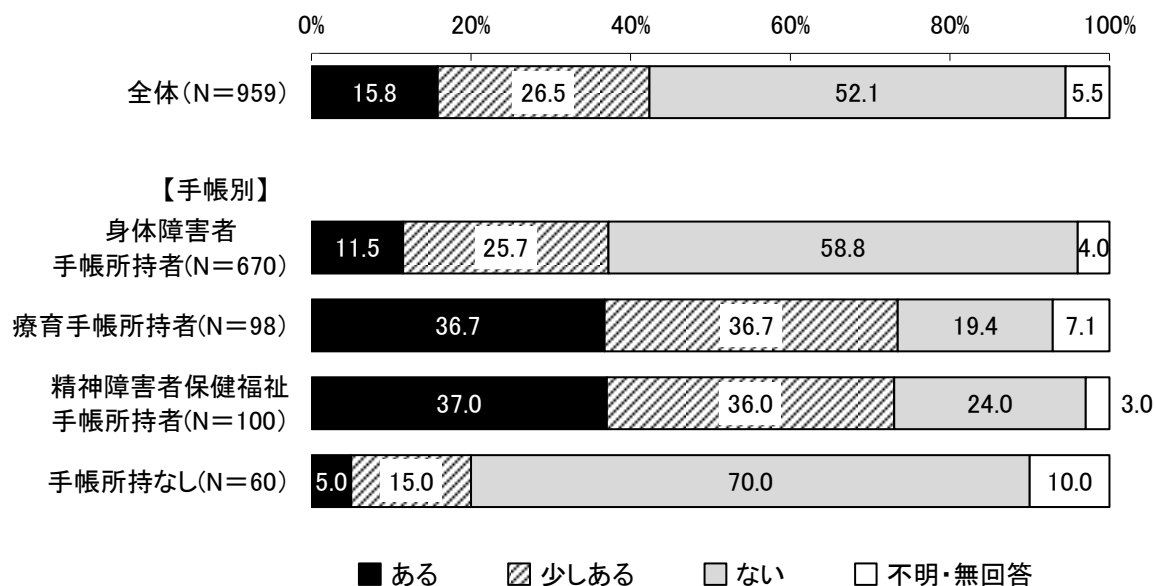
障害者問 29

本設問の選択肢は、以下のとおり合算して表記しています。

※『ある』:「ある」「少しある」を合わせた割合

全体では、『ある』が42.3%、「ない」が52.1%となっています。

手帳別で見ると、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者で『ある』が他と比べて高くなっています。



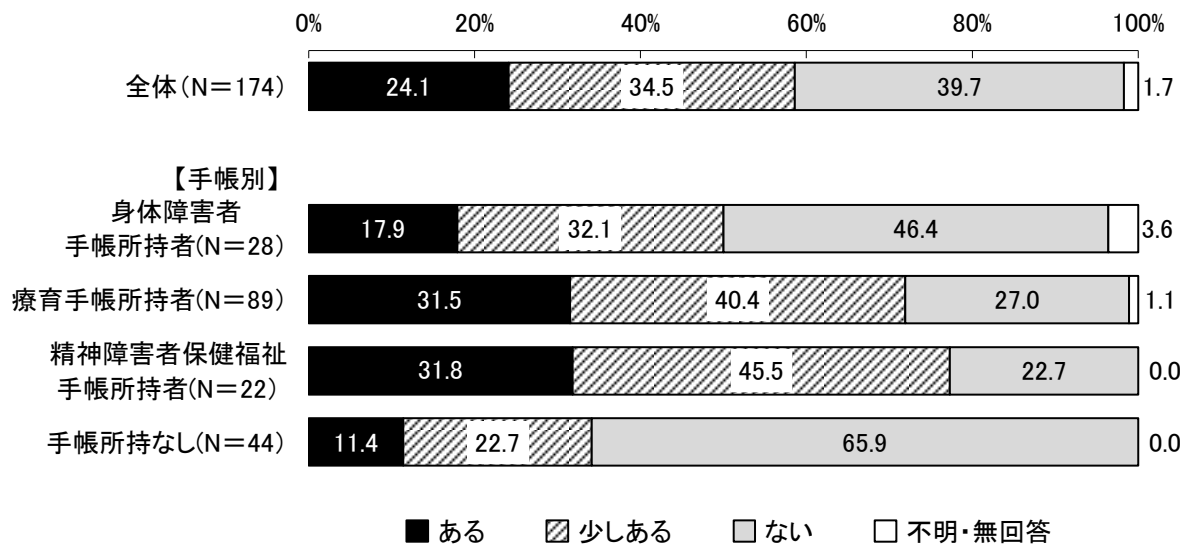
障害児問 33

本設問の選択肢は、以下のとおり合算して表記しています。

※『ある』:「ある」「少しある」を合わせた割合

全体では、『ある』が58.6%、「ない」が39.7%となっています。

手帳別でみると、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者で『ある』が他と比べて高くなっています。

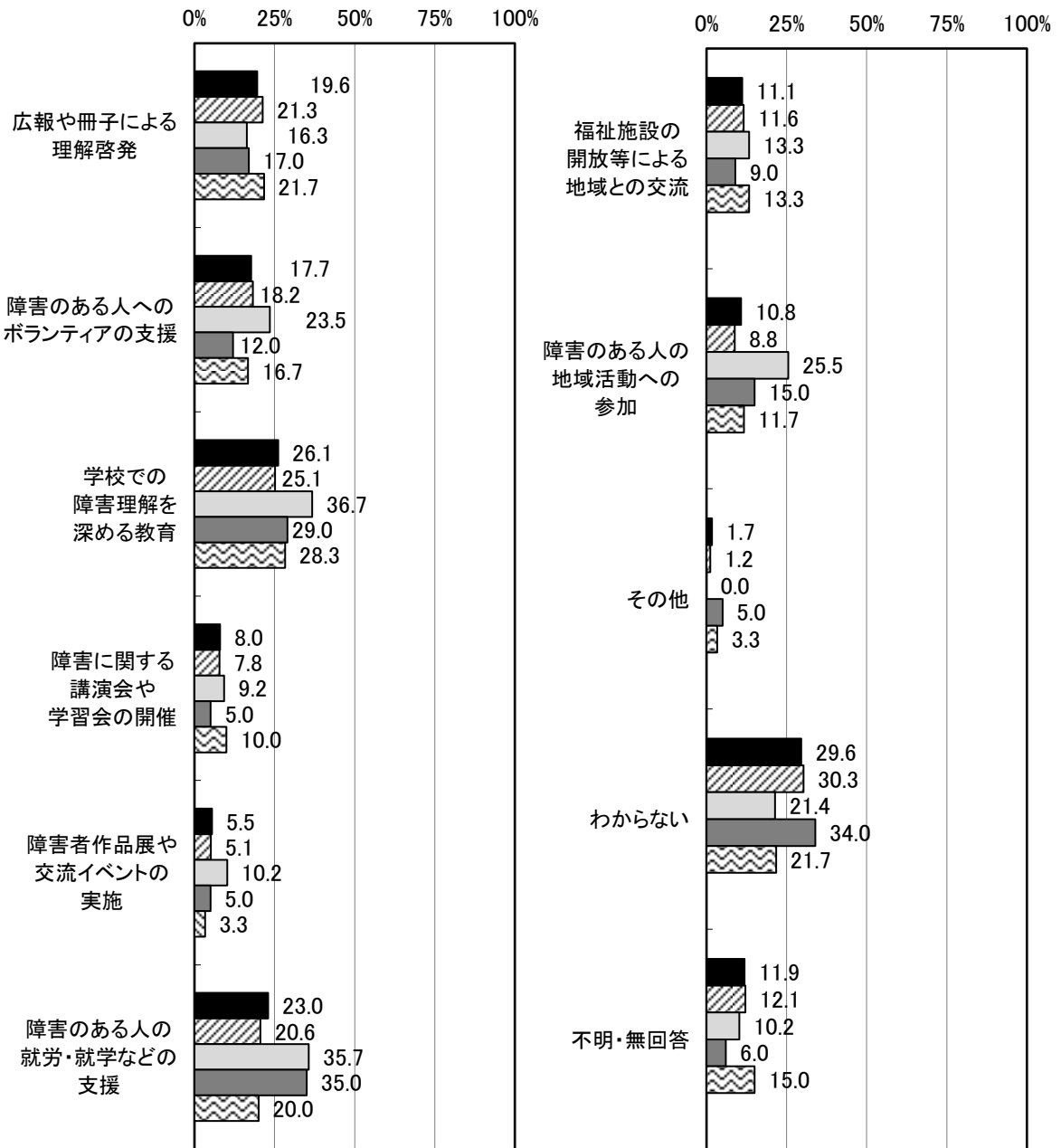


(42) 障害に対する市民の理解を深めるためには、何が重要だと思いますか。(〇は3つまで)

障害者問 30

全体では、「わからない」を除き、「学校での障害理解を深める教育」が26.1%と最も高く、次いで「障害のある人の就労・就学などの支援」が23.0%となっています。

手帳別で見ると、療養手帳所有者で「学校での障害理解を深める教育」「障害のある人の就労・就学などの支援」、精神障害者保健福祉手帳所有者で「障害のある人の就労・就学などの支援」が他と比べて高くなっています。

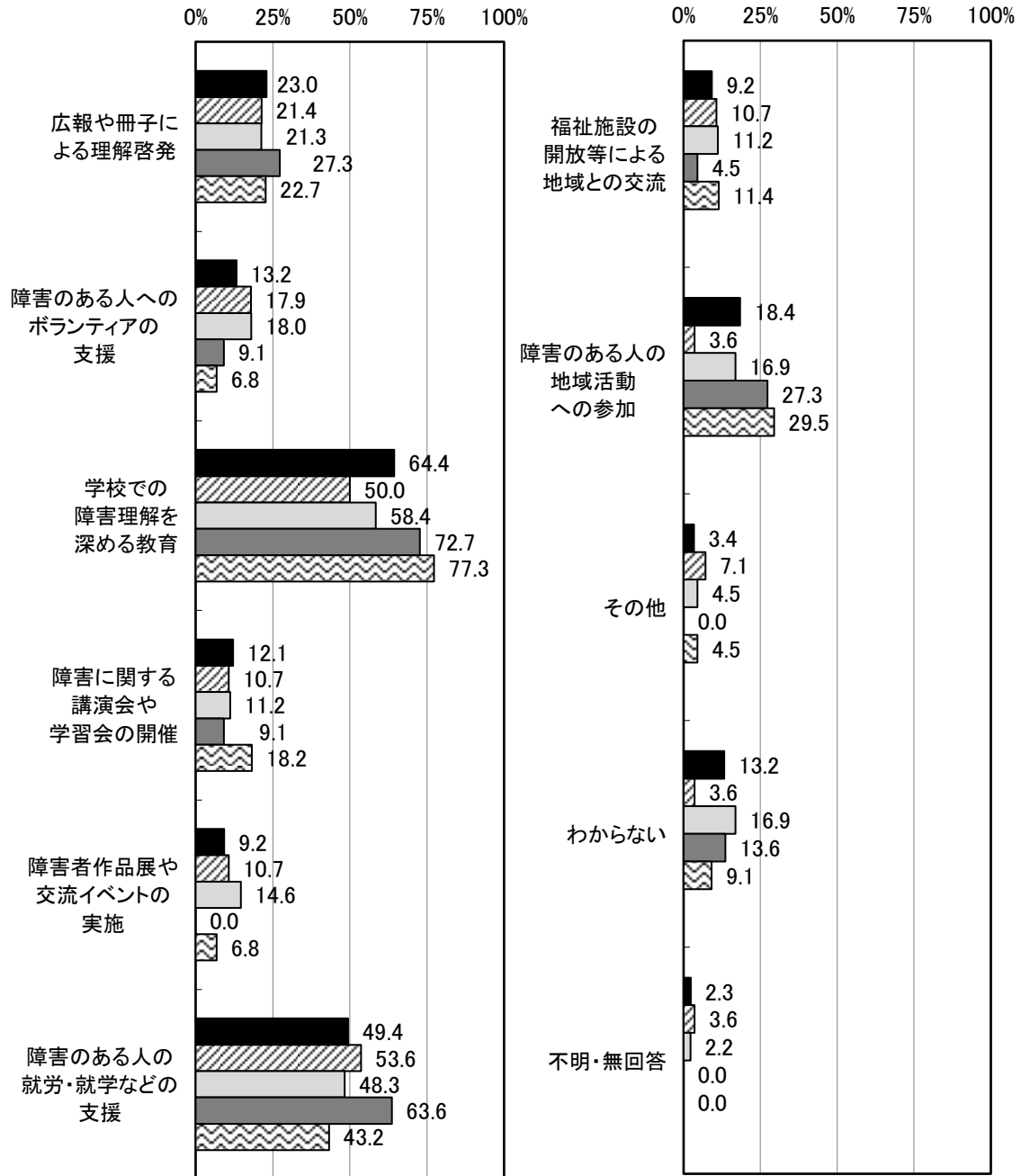


- 全体 (N=959)
- ▨ 身体障害者手帳所有者 (N=670)
- 療養手帳所有者 (N=98)
- 精神障害者保健福祉手帳所有者 (N=100)
- ▨ 手帳所持なし (N=60)

障害児問34

全体では、「学校での障害理解を深める教育」が64.4%と最も高く、次いで「障害のある人就業・就学などの支援」が49.4%となっています。

手帳別で見ると、精神障害者保健福祉手帳所持者で「障害のある人就業・就学などの支援」が他と比べて高くなっています。



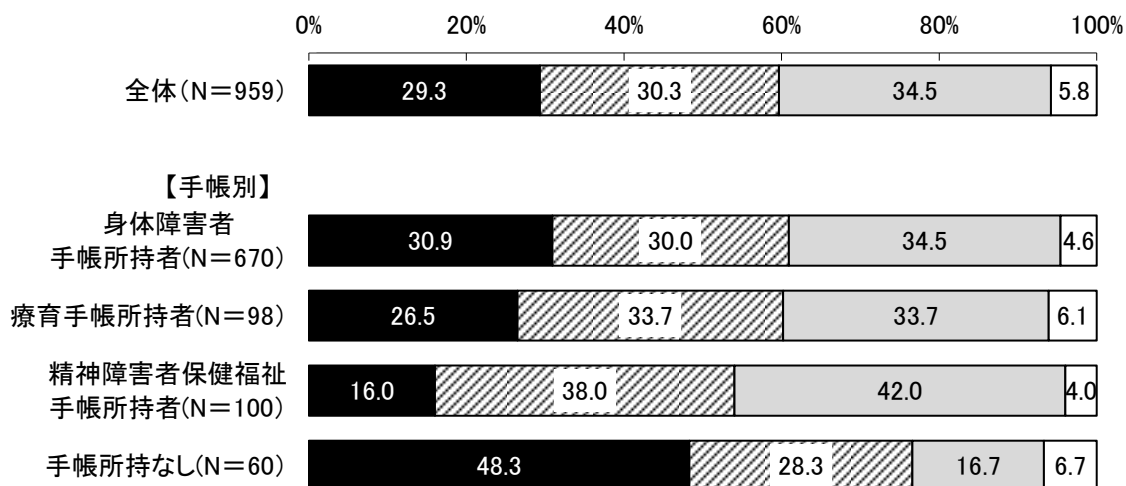
- 全体 (N=174)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N=28)
- 療育手帳所持者 (N=89)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=22)
- ▨ 手帳所持なし (N=44)

(43) あなたは、成年後見制度についてご存じですか。(〇は1つだけ)

障害者問 31

全体では、「名前も内容も知っている」が 29.3%、「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」が 30.3%、「名前も内容も知らない」が 34.5%となっています。

手帳別で見ると精神障害者保健福祉手帳所有者で「名前も内容も知らない」が他と比べて高くなっています。

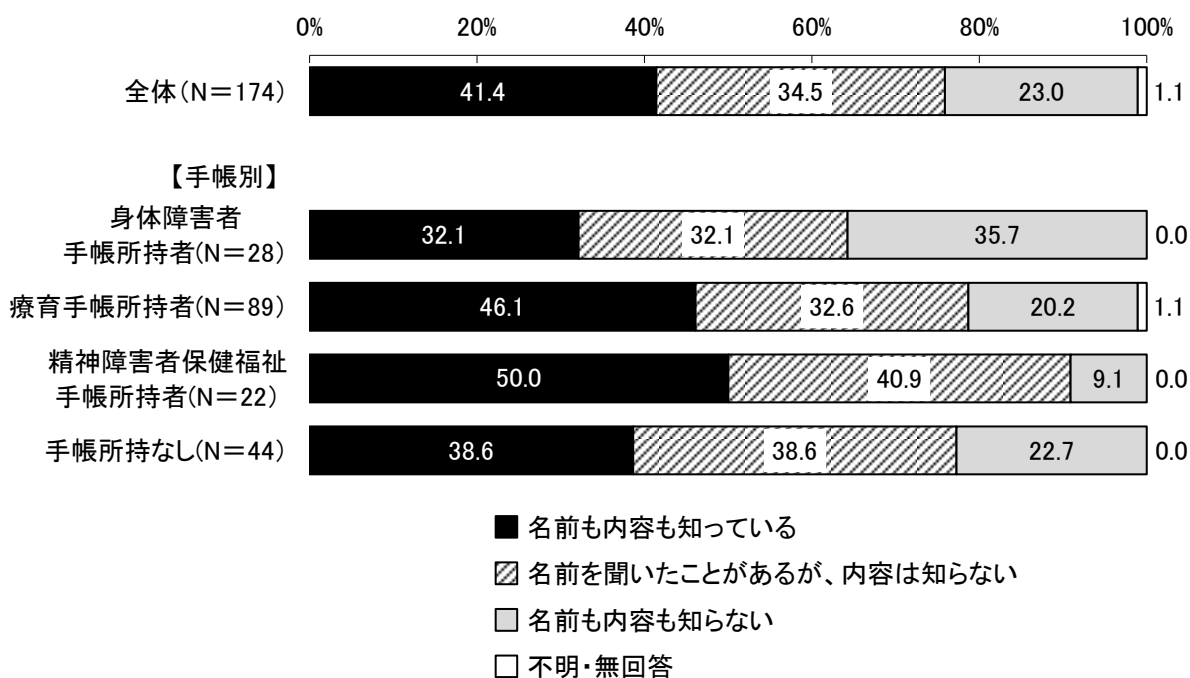


- 名前も内容も知っている
- ▨ 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない
- 名前も内容も知らない
- 不明・無回答

障害児問 35

全体では、「名前も内容も知っている」が41.4%、「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」が34.5%、「名前も内容も知らない」が23.0%となっています。

手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者で「名前も内容も知らない」が他と比べて高くなっています。

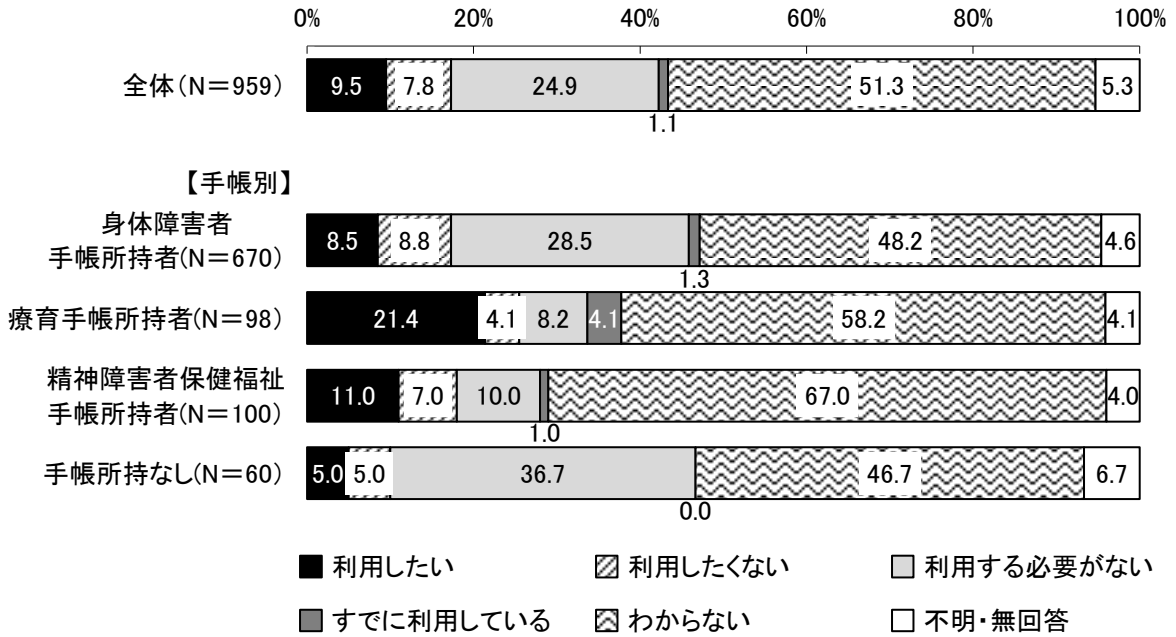


(44) あなたは、成年後見制度について、将来的に利用したいと思いますか。(〇は1つだけ)

障害者問 32

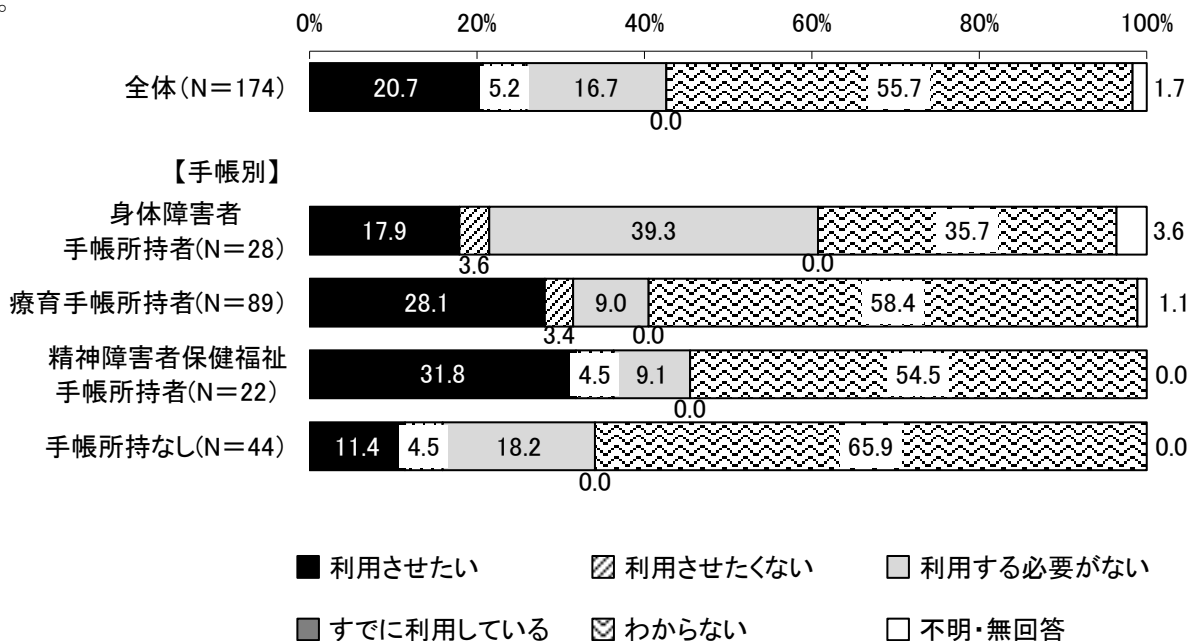
全体では、「わからない」が51.3%と最も高く、次いで「利用する必要がない」が24.9%となっています。

手帳別で見ると療育手帳所持者で「利用したい」が他と比べて高くなっています。



障害児問 36

全体では、「わからない」が55.7%と最も高く、次いで「利用させたい」が20.7%となっています。手帳別で見ると、精神障害者保健福祉手帳所持者で「利用させたい」が他と比べて高くなっています。



12 碧南市の障害者支援への取り組みについて

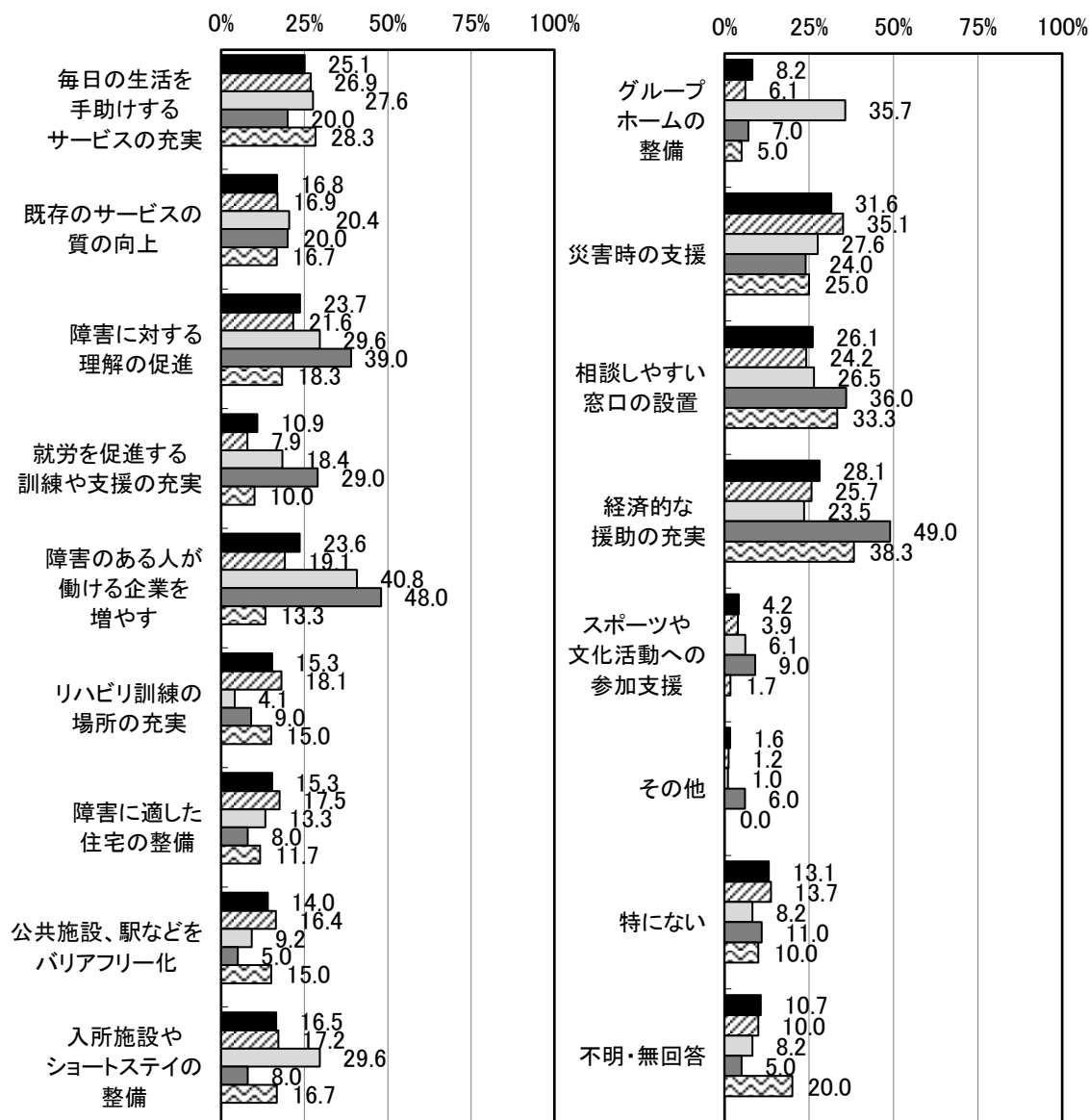
(45) 障害者福祉施策に対して重点的に取り組んでほしいことをお答えください。

(〇は5つまで)

障害者問 33

全体では、「災害時の支援」が31.6%と最も高く、次いで「経済的な援助の充実」が28.1%となっています。

手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者で「災害時の支援」、療育手帳所持者で「障害に対する理解の促進」、精神障害者保健福祉手帳所持者、手帳所持なしで「経済的な援助の充実」がそれぞれ高くなっています。



■ 全体 (N=959)

□ 療育手帳所持者 (N=98)

▨ 手帳所持なし (N=60)

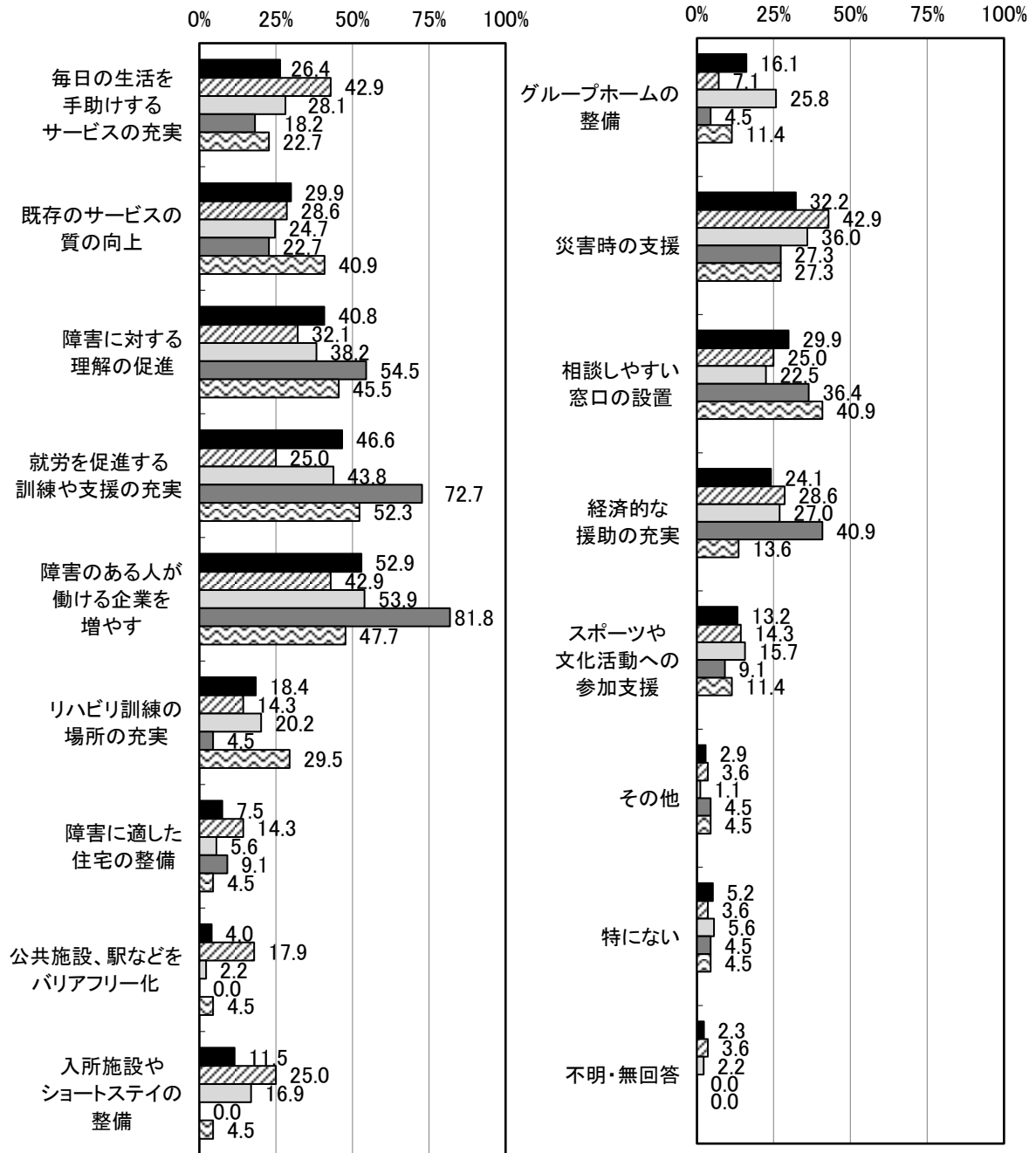
▨ 身体障害者手帳所持者 (N=670)

■ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=100)

障害児問 37

全体では、「障がいのある人が働ける企業を増やす」が 52.9%と最も高く、次いで「就労を促進する訓練や支援の充実」が 46.6%となっています。

手帳別で見ると、精神障害者保健福祉手帳所持者で「就労を促進する訓練や支援の充実」「障がいのある人が働ける企業を増やす」が他と比べて高くなっています。



- 全体 (N=174)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N=28)
- 療育手帳所持者 (N=89)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=22)
- ▨ 手帳所持なし (N=44)

13 介護の状況について

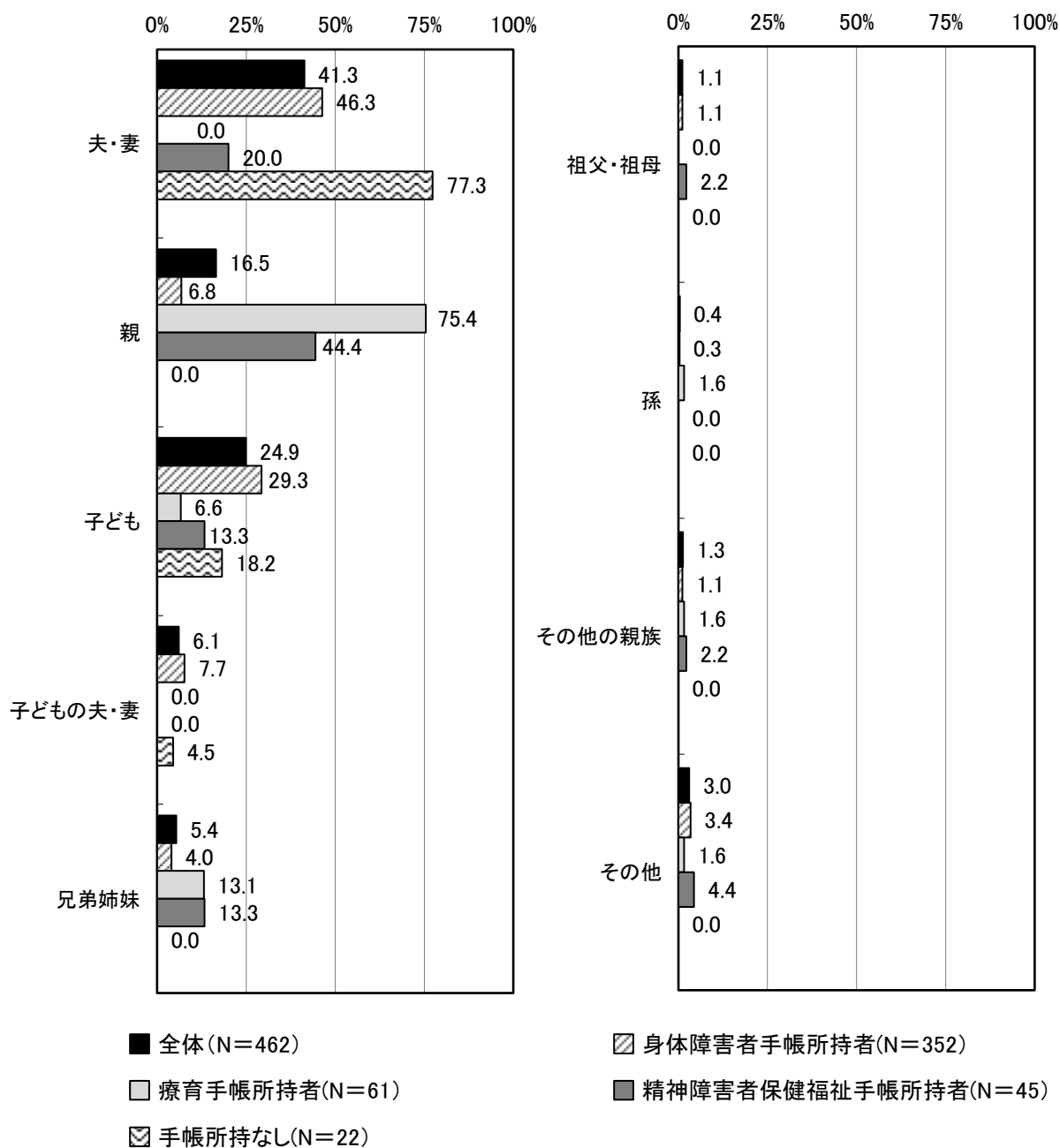
※これ以降は介護者についての質問となり、不明・無回答を除いて算出しています。

(46) 宛名の方から見て、あなたは次のどれにあたりますか。(〇は1つだけ)

障害者問 35

全体では、「夫・妻」が41.3%と最も高く、次いで「子ども」が24.9%となっています。

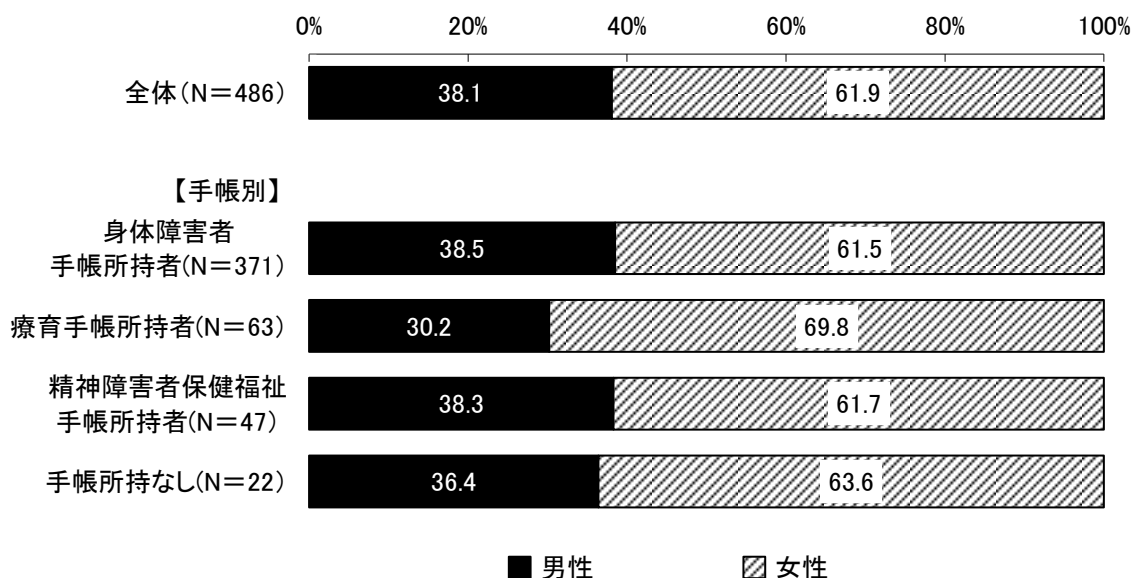
手帳別でみると、療養手帳所持者で「親」が他と比べて高くなっています。



(47) あなたの性別について、あてはまるものに○をつけてください。(○は1つだけ)

障害者問 36

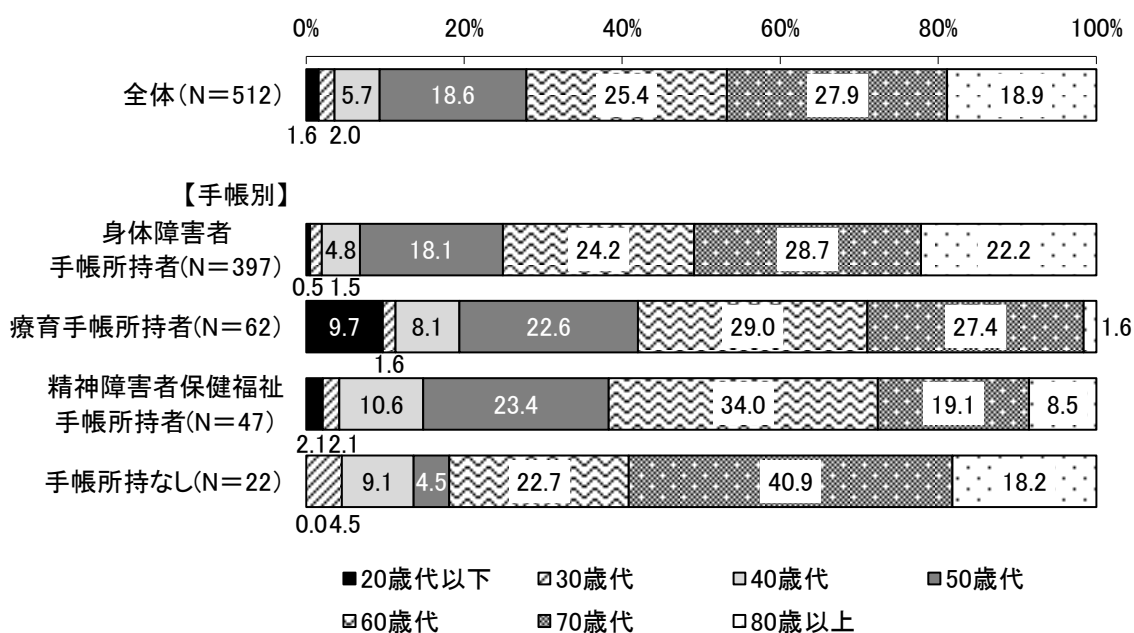
全体では、「男性」が38.1%、「女性」が61.9%となっています。
手帳別でみると、療養手帳所持者で「女性」が他と比べて高くなっています。



(48) あなたの年齢をお答えください。(令和2年5月1日現在)(数字を記入)

障害者問 37

全体では、「70歳代」が27.9%と最も高く、次いで「60歳代」が25.4%となっています。
手帳別でみると、身体障害者手帳所持者で「80歳以上」が他と比べて高くなっています。

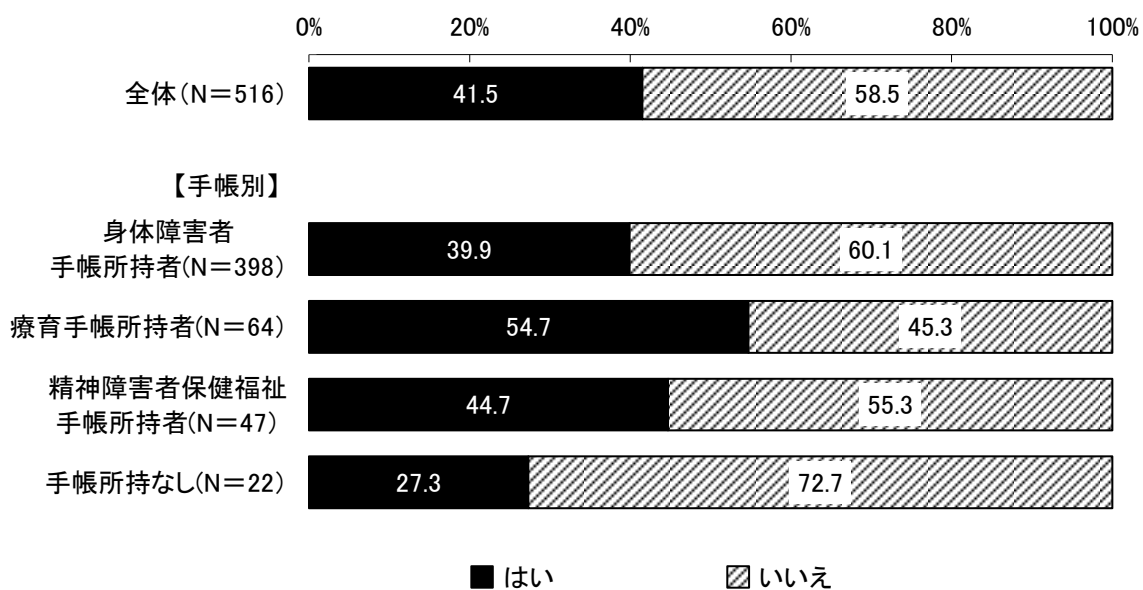


(49) あなたは仕事をしていますか。(〇は1つだけ)

障害者問 38

全体では、「はい」が41.5%、「いいえ」が58.5%となっています。

手帳別で見ると、療育手帳所持者で「はい」が他と比べて高くなっています。

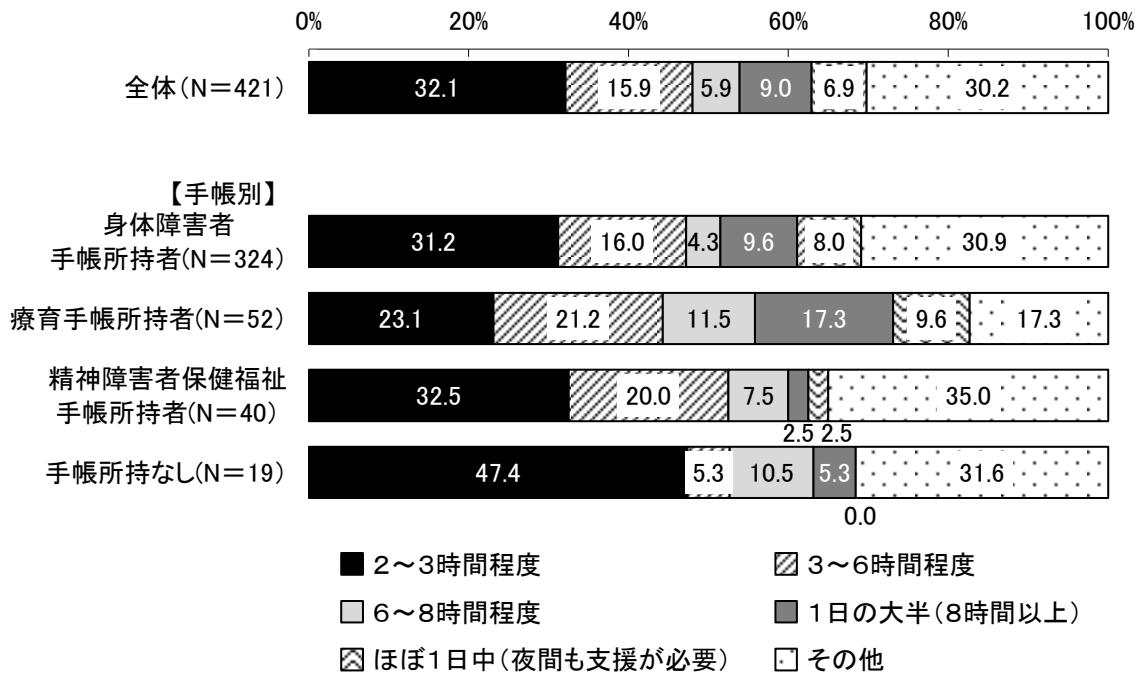


(50) 普段の生活の中で、あなたが1日あたりの支援にかけている時間はどれくらいですか。
(○は1つだけ)

障害者問 39

全体では、「その他」を除き、「2～3時間程度」が32.1%と最も高く、次いで「3～6時間程度」が15.9%となっています。

手帳別でみると、療養手帳所持者で「1日の大半（8時間以上）」が他と比べて高くなっています。



(51) あなたが宛名の方ご本人の支援について、負担に感じることはありますか。
(○は1つだけ)

障害者問 40

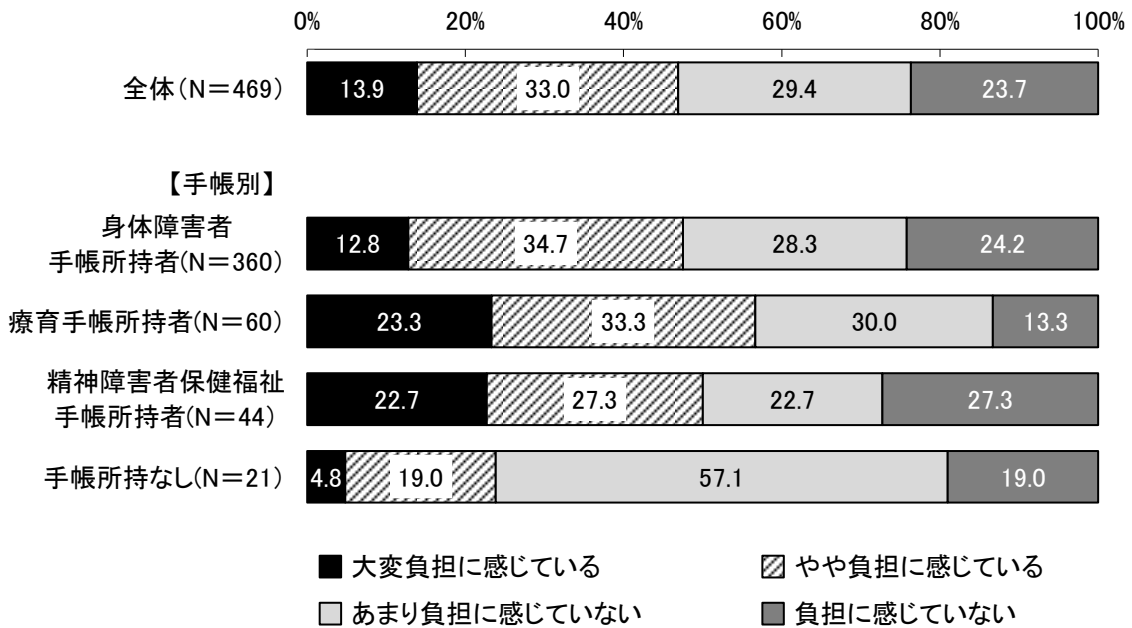
本設問の選択肢は、以下のとおり合算して表記しています。

※『負担に感じている』:「大変負担に感じている」「やや負担に感じている」を合わせた割合

『負担に感じていない』:「あまり負担に感じていない」「負担に感じていない」を合わせた割合

全体では、『負担に感じている』が46.9%、『負担に感じていない』が53.1%となっています。

手帳別でみると、療養手帳所持者で『負担に感じている』が他と比べて高くなっています。

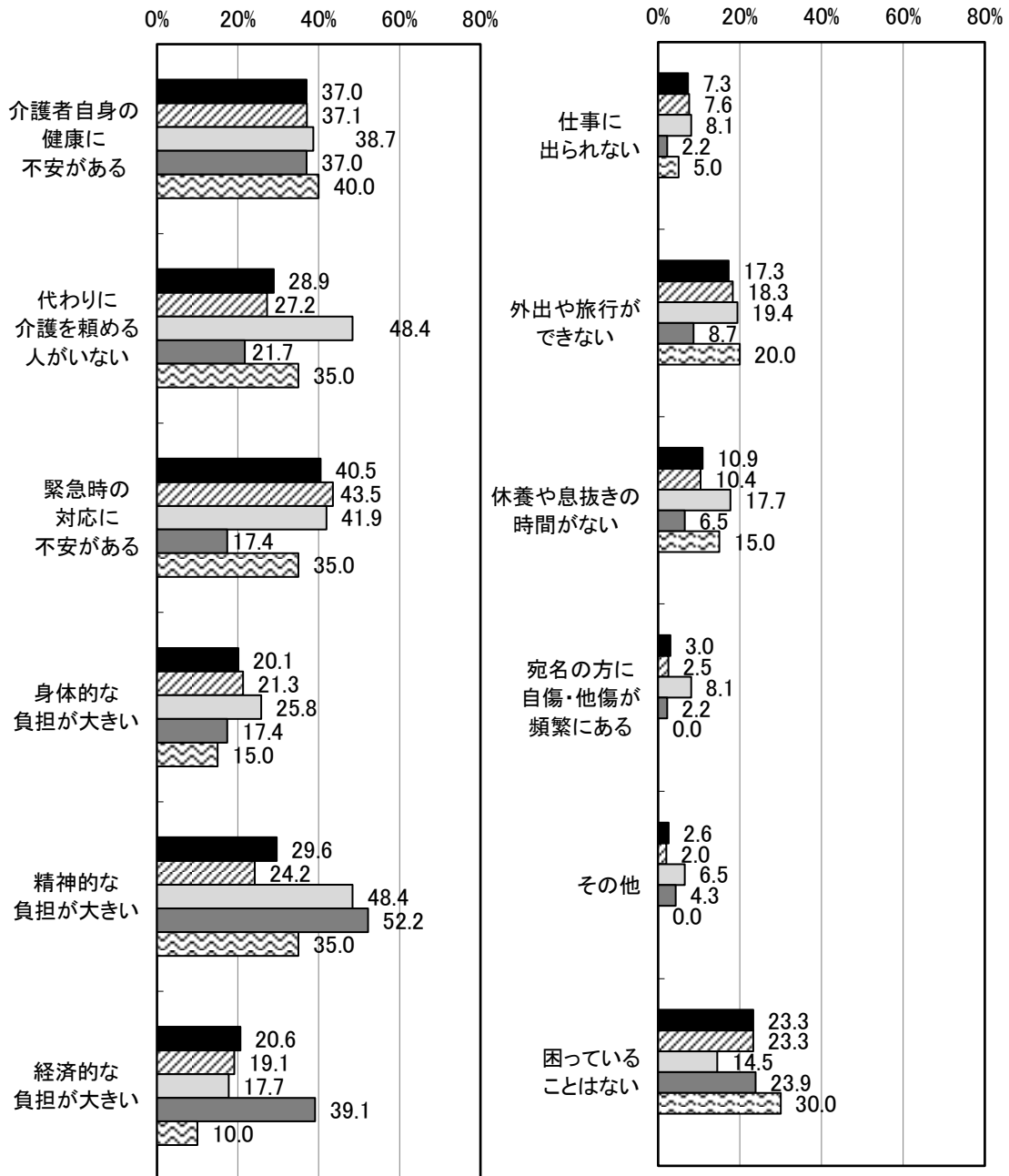


(52) あなたが支援する上で困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

障害者問 41

全体では、「緊急時の対応に不安がある」が 40.5%と最も高く、次いで「介護者自身の健康に不安がある」が 37.0%となっています。

手帳別で見ると、療養手帳所持者で「代わりに介護を頼める人がいない」が他と比べて高くなっています。



■ 全体 (N=467)

□ 療育手帳所持者 (N=62)

▨ 手帳所持なし (N=20)

▨ 身体障害者手帳所持者 (N=356)

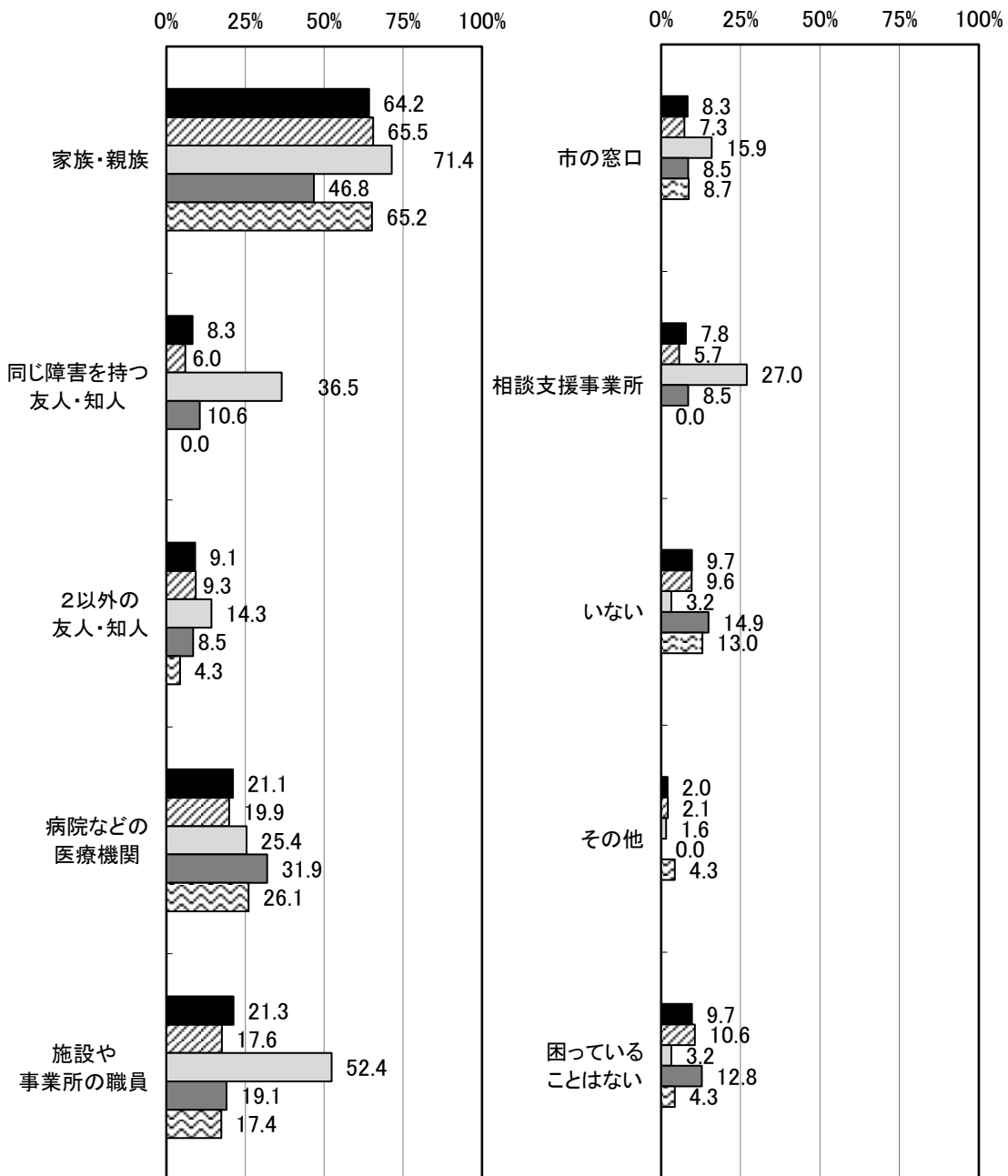
■ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=46)

(53) あなたは、普段、悩みや困ったことをどなたに相談しますか。
(あてはまるものすべてに○)

障害者問 42

全体では、「家族・親族」が64.2%と最も高く、次いで「施設や事業所の職員」が21.3%となっています。

手帳別で見ると、療養手帳所持者で「同じ障害を持つ友人・知人」「施設や事業所の職員」「相談支援事業所」、精神障害者保健福祉手帳で「経済的な負担が大きい」が他と比べて高くなっています。



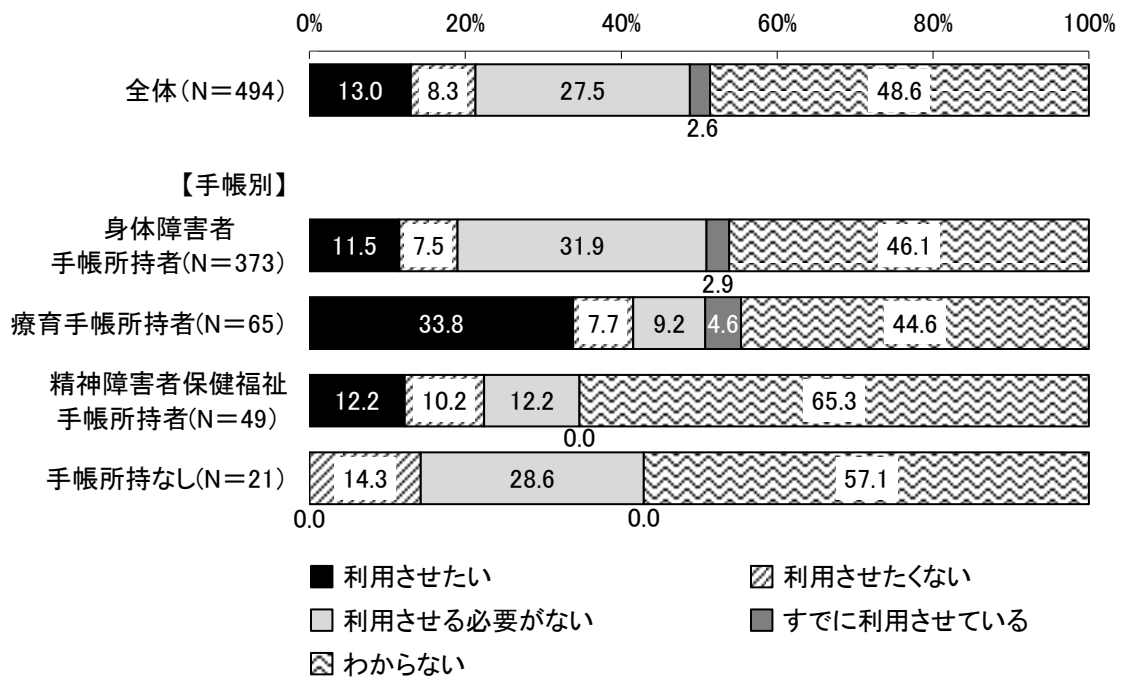
- 全体 (N=503)
- ▨ 身体障害者手帳所持者 (N=386)
- 療養手帳所持者 (N=63)
- 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=47)
- 手帳所持なし (N=23)

(54) あなたは宛名の方に対して、将来的に成年後見制度を利用させたいと思いますか。
(○は1つだけ)

障害者問 43

全体では、「わからない」を除き、「利用させる必要がない」が27.5%と最も高く、次いで「利用させたい」が13.0%となっています。

手帳別でみると、療養手帳所持者で「利用させたい」が他と比べて高くなっています。

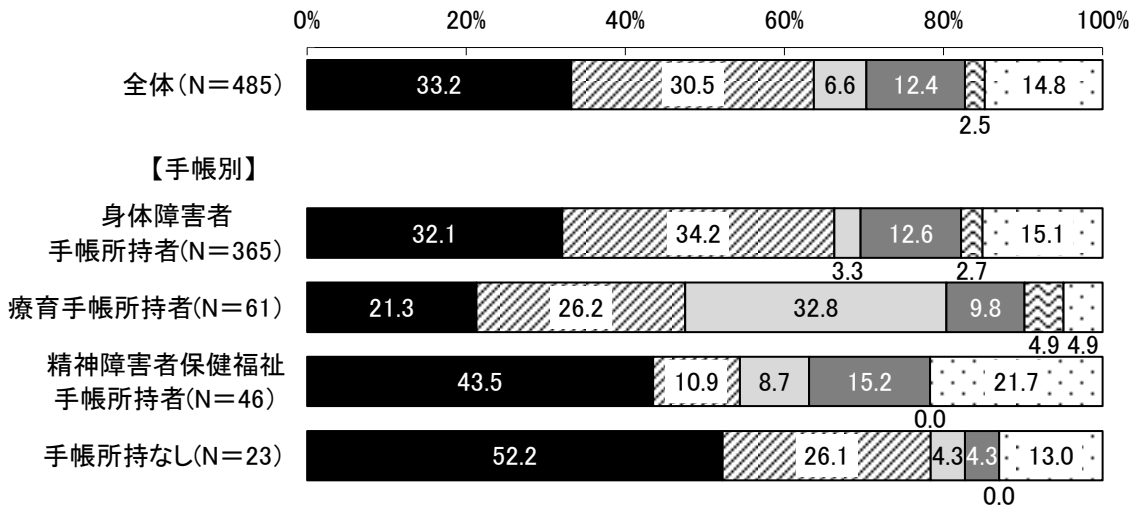


(55) 今後、あなたは宛名の方をどのように支援していきたいと思いますか。(〇は1つだけ)

障害者問 44

全体では、「自宅で家族などを中心に支援していきたい」が 33.2%と最も高く、次いで「自宅で福祉サービスを利用しながら支援していきたい」が 30.5%となっています。

手帳別でみると、療養手帳所持者で「グループホームに入居し、福祉サービスを利用しながら支援していきたい」が他と比べて高くなっています。



- 自宅で家族などを中心に支援していきたい
- ▨ 自宅で福祉サービスを利用しながら支援していきたい
- グループホームに入居し、福祉サービスを利用しながら支援していきたい
- 施設や病院などに入所・入院させたい
- ▨ その他
- わからない

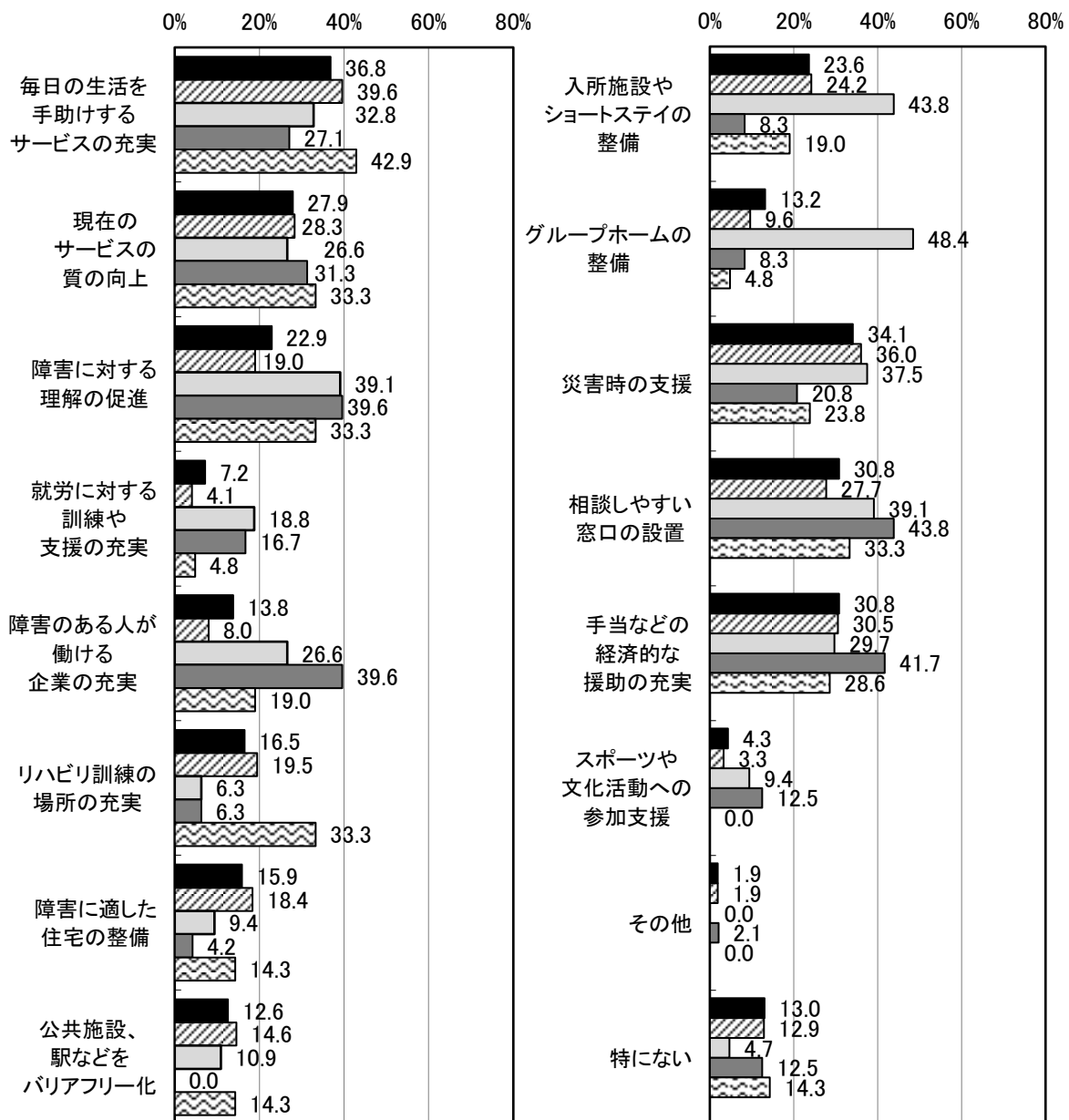
(56) 障害者福祉施策に対して重点的に取り組んでほしいことをお答えください。

(○は5つまで)

障害者問 45

全体では、「毎日の生活を手助けするサービスの充実」が 36.8%と最も高く、次いで「災害時の支援」が 34.1%となっています。

手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者、手帳所持なしで「毎日の生活を手助けするサービスの充実」、療育手帳所持者で「グループホームの整備」、精神障害者保健福祉手帳所持者で「相談しやすい窓口の設置」がそれぞれ高くなっています。



■ 全体 (N=484)

▨ 身体障害者手帳所持者 (N=364)

□ 療育手帳所持者 (N=64)

■ 精神障害者保健福祉手帳所持者 (N=48)

▤ 手帳所持なし (N=21)

碧南市

へきなん障害者ハーモニープランアンケート調査

【調査結果報告書】

発行年月 令和2年 9月

発行 碧南市

編集 碧南市 福祉子ども部 福祉課

〒447-8601

愛知県碧南市松本町 28

電話：0566-41-3311（代表）